

令和7年度 決算事業報告書



子育て支援課



款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	諸費	会計名	一般会計
事業名		2-7	償還金(子育て支援課)						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	国庫及び県補助金	総合計画における位置づけ							
			⑧こどもが健やかに育つまちづくり							
			「4つの挑戦」から見た位置づけ							
			②教育に挑戦(子育て・教育のまち)							
	意図 (対象をどうするか)	過年度の国庫及び県支出金等の実績報告により適切に返金する。	根拠法令・要綱等							
			名称	補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律						
			URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/330AC0000000179/						
			名称	鳥取県補助金等交付規則						
	成果の視点 (どのような効果があるか)	国及び県の補助金、負担金の返還が適切に行える。	URL							
			URL							
決算増減の理由				執行率の理由						
母子生活支援入所に係る負担金の返還額が大きかったため				非該当						
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減						
	1,616,574 円	2,847,133 円	1,230,559 円	76.1 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減			本年度執行率	100.0 %		
	1,617 千円	2,848 千円	1,231 千円	76.1 %						
【事業内容】 令和6年度補助金実績等により、補助金の実績精算による返金を行う。										
【決算の状況】 (計画) 実績報告による令和6年度の国庫及び県補助金の返還通知に基づいて支払い処理をした。										
補助金等の名称				(計画)概算交付額	(実績)確定額	償還金額				
① 令和6年度児童扶養手当給付費国庫負担金				11,481,290円	11,466,123円	15,167円				
② 令和6年度児童手当交付金(国)				109,877,885円	109,832,551円	45,334円				
③ 令和6年度子ども・子育て支援事業費補助金(国)				3,128,000円	2,596,000円	532,000円				
④ 令和6年度子どものための教育・保育給付交付金(国)				41,592,739円	41,269,442円	323,297円				
⑤ 令和6年度子ども・子育て支援交付金(国)				21,735,000円	21,449,000円	286,000円				
⑥ 令和6年度鳥取県子ども・子育て支援交付金(県)				14,139,000円	13,959,000円	180,000円				
⑦ 令和6年度未熟児養育医療費等国庫負担金(国)				136,200円	66,336円	69,864円				
⑧ 令和6年度児童入所施設措置費等国庫負担金(国)				623,731円	0円	623,731円				
⑨ 令和6年度鳥取県助産施設・母子生活支援施設等入所措置費負担金(県)				311,865円	0円	311,865円				
⑩ 令和6年度子育てのための施設等利用給付交付金(国)				1,429,800円	1,368,550円	61,250円				
⑪ 令和6年度鳥取県子育てのための施設等利用給付県負担金(県)				714,900円	684,275円	30,625円				
⑫ 令和6年度出産・子育て応援交付金(国)				2,853,000円	2,852,000円	1,000円				
⑬ 令和6年度母子保健衛生費国庫補助金(国)				837,000円	565,000円	272,000円				
⑭ 令和6年度子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金(国)				298,000円	203,000円	95,000円				
(合計)				209,158,410円	206,311,277円	2,847,133円				
(実績)										
(1)成果上の実績										
①達成出来たこと(成果実績)とその理由 額の確定に伴い、国・県へ適切に返還を行うことができた。										
②達成出来なかったこと(問題)とその理由 引き続き、返還額の確実な予算化を行う。										
(2)活動上の実績										
①実施出来たこと(活動実績)とその理由 適宜交付申請、実績報告等の事務処理を行い、補助金等の適正な執行を行えた。										
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 返還額が大きい事業があるため、見込額の精査をより、緻密に行う必要がある。										
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額		
						22 償還金、利子及び割引料	1,616,574	2,847,133		
	一般財源			1,616,574	2,847,133					
	計			1,616,574	2,847,133	計	1,616,574	2,847,133		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		年度実績として補助金、負担金等の返金が生じた場合の事務を適正に執行する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	引き続き補助金等の実績精算に伴う返金を適切に行う。								
	解決すべき課題への方策		事業費用の動向を注視しながら、積算額と精算額に大幅な乖離が発生しないように概算額を見込む必要がある。							

事業名	2-7	償還金(子育て支援課)	所属名	子育て支援課
【令和7年度の償還金の主な特徴】 ①令和6年度児童扶養手当給付費国庫負担金 理由) 児童扶養手当支給総額が見込みより、少なかったため。 ②令和6年度児童手当交付金(国) 理由) 年度途中の転出や出生数の減少により支給児童が少なく、給付実績が減ったため。 ③令和6年度子ども・子育て支援事業費補助金(国) 理由) 児童手当制度改正の周知文書及び認定請求書送付の事務経費が見込みより少なかったため。 ④令和6年度子どものための教育・保育給付交付金(国) 理由) 転入による0歳児の広域入所の委託料を見込んで申請をしていたが、転入者がいなかったため。 ⑤⑥令和6年度子ども・子育て支援交付金(国・県) 理由) ショートステイやファミリー・サポート・センター等の実績が見込みより少なかったため。 ⑦令和6年度未熟児養育医療費等国庫負担金(国) 理由) 申請者がいたときのために交付申請をしていたが、対象者がおらず全額不要となったため。 ⑧令和6年度児童入所施設措置費等国庫負担金(国) 理由) 入所者がいたときのために交付申請をしていたが、入所者がおらず全額不要となったため。 ⑨令和6年度鳥取県助産施設・母子生活支援施設等入所措置費負担金(県) 理由) 入所者がいたときのために交付申請をしていたが、入所者がおらず全額不要となったため。 ⑩⑪令和6年度子育てのための施設等利用給付交付金(国・県) 理由) 町外園に通う1号認定の預かり保育料(時間外保育や長期休みの保育)の利用見込み数が少なく、給付実績が減ったため。 ⑫令和6年度出産・子育て応援交付金(国) 理由) 妊娠・出産する人数が見込みより少なく、給付実績が減ったため。 ⑬令和6年度母子保健衛生費国庫補助金(国) 理由) 産後ケア、産婦健康診査、多胎妊娠の妊婦健康診査の実施件数が見込みより少なく支出が減ったため。 ⑭令和6年度子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金(国) 理由) オンライン研修が増え、研修会場への移動にかかる費用や研修の負担金などが減ったため。				

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	2	障がい者福祉費	会計名	一般会計	
事業名		5	特別児童扶養手当事務費						所属名	子育て支援課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	一定の障がいのある20歳未満の児童を家庭で監護、養育している父母等の方						総合計画における位置づけ			
								⑩ともに支え合い元気に暮らすまちづくり			
								「4つの挑戦」から見た位置づけ			
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)			
	意図 (対象をどうするか)	心や体に障がいのあるお子さんを育てている家庭に対して経済的負担を軽減することにより安心して生活することができる。						根拠法令・要綱等			
								名称	特別児童扶養手当等の支給に関する法律		
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/339AC0000000134		
								名称			
	成果の視点 (どのような効果があるか)	手当を支給することにより、これらの児童の福祉の増進を図る。						URL			
								名称			
URL											
決算増減の理由								執行率の理由			
前年度比較		前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減		本年度執行率	93.4 %
		64,698 円		69,122 円		4,424 円		6.8 %			
		前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減			
		65 千円		74 千円		9 千円		13.8 %			

【事業内容】

障害基礎年金と同程度の障がいのある20歳未満の児童を養育している方に対して手当を支給することにより障がい児の福祉増進を図る。当該事業は、受付・審査・県への進達等に要する事務費で、手当支給は県が行う。

○ 支給額(令和7年4月～令和8年3月(月額))

	手当額	備考
1級	月額56,800円(1,450円増)	()内は物価スライドにより変動した対前年比
2級	月額37,830円(970円増)	

本人、配偶者または扶養義務者の所得により支給制限あり

○ 支給月…4月、8月、11月の年3回(前月分まで支給)

【決算の状況】

(計画)

・新規申請や現況届の受付、審査、県へ進達を行う。

(実績)

年度	受給権者数 (養育者数)		世帯状況 (3月末)		対象児童数 (3月末)		
	12月末	3月末	児童1人	児童2人	1級	2級	計
R5	23人	27人	23世帯	4世帯	5人	26人	31人
R6	32人	33人	28世帯	5世帯	3人	35人	38人
R7	31人	31人	26世帯	5世帯	3人	33人	36人

〈歳入〉

・特別児童扶養手当事務取扱費委託金
改訂単価×受給権者数(見込み)
1,950円×38人＝74,100円

〈歳入〉

・特別児童扶養手当事務取扱費委託金
改訂単価×受給権者数(R7.12月末)
2,131円×31人＝66,061円

〈歳出〉

・県進達業務事務用品(ファイル、付箋等)
74,000円

〈歳出〉

・県進達業務事務用品(ファイル、付箋等)
69,122円

(歳入内訳 単位:円)

(歳出内訳 単位:円)

款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額
14-3-2-2	特別児童扶養手当事務取扱費委託金	64,256	66,061	10 需用費	64,698	69,122
	一般財源	442	3,061			
計		64,698	69,122	計	64,698	69,122

今後に向けて

①今後の事業全体の方向性とその内容

県と受給権者の橋渡し役として適正な進達業務を遂行し、継続的に実施する。

②次年度へ向けた次への行動・具体策

達成出来た点をさらに伸ばす方策	国県の指導に基づき、事業の広報に努める。
解決すべき課題への方策	窓口申請時に、こども家庭センターと連携し、受給権者の意向を尊重しながら相談対応を行い、必要なサービスを提供する。

事業名	5	特別児童扶養手当事務費	所属名	子育て支援課
(1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 新規申請や現況届の受付、審査、県へ進達を行い、対象者へ確実な手当支給が行われた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 引き続き、適切な事務処理による県への進達を行い、確実な手当支給が行われるよう努める。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 広報に当該手当についてを掲載し、制度の周知を図り、必要な方へ情報を届けた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 窓口申請時に、当該手当以外の困りごとがないかなどの包括的な相談対応ができていない。				

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	少子化対策費	会計名	一般会計
事業名		1	誕生祝い事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町で満1歳又は満3歳を迎えた幼児のいる世帯で、南部町に引き続き居住する意思を有する保護者の方						総合計画における位置づけ		
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
	意図 (対象をどうするか)	町内で幼児が1歳及び3歳を迎えたことを祝い、南部町に愛着を持ってもらう。						根拠法令・要綱等		
								名称	南部町誕生祝い事業要綱	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000970.html	
								名称		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	子育て世代が誕生祝いに満足し、南部町に愛着を持ちこどもをもうけるか考えるきっかけとなる。						URL		
								決算増減の理由		執行率の理由
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	非該当		非該当		
		3,546,876 円	2,840,206 円	△ 706,670 円	△ 19.9 %					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減					
		3,768 千円	3,613 千円	△ 155 千円	△ 4.1 %					
						本年度執行率	78.6 %			
【事業内容】										
○誕生祝い事業として、1歳・3歳の誕生を祝う。 ・1歳については、出生時から南部町に住所を有している児童が1歳の誕生日を迎えた時に、その後も引き続き南部町に居住する意思のある保護者にお誕生日カードを贈呈し、誕生祝い品として南部町産農産物を贈呈する。また出生後1歳までに転入した方についても、同様にお誕生日カード及び誕生祝い品を贈呈する。 ・3歳については3歳到達予定の年度初め(4月)に町内施設の体験を案内し誕生祝いとして贈呈する。										
【決算の状況】										
(計画)										
・1歳の誕生日にお誕生日カードを贈呈し併せて誕生祝い品(地産地消)の品としてお米とフルーツを送る。全員に防災リュックを贈呈し、誕生祝い品はそれぞれの誕生月に郵送にて贈呈する。										
・3歳の誕生日を迎える予定の年度初めに、町内施設での体験を贈呈する。日帰り体験か宿泊体験を選択してもらい、保護者及び18歳未満の兄弟姉妹も一緒に体験してもらう。										
(単位:円)										
節		細 節		予算	決算	内容				
需用費		消耗品費		31,000	29,534	誕生カード(1歳)・事務用品費				
役務費		通信運搬費		32,000	31,710	申請書・決定通知郵送費				
扶助費		扶助費		3,550,000	2,778,962	誕生祝品費				
合計				3,613,000	2,840,206					
(1歳) 対象43人										
誕生祝い品①		人数	割合	(1歳) 対象43人		誕生祝い品②		人数	割合	(3歳) 対象46人
防災リュック		43	100%	米・フルーツ		43		100%	体験内容	
1歳計		43	100%	1歳計		43		100%	人数 割合	
									日帰り体験	
									花回廊	
									4 9%	
									緑水園	
									6 13%	
									収穫・ジェラート	
									4 9%	
									宿泊体験	
									てまり	
									2 4%	
									緑水園コテージ	
									30 65%	
									3歳計	
									46 100%	
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額		
15-2-2-5	市町村子育て応援交付金			649,000	598,772	10 需用費	20,880	29,534		
						11 役務費	32,131	31,710		
						12 委託料	3,493,865	2,778,962		
	一般財源			2,897,876	2,241,434					
	計			3,546,876	2,840,206	計	3,546,876	2,840,206		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		南部町に住んでいるこども達の健やかな成長と安全を願い、お祝いの気持ちを伝える誕生祝い品や南部町に愛着を持ってもらえるようなお祝い体験を継続していく。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		お祝いを受けられた方の満足度は高い。1歳の祝い品では、米とフルーツの両方を贈呈したり、3歳の体験では新たなコース内容を取り入れるなど機会をとらえ内容を充実していく。							
	解決すべき課題への方策		対象者にアンケートを実施し、ニーズを踏まえた贈呈品の充実を図るとともに、誕生を祝う機会や実施時期について検討する。また、利用者の利便性向上に向けて申請方法の見直しを行う。							

事業名	1	誕生祝い事業	所属名	子育て支援課
(実績) (1) 成果上の実績 ① 達成出来たこと(成果実績)とその理由 実績 1歳・3歳とも申請数及び利用者数は 100%を達成した。 理由 対象者への案内や申請後のフォローを丁寧に行ったため。 ② 達成出来なかったこと(問題)とその理由 問題 アンケート調査の少数意見が反映できていない。 理由 意見に対して、提供業者と十分に打ち合わせができなかったため。 (2) 活動上の実績 ① 実施出来たこと(活動実績)とその理由 実績 誕生祝いの贈呈に対し満足度が高かった。 理由 1歳の誕生祝いとして、米とフルーツのどちらかを選択する方法から、両方を贈呈する方法に変更し、3歳は新たなコースを導入したため。 ② 実施出来なかったこと(活動上の問題点)とその理由 問題 申請しやすさのためテノヒラ役場の活用も検討したが導入を見合わせた。 理由 誕生祝い品やコースの内容の細やかな内容について、オンラインではなく電話による問い合わせが頻繁に寄せられ、その都度、個別に丁寧な説明対応が必要となったため。				

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	少子化対策費	会計名	一般会計																																																																									
事業名		5	子どもの広場管理事業						所属名	子育て支援課																																																																									
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	こども・子育て世代				総合計画における位置づけ																																																																													
						⑧こどもが健やかに育つまちづくり																																																																													
						「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																																													
						②教育に挑戦(子育て・教育のまち)																																																																													
						根拠法令・要綱等																																																																													
	意図 (対象をどうするか)	こどもたちが安心安全に遊び、親子や親同士、こども同士が交流できている。				名称	南部町子どもの広場設置条例																																																																												
						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000934.html																																																																												
						名称																																																																													
						URL																																																																													
	成果の視点 (どのような効果があるか)	子育て世代のニーズに合わせた、未就学児向けの公園を管理、整備することにより、幼児や子育て世代が安心して遊び、くつろぎ、交流できる。				名称																																																																													
URL																																																																																			
決算増減の理由						執行率の理由																																																																													
非該当						非該当																																																																													
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		92.7 %																																																																												
	921,593 円	833,510 円	△ 88,083 円	△ 9.6 %																																																																															
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																																																															
	1,057 千円	899 千円	△ 158 千円	△ 14.9 %																																																																															
【事業内容】 身近な子どもの遊び場がほしいという子育て世代のニーズに対応するために低年齢児用に整備した、グリコこそだてパークなんぶといこい荘「子どもの広場」を管理し、イベント開催等により未就学児と保護者の利用促進を図る。 【決算の状況】 (計画) ○グリコこそだてパークなんぶ ・芝生の育成・管理(芝刈り、水やり等) 委託料:334,500円 (実績) ○グリコこそだてパークなんぶ ・芝生の育成・管理(芝刈り、水やり等)を実施 委託料:318,968円 委託費減の理由:2月は雪のため未実施。 (委託料の内訳) <table><tr><td>目的</td><td>グリコこそだてパークなんぶの芝生の育成・管理</td></tr><tr><td>概要</td><td>草刈り等、芝刈り、水やり、肥料撒き、殺菌剤散布</td></tr><tr><td>相手方</td><td>社会福祉法人 祥和会(わかとり作業所)</td></tr><tr><td>随意契約(理由)</td><td>子どもの広場は、コミュニティ助成事業で整備しており、共生の地域づくりの一環として、こども、女性、高齢者、障がい者などと共に整備する方針となっているため、当該法人が身近な障がい者雇用事業者であるため。地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に基づく随意契約とする。</td></tr></table> ・公園ボランティア登録者4名(日常の見回り点検、イベント、清掃作業に参加) ・既存広場でのイベント開催 夏場の芝生の散水を利用した水遊びなど計画する。(令和6年度は計46人の親子が参加) ・ネーミングライツ契約企業と共同し労務提供及びイベント運営を行う。 ・既存広場で水遊びイベントを実施した。(労務提供:草刈り、ゴミ拾い等を併催) 開催日:令和7年9月6日(土) 参加者:こども48人 大人42人 計90人 チラシ配布やSNSで周知し参加者が増えた。 ネーミングライツ契約企業による労務提供及び参加賞として製品(お菓子等)を提供。 (歳入内訳 単位:円) <table><tr><td>款-項-目-節</td><td>科 目 名 称</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>921,593</td><td>833,510</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>921,593</td><td>833,510</td></tr></table> (歳出内訳 単位:円) <table><tr><td>節</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td>10 需用費</td><td>182,173</td><td>140,542</td></tr><tr><td>12 委託料</td><td>557,920</td><td>692,968</td></tr><tr><td>17 備品購入費</td><td>181,500</td><td>0</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>921,593</td><td>833,510</td></tr></table> 今後に向けて ①今後の事業全体の方向性とその内容 町内の未就学児が安心して利用できる公園を管理し、子育て環境の充実を図る。 ②次年度へ向けた次への行動・具体策 達成出来た点をさらに伸ばす方策 ネーミングライツ契約を継続して行う。子どもの広場を未就学児とその保護者に積極的に利用していただくため、維持管理や親子イベントを継続して実施する。 解決すべき課題への方策 親子で気軽に参加できる交流イベントや体験活動の充実を図り、魅力ある事業展開に努める。また、担当課職員自ら公園の巡回・点検を定期的に行い、危険箇所の早期発見に努め、必要な修繕を行う。										目的	グリコこそだてパークなんぶの芝生の育成・管理	概要	草刈り等、芝刈り、水やり、肥料撒き、殺菌剤散布	相手方	社会福祉法人 祥和会(わかとり作業所)	随意契約(理由)	子どもの広場は、コミュニティ助成事業で整備しており、共生の地域づくりの一環として、こども、女性、高齢者、障がい者などと共に整備する方針となっているため、当該法人が身近な障がい者雇用事業者であるため。地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に基づく随意契約とする。	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額																										一般財源	921,593	833,510		計	921,593	833,510	節	前年度決算額	本年度決算額	10 需用費	182,173	140,542	12 委託料	557,920	692,968	17 備品購入費	181,500	0																計	921,593	833,510
目的	グリコこそだてパークなんぶの芝生の育成・管理																																																																																		
概要	草刈り等、芝刈り、水やり、肥料撒き、殺菌剤散布																																																																																		
相手方	社会福祉法人 祥和会(わかとり作業所)																																																																																		
随意契約(理由)	子どもの広場は、コミュニティ助成事業で整備しており、共生の地域づくりの一環として、こども、女性、高齢者、障がい者などと共に整備する方針となっているため、当該法人が身近な障がい者雇用事業者であるため。地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に基づく随意契約とする。																																																																																		
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額																																																																																
	一般財源	921,593	833,510																																																																																
	計	921,593	833,510																																																																																
節	前年度決算額	本年度決算額																																																																																	
10 需用費	182,173	140,542																																																																																	
12 委託料	557,920	692,968																																																																																	
17 備品購入費	181,500	0																																																																																	
計	921,593	833,510																																																																																	

事業名	5	子どもの広場管理事業	所属名	子育て支援課														
(アンケート結果) R7.8月に実施したコードモンによるアンケートでは、回答者130名の内、約9割が子どもの広場を認知し、約8割が利用経験があることから、一定程度定着していることが確認できた。 (ネーミングライツ契約) 契約企業: 契約企業:グリコマニュファクチャリングジャパン株式会社 契約期間: R5.9.1～R8.8.31(3年間) 契約内容: (1)子どもの広場ネーミングライツの愛称決定「グリコこそだてパークなんぶ」 (2)グリコ従業員が子育て広場の清掃活動やイベントに参加 (3)子どもの広場でのイベント及び子育て支援に関連する講習会への製品提供 (計画) ○いこい荘「子どもの広場」 ・芝生の育成・管理(芝刈り、水やり等) 委託料:374,000円 (実績) ○いこい荘「子どもの広場」 ・芝生の育成・管理(芝刈り、水やり等)の実施 委託料:374,000円 <table><tr><td>目的</td><td>いこい荘「子どもの広場」の管理</td></tr><tr><td>概要</td><td>日常点検、草刈り等、芝刈り、落葉・枯葉処理、水やり、肥料撒き、殺菌剤散布</td></tr><tr><td>相手方</td><td>NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ</td></tr><tr><td>随意契約(理由)</td><td>いこい荘「子どもの広場」はいこい荘の敷地内にあることから施設本体と一体的な管理が効率的であり、日々の目視点検も容易なことなどから、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号によりいこい荘を指定管理している法人と随意契約とする。</td></tr></table> ○芝刈り機点検修理委託 ・定期的に年1回点検修理を行う。 (委託料内訳) <table><tr><td>目的</td><td>グリコこそだてパークなんぶ・いこい荘「子どもの広場」で活用する芝刈り機の保守点検</td></tr><tr><td>概要</td><td>エンジンオイル、プラグ、刈刃、エアエレメント、点検料</td></tr><tr><td>相手方</td><td>鳥取西部農業協同組合 南部農機自動車センター</td></tr></table> (実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 実績 既存広場で水遊びイベントを実施した。 チラシ配布やSNSで周知し参加者が増えた。 理由 開催日を8月から9月に変更し、暑さによる負担を軽減することで、参加しやすい日程となったため。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 問題 参加人数は増加したものの、新たな利用者の確保や利用者層の拡大に向けた取組が必要である。 理由 幼児や子育て世代が気軽に集い、交流できる場やイベントの周知・参加促進が十分でなかったため。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 実績 委託先と連携して、公園内の芝生等の管理が年間を通し適切に行うことができた。 理由 委託先と担当課で密に連携がとれたため。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 問題 グリコこそだてパークなんぶの遊具のメンテナンスを十分に実施することができなかった。 理由 公園ボランティアのほか、担当者による点検を実施し、町が修繕する体制としているが、経年劣化に伴う塗装の剥がれ等への修繕対応が十分でなかったため。					目的	いこい荘「子どもの広場」の管理	概要	日常点検、草刈り等、芝刈り、落葉・枯葉処理、水やり、肥料撒き、殺菌剤散布	相手方	NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ	随意契約(理由)	いこい荘「子どもの広場」はいこい荘の敷地内にあることから施設本体と一体的な管理が効率的であり、日々の目視点検も容易なことなどから、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号によりいこい荘を指定管理している法人と随意契約とする。	目的	グリコこそだてパークなんぶ・いこい荘「子どもの広場」で活用する芝刈り機の保守点検	概要	エンジンオイル、プラグ、刈刃、エアエレメント、点検料	相手方	鳥取西部農業協同組合 南部農機自動車センター
目的	いこい荘「子どもの広場」の管理																	
概要	日常点検、草刈り等、芝刈り、落葉・枯葉処理、水やり、肥料撒き、殺菌剤散布																	
相手方	NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ																	
随意契約(理由)	いこい荘「子どもの広場」はいこい荘の敷地内にあることから施設本体と一体的な管理が効率的であり、日々の目視点検も容易なことなどから、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号によりいこい荘を指定管理している法人と随意契約とする。																	
目的	グリコこそだてパークなんぶ・いこい荘「子どもの広場」で活用する芝刈り機の保守点検																	
概要	エンジンオイル、プラグ、刈刃、エアエレメント、点検料																	
相手方	鳥取西部農業協同組合 南部農機自動車センター																	

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉費総務費	会計名	一般会計																																																
事業名		1	児童福祉事務費						所属名	子育て支援課																																																
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町外の保育所等に入所している保護者の方						総合計画における位置づけ																																																		
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり																																																		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)																																																		
	意図 (対象をどうするか)	・住民の方が望む保育サービスを円滑に受けられるようにしている。 ・幼児教育、保育の無償化に伴い、保護者の負担軽減を行うことにより、幼児教育の推進を図っている。						根拠法令・要綱等																																																		
								名称	児童福祉法																																																	
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/322AC0000000164																																																	
								名称	南部町保育所条例																																																	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	・町外の保育施設への入所ニーズへの対応や、転入時に継続して町外の園の利用ができる。 ・町外の保育施設に通園している世帯に対しても、幼児教育・保育無償化により支援を受けることができる。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000266.html																																																	
								名称	南部町子育て支援施設副食費助成金交付要綱																																																	
URL								https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000920.html																																																		
決算増減の理由								執行率の理由																																																		
前年度比較		前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減																																																		
		21,409,862 円		26,666,824 円		5,256,962 円		24.6 %																																																		
		前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減																																																		
		21,863 千円		28,792 千円		6,929 千円		31.7 %																																																		
						本年度執行率		92.6 %																																																		
【事業内容】																																																										
・ 町外の認可保育施設に入所している児童の広域入所契約や保育委託料の支払いを行う。																																																										
・ 町外の認可外保育園や私学助成の幼稚園に通園している児童の保護者から無償化の申請を受け、対象施設に無償化にかかる費用を施設等利用費として支払う。(3歳児以上)																																																										
・ 町外の園に就園している一定所得以上の3歳以上児は副食費の支払いが必要となるため、副食費を助成する。																																																										
【決算の状況】																																																										
(計画)																																																										
令和6年度からの継続入所者 計13名																																																										
・ 私立保育所 1歳児2名																																																										
・ 私立認定こども園 4歳児3名、3歳児2名																																																										
・ 私立幼稚園 5歳児1名、4歳児3名、3歳児2名																																																										
令和7年度 新規入所見込み 計4名																																																										
・ 私立又は公立保育所 0歳児1名																																																										
・ 私立認定こども園 3歳児1名																																																										
・ 私立幼稚園 3歳児2名																																																										
○ 施設等利用費内訳																																																										
<table><tr><th colspan="2">(公立・私立)園名</th><th>人数(人)</th><th>金額(円)</th></tr><tr><td>私立</td><td>認定こども園みずほ幼稚園</td><td>1</td><td>100,350</td></tr><tr><td>私立</td><td>東みずほ幼稚園</td><td>4</td><td>198,850</td></tr><tr><td>私立</td><td>かもめ幼稚園</td><td>1</td><td>450</td></tr><tr><td>私立</td><td>森のようちえん michikusa</td><td>5</td><td>2,220,000</td></tr><tr><td>私立</td><td>自然がっこう旅をする木</td><td>1</td><td>444,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>12</td><td>2,963,650</td></tr></table>											(公立・私立)園名		人数(人)	金額(円)	私立	認定こども園みずほ幼稚園	1	100,350	私立	東みずほ幼稚園	4	198,850	私立	かもめ幼稚園	1	450	私立	森のようちえん michikusa	5	2,220,000	私立	自然がっこう旅をする木	1	444,000	計		12	2,963,650																				
(公立・私立)園名		人数(人)	金額(円)																																																							
私立	認定こども園みずほ幼稚園	1	100,350																																																							
私立	東みずほ幼稚園	4	198,850																																																							
私立	かもめ幼稚園	1	450																																																							
私立	森のようちえん michikusa	5	2,220,000																																																							
私立	自然がっこう旅をする木	1	444,000																																																							
計		12	2,963,650																																																							
(歳入内訳 単位:円)																																																										
<table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>12-2-2-2</td><td>保育料負担金(現年度分)</td><td>226,890</td><td>9,600</td></tr><tr><td>13-2-2-2</td><td>保育料督促手数料</td><td>2,640</td><td>2,240</td></tr><tr><td>14-1-1-4</td><td>子どものための教育・保育給付費負担金</td><td>8,056,329</td><td>9,600,401</td></tr><tr><td>14-1-1-4</td><td>子どものための教育・保育給付費負担金(過年度分)</td><td>1,817,069</td><td>0</td></tr><tr><td>14-1-1-4</td><td>子育てのための施設等利用給付交付金</td><td>1,429,800</td><td>1,535,400</td></tr><tr><td>15-1-1-4</td><td>子どものための教育・保育給付費県負担金</td><td>3,375,295</td><td>4,500,976</td></tr><tr><td>15-1-1-4</td><td>子どものための教育・保育給付費県負担金(過年度分)</td><td>2,160,557</td><td>3,447</td></tr><tr><td>15-1-1-4</td><td>鳥取県子育てのための施設等利用給付県負担金</td><td>714,900</td><td>767,700</td></tr><tr><td>15-2-2-5</td><td>第3子以降保育料無償化制度事業費補助金</td><td>120,000</td><td>75,000</td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>3,506,382</td><td>10,172,060</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>21,409,862</td><td>26,666,824</td></tr></table>											款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	12-2-2-2	保育料負担金(現年度分)	226,890	9,600	13-2-2-2	保育料督促手数料	2,640	2,240	14-1-1-4	子どものための教育・保育給付費負担金	8,056,329	9,600,401	14-1-1-4	子どものための教育・保育給付費負担金(過年度分)	1,817,069	0	14-1-1-4	子育てのための施設等利用給付交付金	1,429,800	1,535,400	15-1-1-4	子どものための教育・保育給付費県負担金	3,375,295	4,500,976	15-1-1-4	子どものための教育・保育給付費県負担金(過年度分)	2,160,557	3,447	15-1-1-4	鳥取県子育てのための施設等利用給付県負担金	714,900	767,700	15-2-2-5	第3子以降保育料無償化制度事業費補助金	120,000	75,000		一般財源	3,506,382	10,172,060		計	21,409,862	26,666,824
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額																																																							
12-2-2-2	保育料負担金(現年度分)	226,890	9,600																																																							
13-2-2-2	保育料督促手数料	2,640	2,240																																																							
14-1-1-4	子どものための教育・保育給付費負担金	8,056,329	9,600,401																																																							
14-1-1-4	子どものための教育・保育給付費負担金(過年度分)	1,817,069	0																																																							
14-1-1-4	子育てのための施設等利用給付交付金	1,429,800	1,535,400																																																							
15-1-1-4	子どものための教育・保育給付費県負担金	3,375,295	4,500,976																																																							
15-1-1-4	子どものための教育・保育給付費県負担金(過年度分)	2,160,557	3,447																																																							
15-1-1-4	鳥取県子育てのための施設等利用給付県負担金	714,900	767,700																																																							
15-2-2-5	第3子以降保育料無償化制度事業費補助金	120,000	75,000																																																							
	一般財源	3,506,382	10,172,060																																																							
	計	21,409,862	26,666,824																																																							
(歳出内訳 単位:円)																																																										
<table><tr><th>款-項-目-節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>11 役務費</td><td>20,000</td><td>14,000</td></tr><tr><td>12 委託料</td><td>18,229,562</td><td>23,195,834</td></tr><tr><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>3,160,300</td><td>3,456,990</td></tr><tr><td>計</td><td>21,409,862</td><td>26,666,824</td></tr></table>											款-項-目-節	前年度決算額	本年度決算額	11 役務費	20,000	14,000	12 委託料	18,229,562	23,195,834	18 負担金補助及び交付金	3,160,300	3,456,990	計	21,409,862	26,666,824																																	
款-項-目-節	前年度決算額	本年度決算額																																																								
11 役務費	20,000	14,000																																																								
12 委託料	18,229,562	23,195,834																																																								
18 負担金補助及び交付金	3,160,300	3,456,990																																																								
計	21,409,862	26,666,824																																																								
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		町外の保育施設への入所ニーズへの対応や、転入時に継続して町外の園の利用ができるようにするとともに、町外の保育施設に通園している世帯に対しても、幼児教育・保育無償化により支援をうけることができるようにする。																																																							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		・ 幼児教育・保育の無償化の制度を周知し、保護者の経済的な負担の軽減を図る。 ・ 町外保育所の入所希望や実態を早期に把握し、適切に事業を実施する。																																																							
	解決すべき課題への方策		・ 町内の0～1歳児の受け入れ体制を整え、町外で対応が困難な枠をカバーする。 ・ 健診を起点とする個別連携やLD訪問を徹底しつつ町外園との定期的な支援体制を整える。																																																							

事業名	1	児童福祉事務費	所属名	子育て支援課
○広域入所内訳				
(公立・私立)園名		人数(人)	金額(円)	備考
私立	認定こども園みずほ幼稚園	3	10,774,117	幼稚園に保育料を納付
私立	東みずほ幼稚園	10		
私立	認定こども園あけぼの幼稚園	1	938,594	
私立	認定こども園よなごベアーズ	1	2,638,826	
私立	かもめ幼稚園	1	270,575	
私立	認定こども園仁慈保幼稚園	1	2,608,952	
私立	よどえババール園	2	4,046,560	
公立	認定こども園にちなん十色	1	155,960	
私立	米子聖園マリア園	1	759,360	
私立	認定こども園美哉幼稚園	2	909,400	
私立	いづみ保育園	1	93,490	町に保育料を納付
計		24	23,195,834	
○副食費助成内訳				
クラス	人数(人)	金額(円)		
3歳児	4	121,880		
4歳児	6	245,520		
5歳児	4	125,940		
計	14	493,340		

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉費総務費	会計名	一般会計
事業名		3	ひとり親家庭等支援事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	生活に困窮しているひとり親家庭の世帯等の方						総合計画における位置づけ		
								⑩ともに支え合い元気に暮らすまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								①くらしに挑戦(安全すこやかに暮らすまち)		
	意図 (対象をどうするか)	ひとり親家庭等の経済的負担を軽減し、児童福祉の増進に貢献する。						根拠法令・要綱等		
								名称	南部町児童福祉手当支給条例	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000269.html	
								名称	南部町ひとり親家庭児童小学校及び中学校入学支度金支給要綱	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	ひとり親家庭の児童の福祉の増進と経済的負担の軽減が図られる。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000845.html	
								名称	南部町母子生活支援施設における母子保護の実施等に関する規則	
URL								https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000622.html		
決算増減の理由								執行率の理由		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	非該当	非該当				
	3,529,134 円	3,897,445 円	368,311 円	10.4 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	5,335 千円	5,358 千円	23 千円	0.4 %						
本年度執行率		72.7 %								
【事業内容】										
① 児童福祉手当:以下の受給資格者の方に対し、児童福祉手当を支給。 受給資格者… ①20歳未満の障がい児を扶養している養育者 ②義務教育終了前の児童を養育するひとり親家庭の保護者 ③義務教育終了前の児童の養育者で、4級以上の障害者手帳の交付を受けた方 ④特別児童扶養手当受給資格認定者 ただし、受給資格者の所得状況により支給制限あり。所得基準額等は町ホームページを参照。 https://www.town.nanbu.tottori.jp/admin/kosodateashienka/category/z125/1/iidohukushiteate/ 手当額… 児童1人当たり、2,000円/月 支給月… 7月、11月、3月の年3回(前月分まで支給)										
② 災害遺児手当:災害遺児を養育される方に対し、災害遺児手当を支給。 受給資格者… 義務教育終了前の災害遺児で、町内に住所を有し、天災や交通事故等により保護者が死亡又は障がいの状態となった児童を養育する、前年(1～6月は前々年)の所得税非課税世帯の養育者 手当額… 災害遺児1人当たり、4,000円/月(※受給者の所得額により支給制限あり) 支給月… 7月、11月、3月の年3回(前月分まで支給)										
③ ひとり親家庭入学支度金:ひとり親が養育している児童が、小中学校に入学するときに入学支度金を支給。 受給資格者… 本町に住所を有し、小中学校に入学する児童を養育しているひとり親家庭の保護者 ただし、前々年の所得税が課税または生活保護法による入学準備金に該当する方は対象外。 支給額… 児童1人当たり10,000円 支給月… 令和8年3月(当該年度に翌年度入学予定者に対し、支給)										
④ 母子生活支援施設への入所 母子世帯等で、児童の福祉に欠ける場合、保護者の希望により母子生活施設に保護する。										
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称				前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	
14-1-1-4	児童入所措置費等国庫負担金				623,731	291,059	11 役務費	5,134	7,960	
15-1-1-4	助産施設・母子生活支援施設入所措置費負担金				311,865	145,529	12 委託料	0	289,485	
15-2-2-5	市町村子育て応援交付金				647,000	759,126	18 負担金補助及び交付金	0	40,000	
14-2-2-5	母子家庭等対策総合支援事業費補助金				0	10,000	19 扶助費	3,524,000	3,560,000	
15-2-2-7	鳥取県災害遺児手当支給事業費補助金				0	0				
15-2-2-7	鳥取県面会交流支援事業補助金				0	0				
12-2-2-2	母子生活支援施設徴収金				0	2,200				
	一般財源				1,946,538	2,689,531				
	計				3,529,134	3,897,445	計	3,529,134	3,897,445	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		引き続き、ひとり親家庭等の経済的な負担軽減を図る事業を実施することによって児童福祉の増進を図る。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		関係機関と一層の連携強化を図り、ひとり親家庭等への必要な支援に繋げる。							
	解決すべき課題への方策		各種申請時等の相談対応を通じて実態把握を行い、こども家庭センターとの連携のもと、支援につながる体制の充実を図る。							

事業名	3	ひとり親家庭等支援事業	所属名	子育て支援課																														
⑤ 助産施設への入所 経済的理由により入院助産を受ける事が出来ない場合、妊産婦の申し込みにより助産施設で助産を行う。 ⑥ 高等職業訓練促進給付金等事業： ひとり親家庭の親が、看護師等の資格を取得するため養成機関で修学する場合に、修学期間中の生活費負担を軽減するために高等職業訓練促進給付金を支給する(上限48カ月)。 対象資格… 看護師(准看護師を含む)、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、理容師、美容師 歯科衛生士、社会福祉士、調理師、製菓衛生師など 支給額… 高等職業訓練促進給付金 住民税非課税世帯 月額100,000円(最終1年間は、140,000円) 住民税課税世帯 月額 70,500円(最終1年間は、110,500円) 修了支援給付金(修業期間終了後に一時金として支給) 住民税非課税世帯 50,000円 住民税課税世帯 25,000円 ⑦ 自立支援教育訓練給付金事業： ひとり親家庭の親が、雇用保険制度の教育訓練給付の対象となる講座を受講し修了の際、経費の一部を支給。 対象講座 ①雇用保険制度の一般及び特定一般教育訓練給付の対象となる講座 ②雇用保険制度の専門実践教育訓練給付の対象となる講座(専門資格の取得を目指すものに限る) 支給額… ①受講経費の6割相当額、上限200,000円 ②受講経費の6割相当額、上限は修学年数×200,000円、最大800,000円まで ※ただし、12,000円を超えない場合は、支給しない。 対象者… 以下の①～③の全ての要件を満たす方 ①母子家庭の母又は父子家庭の父 ②児童扶養手当の支給を受けている者と同等の所得水準にあること ③受講開始日現在において、雇用保険制度による教育訓練給付の受給資格を有していないこと ⑧ 養育費にかかる公正証書等作成促進事業 (上限20,000円) ひとり親家庭の親が、養育費にかかる公正証書等の作成に要する費用を補助することで、養育費の取り決めの債務名義化を促進し、養育費の履行の確保を図ることを目的に、公証手数料及び収入印紙代等を補助。 ⑨ 面会交流支援事業 離婚した父母は、父母間のみでは子どもとの面会交流を実施することが困難な場合があるため、面会交流の円滑な実施を図ることを目的に、公益社団法人等による面会交流援助を受ける費用を助成。 1回あたりの費用上限5,000円とし、1組あたり12回を限度とする。																																		
【決算の状況】 <table><tr><td>(計画)</td><td>(実績)</td></tr><tr><td>役務費 郵便代 8,000円</td><td>役務費 郵便代 7,960円</td></tr><tr><td>委託料 ④ 母子生活支援施設利用料 300,000円/月×3カ月×1世帯＝900,000円 (1世帯2名見込む。)</td><td>④ 母子生活支援施設利用料 近年利用実績はなかったが、利用希望により対応した。 R8.3～入所(1世帯) 委託料3月分 289,485円 (単位:世帯) <table><tr><td>町内</td><td>県西部</td></tr><tr><td>1</td><td>13</td></tr></table> 延べ160世帯(月平均13世帯)</td></tr><tr><td>⑤ 助産施設への入所</td><td>⑤ 助産施設への入所 (単位:件) <table><tr><td>町内</td><td>県全体</td></tr><tr><td>0</td><td>5</td></tr></table> 町内では近年利用実績なし</td></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td></td></tr><tr><td>⑧ 養育費にかかる公正証書等作成促進事業 20,000円×1人＝20,000円</td><td>⑧ 養育費にかかる公正証書等作成促進事業 20,000円×1人＝20,000円 近年利用実績はなかったが、利用希望により対応した。 (単位:件) <table><tr><td>町内</td><td>県西部</td></tr><tr><td>2</td><td>43</td></tr></table></td></tr><tr><td>⑨ 面会交流支援事業 5,000円×6回＝30,000円</td><td>⑨ 面会交流支援事業 (単位:件) <table><tr><td>町内</td><td>県西部</td></tr><tr><td>0</td><td>0</td></tr></table> 町内では近年利用実績なし</td></tr></table>					(計画)	(実績)	役務費 郵便代 8,000円	役務費 郵便代 7,960円	委託料 ④ 母子生活支援施設利用料 300,000円/月×3カ月×1世帯＝900,000円 (1世帯2名見込む。)	④ 母子生活支援施設利用料 近年利用実績はなかったが、利用希望により対応した。 R8.3～入所(1世帯) 委託料3月分 289,485円 (単位:世帯) <table><tr><td>町内</td><td>県西部</td></tr><tr><td>1</td><td>13</td></tr></table> 延べ160世帯(月平均13世帯)	町内	県西部	1	13	⑤ 助産施設への入所	⑤ 助産施設への入所 (単位:件) <table><tr><td>町内</td><td>県全体</td></tr><tr><td>0</td><td>5</td></tr></table> 町内では近年利用実績なし	町内	県全体	0	5	負担金補助及び交付金		⑧ 養育費にかかる公正証書等作成促進事業 20,000円×1人＝20,000円	⑧ 養育費にかかる公正証書等作成促進事業 20,000円×1人＝20,000円 近年利用実績はなかったが、利用希望により対応した。 (単位:件) <table><tr><td>町内</td><td>県西部</td></tr><tr><td>2</td><td>43</td></tr></table>	町内	県西部	2	43	⑨ 面会交流支援事業 5,000円×6回＝30,000円	⑨ 面会交流支援事業 (単位:件) <table><tr><td>町内</td><td>県西部</td></tr><tr><td>0</td><td>0</td></tr></table> 町内では近年利用実績なし	町内	県西部	0	0
(計画)	(実績)																																	
役務費 郵便代 8,000円	役務費 郵便代 7,960円																																	
委託料 ④ 母子生活支援施設利用料 300,000円/月×3カ月×1世帯＝900,000円 (1世帯2名見込む。)	④ 母子生活支援施設利用料 近年利用実績はなかったが、利用希望により対応した。 R8.3～入所(1世帯) 委託料3月分 289,485円 (単位:世帯) <table><tr><td>町内</td><td>県西部</td></tr><tr><td>1</td><td>13</td></tr></table> 延べ160世帯(月平均13世帯)	町内	県西部	1	13																													
町内	県西部																																	
1	13																																	
⑤ 助産施設への入所	⑤ 助産施設への入所 (単位:件) <table><tr><td>町内</td><td>県全体</td></tr><tr><td>0</td><td>5</td></tr></table> 町内では近年利用実績なし	町内	県全体	0	5																													
町内	県全体																																	
0	5																																	
負担金補助及び交付金																																		
⑧ 養育費にかかる公正証書等作成促進事業 20,000円×1人＝20,000円	⑧ 養育費にかかる公正証書等作成促進事業 20,000円×1人＝20,000円 近年利用実績はなかったが、利用希望により対応した。 (単位:件) <table><tr><td>町内</td><td>県西部</td></tr><tr><td>2</td><td>43</td></tr></table>	町内	県西部	2	43																													
町内	県西部																																	
2	43																																	
⑨ 面会交流支援事業 5,000円×6回＝30,000円	⑨ 面会交流支援事業 (単位:件) <table><tr><td>町内</td><td>県西部</td></tr><tr><td>0</td><td>0</td></tr></table> 町内では近年利用実績なし	町内	県西部	0	0																													
町内	県西部																																	
0	0																																	

事業名	3	ひとり親家庭等支援事業	所属名	子育て支援課																																								
扶助費 ①児童福祉手当 2,000円/月×12カ月×150人＝3,600,000円 ②災害遺児手当 4,000円/月×12カ月×1人＝48,000円(見込) 本事業は、県の間接補助であり、事業の申請があつた場合、即応できるよう予算確保を行っている。 ③ひとり親家庭入学支度金 10,000円×7人＝70,000円(見込) 令和8年4月入学予定者として、7人を見込む。 ⑥高等職業訓練促進給付金等事業 2か月分200,000円を見込む (新規利用者1名を見込んだ予算) ⑦自立支援教育訓練給付金事業 1人分の上限200,000円を見込む (新規利用者1名を見込んだ予算) ①児童福祉手当 2,000円/月×延べ1,740人＝3,480,000円 <table><tr><td>年度</td><td>受給世帯</td><td>対象児童数</td></tr><tr><td>R5</td><td>94世帯</td><td>142人</td></tr><tr><td>R6</td><td>94世帯</td><td>144人</td></tr><tr><td>R7</td><td>91世帯</td><td>148人</td></tr></table> ・各年度の受給世帯数 ・児童数は、3月定時支給時点 ②災害遺児手当 (単位:件) <table><tr><td>町内</td><td>県西部</td></tr><tr><td>0</td><td>43</td></tr></table> 町内では近年利用実績なし ③ひとり親家庭入学支度金 10,000円×8人＝80,000円 (単位:人) <table><tr><td>年度</td><td>小学校</td><td>中学校</td><td>計</td></tr><tr><td>R5</td><td>2</td><td>4</td><td>6</td></tr><tr><td>R6</td><td>0</td><td>7</td><td>7</td></tr><tr><td>R7</td><td>3</td><td>5</td><td>8</td></tr></table> ⑥高等職業訓練促進給付金等事業 (単位:件) <table><tr><td>町内</td><td>県西部</td></tr><tr><td>0</td><td>8</td></tr></table> 町内では近年利用実績なし ⑦自立支援教育訓練給付金事業 (単位:件) <table><tr><td>町内</td><td>県西部</td></tr><tr><td>0</td><td>3</td></tr></table> 町内では近年利用実績なし ②⑤⑥⑦⑨は、国または県の間接補助であり、事業の利用希望があつた場合、即応できるよう予算確保を行っている。					年度	受給世帯	対象児童数	R5	94世帯	142人	R6	94世帯	144人	R7	91世帯	148人	町内	県西部	0	43	年度	小学校	中学校	計	R5	2	4	6	R6	0	7	7	R7	3	5	8	町内	県西部	0	8	町内	県西部	0	3
年度	受給世帯	対象児童数																																										
R5	94世帯	142人																																										
R6	94世帯	144人																																										
R7	91世帯	148人																																										
町内	県西部																																											
0	43																																											
年度	小学校	中学校	計																																									
R5	2	4	6																																									
R6	0	7	7																																									
R7	3	5	8																																									
町内	県西部																																											
0	8																																											
町内	県西部																																											
0	3																																											

(1)成果上の実績

①達成出来たこと(成果実績)とその理由

手当等について、対象者又は申請のあつた方への支給を適切に行い、経済的支援を図ることができた。

②達成出来なかったこと(問題)とその理由

実績がない事業もあつたが、予算等即応できるようにしており、引き続き体制を確保する。

(2)活動上の実績

①実施出来たこと(活動実績)とその理由

母子生活支援施設への入所が近年なかった(R4.1退所後利用実績なし)が、今年度1家庭の入所に際し、対応することができた。

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

ひとり親家庭においては、複合的な課題を抱える世帯が増える中で、相談内容の多様化に対応した支援の充実が求められている。

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	3	児童手当	会計名	一般会計																																																																																														
事業名		1	児童手当						所属名	子育て支援課																																																																																														
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	高校卒業までの児童を養育している方							総合計画における位置づけ																																																																																															
									⑧こどもが健やかに育つまちづくり																																																																																															
									「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																																																															
									②教育に挑戦(子育て・教育のまち)																																																																																															
									根拠法令・要綱等																																																																																															
	意図 (対象をどうするか)	子育てにかかる経済的負担を軽減することにより、安心してこどもを産み育てられる。							名称	児童手当法																																																																																														
									URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/346AC0000000073																																																																																														
									名称	南部町児童手当事務処理規則																																																																																														
									URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001102.html																																																																																														
	成果の視点 (どのような効果があるか)	子育てにかかる経済的負担の軽減が図られ、安心してこどもを産み育てられる環境整備が図られる。							名称																																																																																															
URL																																																																																																								
決算増減の理由									執行率の理由																																																																																															
非該当									非該当																																																																																															
前年度比較	前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減		本年度執行率	98.5 %																																																																																														
	150,645,583 円		187,320,150 円		36,674,567 円		24.3 %																																																																																																	
	前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減																																																																																																	
	155,944 千円		190,247 千円		34,303 千円		22.0 %																																																																																																	
【事業内容】 高校卒業まで(18歳到達後最初の3月31日まで)の児童を養育している方に児童手当の支払いを行う。 【決算の状況】 (計画) 令和6年10月からの児童手当制度の拡充(下記参照)に沿って、対象者へ案内をするとともに、児童手当を支払う。 (実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 実績 制度拡充に伴い、支給額が前年度比較で40,255千円増、延べ児童数が917人増えた。 理由 支給対象が中学終了までから高校終了までに拡充したため。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 問題 3月末時点の児童数が、前年度比較で42人減った。 理由 制度拡充したが、すぐ目に見える少子化対策につながっていないため。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 実績 3人以上子どもがいる世帯は、児童手当の受給額が増え、経済的支援につながった。 理由 制度拡充に伴い、第3子以降の支給額が増えたため(15,000円または10,000円から30,000円に拡充)。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 問題 制度が複雑になり、すべての方が制度の概要(第3子以降のカウント方法など)を理解していない。 理由 出生・転入・転出等による児童手当の窓口申請時や広報などでの制度周知が不足しているため。 ○児童手当制度概要 <table><tr><th>区分</th><th colspan="3">概要(令和6年10月分以降)</th></tr><tr><td>支給対象</td><td colspan="3">高校生まで (18歳到達後の最初の年度末まで)</td></tr><tr><td>所得制限</td><td colspan="3">所得制限なし</td></tr><tr><td rowspan="5">手当月額</td><td>年齢</td><td>対象</td><td>月額(円)</td></tr><tr><td rowspan="2">3歳未満</td><td>第1子・第2子</td><td>15,000</td></tr><tr><td>第3子以降</td><td>30,000</td></tr><tr><td rowspan="2">3歳～18歳到達後の最初の年度末まで</td><td>第1子・第2子</td><td>10,000</td></tr><tr><td>第3子以降</td><td>30,000</td></tr><tr><td colspan="3">特例給付(所得制限限度額以上の世帯児童の月額5,000円給付)は無くなり、受給者全員が上記の支給額に改正。</td></tr><tr><td>第3子以降の算定対象</td><td colspan="3">22歳到達後の最初の年度末まで(現況届により確認)</td></tr><tr><td>支給月</td><td colspan="3">偶数月(年6回) ※各前月までの2か月分を支給</td></tr></table> (歳入内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th><th>節</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>14-1-1-3</td><td>児童手当負担金</td><td>109,604,440</td><td>137,695,554</td><td>10 需用費</td><td>2,772</td><td>0</td></tr><tr><td>14-2-2-4</td><td>子ども・子育て支援事業費補助金</td><td>3,128,000</td><td>28,000</td><td>11 役務費</td><td>199,811</td><td>20,150</td></tr><tr><td>15-1-1-3</td><td>児童手当負担金</td><td>19,167,774</td><td>16,599,887</td><td>12 委託料</td><td>2,398,000</td><td>0</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>19 扶助費</td><td>148,045,000</td><td>187,300,000</td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>18,745,369</td><td>32,996,709</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>150,645,583</td><td>187,320,150</td><td>計</td><td>150,645,583</td><td>187,320,150</td></tr></table> 今後に向けて <table><tr><td>①今後の事業全体の方向性とその内容</td><td>本制度について広報等で継続的な周知を行い、対象世帯からの申請を促して、子育て世帯の経済的負担を軽減する。</td></tr><tr><td colspan="2">②次年度へ向けた次への行動・具体策</td></tr><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>少子化対策の一環として出生率の向上のための周知を行う。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>町民生活課と連携し、出生・転入・転出等の手続きの際に、ワンストップサービスなどの簡素化を検討する。</td></tr></table>											区分	概要(令和6年10月分以降)			支給対象	高校生まで (18歳到達後の最初の年度末まで)			所得制限	所得制限なし			手当月額	年齢	対象	月額(円)	3歳未満	第1子・第2子	15,000	第3子以降	30,000	3歳～18歳到達後の最初の年度末まで	第1子・第2子	10,000	第3子以降	30,000	特例給付(所得制限限度額以上の世帯児童の月額5,000円給付)は無くなり、受給者全員が上記の支給額に改正。			第3子以降の算定対象	22歳到達後の最初の年度末まで(現況届により確認)			支給月	偶数月(年6回) ※各前月までの2か月分を支給			款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	14-1-1-3	児童手当負担金	109,604,440	137,695,554	10 需用費	2,772	0	14-2-2-4	子ども・子育て支援事業費補助金	3,128,000	28,000	11 役務費	199,811	20,150	15-1-1-3	児童手当負担金	19,167,774	16,599,887	12 委託料	2,398,000	0					19 扶助費	148,045,000	187,300,000		一般財源	18,745,369	32,996,709					計	150,645,583	187,320,150	計	150,645,583	187,320,150	①今後の事業全体の方向性とその内容	本制度について広報等で継続的な周知を行い、対象世帯からの申請を促して、子育て世帯の経済的負担を軽減する。	②次年度へ向けた次への行動・具体策		達成出来た点をさらに伸ばす方策	少子化対策の一環として出生率の向上のための周知を行う。	解決すべき課題への方策	町民生活課と連携し、出生・転入・転出等の手続きの際に、ワンストップサービスなどの簡素化を検討する。
区分	概要(令和6年10月分以降)																																																																																																							
支給対象	高校生まで (18歳到達後の最初の年度末まで)																																																																																																							
所得制限	所得制限なし																																																																																																							
手当月額	年齢	対象	月額(円)																																																																																																					
	3歳未満	第1子・第2子	15,000																																																																																																					
		第3子以降	30,000																																																																																																					
	3歳～18歳到達後の最初の年度末まで	第1子・第2子	10,000																																																																																																					
		第3子以降	30,000																																																																																																					
特例給付(所得制限限度額以上の世帯児童の月額5,000円給付)は無くなり、受給者全員が上記の支給額に改正。																																																																																																								
第3子以降の算定対象	22歳到達後の最初の年度末まで(現況届により確認)																																																																																																							
支給月	偶数月(年6回) ※各前月までの2か月分を支給																																																																																																							
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																																																		
14-1-1-3	児童手当負担金	109,604,440	137,695,554	10 需用費	2,772	0																																																																																																		
14-2-2-4	子ども・子育て支援事業費補助金	3,128,000	28,000	11 役務費	199,811	20,150																																																																																																		
15-1-1-3	児童手当負担金	19,167,774	16,599,887	12 委託料	2,398,000	0																																																																																																		
				19 扶助費	148,045,000	187,300,000																																																																																																		
	一般財源	18,745,369	32,996,709																																																																																																					
	計	150,645,583	187,320,150	計	150,645,583	187,320,150																																																																																																		
①今後の事業全体の方向性とその内容	本制度について広報等で継続的な周知を行い、対象世帯からの申請を促して、子育て世帯の経済的負担を軽減する。																																																																																																							
②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																																																								
達成出来た点をさらに伸ばす方策	少子化対策の一環として出生率の向上のための周知を行う。																																																																																																							
解決すべき課題への方策	町民生活課と連携し、出生・転入・転出等の手続きの際に、ワンストップサービスなどの簡素化を検討する。																																																																																																							

事業名	1	児童手当	所属名	子育て支援課
○3月時点の児童数				
区分		1人あたり	児童数(単位:人)	
			R7.3現在	R8.3現在
				増減
3歳未満(第1子、第2子)		15,000円	73	81
3歳未満(第3子以降)		30,000円	39	30
3歳～18歳(第1子、第2子)		10,000円	912	864
3歳～18歳(第3子以降)		30,000円	161	168
合計			1,185	1,143
				△ 42
○年度による延べ児童数の比較 (単位:人)				
被用 区分	年齢	延べ児童数(4～3月)		
		R6	R7	増減
被用者	3歳未満	1,243	1,159	△ 84
	3歳～小学校修了前	5,988	5,805	△ 183
	中→中・高(R6.10拡充)	3,490	4,477	987
非被用者	3歳未満	231	168	△ 63
	3歳～小学校修了前	1,025	1,019	△ 6
	中→中・高(R6.10拡充)	575	841	266
特例給付	3歳未満(廃止)	8	R6.10か ら廃止	
	3歳～小学校終了前(廃止)	10		
	中学生(廃止)	22		
合計		12,592	13,469	917
○歳出内訳 (単位:円)				
節	細節	予算	決算	内容
需用費	消耗品費	10,000	0	在庫の事務用品で足りたため支出なし。
役務費	通信運搬費	217,000	20,150	郵送料
扶助費	扶助費	190,020,000	187,300,000	児童手当
合計		190,247,000	187,320,150	
(財源)				
・扶助費				
		事業主	国	県
				町
3歳未満	被用者	2/5	3/5	-
	非被用者	-	13/15	1/15
3歳以上		-	7/9	1/9
・システム改修費				
令和7年度 (単位:円)				
負担割合		概算交付額	実績額	差額
国	100/100	28,000	28,000	0
合計		28,000	28,000	0
令和6年度 (単位:円)				
負担割合		概算交付額	実績額	差額
国	100/100	3,128,000	2,596,000	△ 532,000
合計		3,128,000	2,596,000	△ 532,000
令和7年度に返還済み				
(参考)				
制度改正の概要(町ホームページ)				
https://www.town.nanbu.tottori.jp/admin/kosodateshienka/category/z125/c173/				

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	3	児童手当	会計名	一般会計
事業名		4	物価高対応子育て応援手当支給事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	児童手当受給対象者(公務員を含む)の方						総合計画における位置づけ		
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
								根拠法令・要綱等		
	意図 (対象をどうするか)	物価高の影響が長期化しその影響が様々な人々に及ぶ中、特に、その影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、こどもたちの健やかな成長を応援する。						名称	児童手当法	
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/346AC0000000073	
								名称		
								URL		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	子育て世帯への支援により、家庭の経済的安定を促進し、親の精神的負担を軽減し、こどもが安心して成長できる。						名称		
URL										
決算増減の理由								執行率の理由		
新規事業のため								非該当		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		97.8 %			
	0 円	28,016,780 円	28,016,780 円	皆 増 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	0 千円	28,660 千円	28,660 千円	皆 増 %						
【事業内容】 物価高の影響が長期化し、生活費や教育費の負担が増大する中、特に子育て世帯はその影響を強く受けているため、家庭の経済的な不安定さが増し、こどもたちに必要な教育や健全な生活を提供することが難しくなっている。こうした状況に対応するため、子育て世帯への支援を強化し、経済的な負担を軽減するため、こども一人当たり2万円の手当を支給する。										
【決算の状況】 (計画) ・支給対象:児童手当支給対象児童(令和7年9月30日時点)を養育する父母(公務員の家庭を含む)なお、対象児童には、令和7年10月1日以降令和8年3月31日までに生まれる新生児も含む。 ・こども一人当たり 一律 2万円を支給する。 ・対象児童数:1,323人 ・封筒代:10千円 ・郵送代:200千円 ・システム導入費:1,430千円 ・手当額:1,351人×2万円＝27,020千円 ・未申請者への対応 未申請者3名分については、令和8年7月に再度の申請勧奨を実施済み。(国庫補助10/10)										
(実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 実績 支給児童数1,320人、手当額26,400,000円 理由 対象世帯へのプッシュ型支給および申請に基づく支給をすべて完了した。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 問題 制度の周知が短期間であった。 理由 短期間での支給が求められたため、十分な周知期間の確保が困難となった。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 実績 児童手当受給世帯等への早急な支給が完了した。 理由 既存の支給口座を活用したプッシュ型による給付を行ったため。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 問題 公務員世帯への手当支給に一定の時間を要した。 理由 公務員は各職場から児童手当が支給されており、町で情報を把握できず、プッシュ型給付の対象外として個別申請が必要となったため。										
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称				前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	
14-2-2-4	物価高対応子育て応援手当補助金				0	28,280,000	10 需用費	0	44,000	
							11 役務費	0	142,780	
							12 委託料	0	1,430,000	
							19 扶助費	0	26,400,000	
	一般財源				0	△ 263,220				
計					0	28,016,780	計	0	28,016,780	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		今後も国の物価高騰対策の動向を注視し、本町の実情に応じた迅速かつ効果的な子育て支援の実施を検討していく。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		今回構築した迅速な給付体制や実績を活かし、今後も国の動向に即応した、より効果的な子育て支援の実施を検討していく。							
	解決すべき課題への方策		事業決定後速やかに全町民へ情報が行き届くよう、広報活動の早期着手と周知の徹底を図るとともに、関係機関との事前連携を強化し、公務員のみならず、すべての対象者への迅速な支給体制を確立する。							

事業名	4	物価高対応子育て応援手当支給事業	所属名	子育て支援課
○歳出内訳 (単位:円)				
節	細節	予算	決算	内容
需用費	印刷製本費	44,000	44,000	窓あき封筒
役務費	通信運搬費	166,000	142,780	郵便料金
委託料	その他の委託料	1,430,000	1,430,000	物価高対応子育て応援手当対応業務
扶助費	扶助費	27,020,000	26,400,000	物価高対応子育て応援手当
合計		28,660,000	28,016,780	
○委託料				
事業名	令和7年度物価高対応子育て応援手当対応業務			
目的	物価高対応子育て応援手当支給に必要なシステムを導入する。			
概要	物価高対応子育て応援手当を支給できるシステムの開発・運用を行う。			
積算根拠	給付金システム開発292,600円、システム導入508,200円、運用支援629,200円			
委託先	株式会社ケイズ			
(歳入内訳)				
・手当分 (単位:円)				
負担割合	概算交付額	実績額	差額	
国 100/100	26,640,000	26,400,000	△ 240,000	令和8年度に返還予定
合計	26,640,000	26,400,000	△ 240,000	
・事務費分 (単位:円)				
負担割合	概算交付額	実績額	差額	
国 100/100	1,640,000	1,616,000	△ 24,000	令和8年度に返還予定
合計	1,640,000	1,616,000	△ 24,000	

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	4	ひとり親家庭福祉費	会計名	一般会計
事業名		1	児童扶養手当						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	父母の離婚等により、父親又は母親と生計を同じくしていない児童を養育されている家庭(ひとり親家庭)の方。						総合計画における位置づけ		
								⑩ともに支え合い元気に暮らすまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
	意図 (対象をどうするか)	生活の安定と自立を助け、児童の心身のすこやかな成長に寄与できる。						根拠法令・要綱等		
								名称	児童扶養手当法	
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/336AC0000000238	
								名称		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助けることにより、児童が心身ともに成長する。						URL		
								決算増減の理由		執行率の理由
非該当								非該当		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率	94.7 %				
	34,422,480 円	37,543,602 円	3,121,122 円	9.1 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	38,442 千円	39,644 千円	1,202 千円	3.1 %						
【事業内容】										
○ ひとり親家庭(母子家庭、父子家庭)、または養育者に対して児童扶養手当を支給する。 ・母子家庭…離婚、死別等により父と生計を同じくしていない児童を保護者として生活の面倒を見ている母へ支給 ・父子家庭…離婚、死別等により母と生計を同じくしていない児童を保護者として生活の面倒を見ている父へ支給 ・養育者…父母のいない児童を保護者として生活の面倒を見ている方(祖父母等)へ支給 ・対象になる児童…18歳に達する日以降、最初の3月31日までにある児童(障がい児は20歳の誕生日まで)										
○ 手当額(年6回、奇数月に2か月分を支給) (1) 全国消費者物価指数の変動に合わせて、毎年4月に改定される「物価スライド」による手当額。 (2) R6.11～法改正(拡充)により、受給資格者本人の所得基準額と第3子以降の加算額の引き上げによる手当額。										
区分		事由	期間	全部支給(月額)		一部支給(月額)				
				手当月額	対前年比	手当月額	対前年比			
第1子		(1) 物価スライド	R7年4月～	46,690円	1,190増	46,680円～11,010円	1,190円～270円増			
第2子以降加算		(1) 物価スライド	R7年4月～	11,030円	280円増	11,020円～5,520円	280円～140円増			
・全部支給…前年所得が一定基準の場合、満額を支給。 ・一部支給…前年所得が全部支給の上限を超えるが、一定基準未満の場合に、段階的に減額された額を支給。 ・支給停止…前年所得が一定額を超えると、全部支給停止となる。 (参考) 所得基準額等は町ホームページを参照。 https://www.town.nanbu.tottori.jp/admin/kosodateshienka/category/z125/1/1/										
【決算の状況】										
(計画)										
・ 適正な支給処理を行う。(扶助費の財源) 国庫負担金…負担率: 国1/3 ・ 広報等による周知を行う。 ・ ひとり親家庭の実態把握に努める。										
(歳入内訳 単位: 円)										
(歳出内訳 単位: 円)										
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額		
14-1-1-5	児童扶養手当国庫負担金			11,481,290	12,491,536	10 需用費	1,452	3,982		
						11 役務費	22,658	32,170		
						19 扶助費	34,398,370	37,507,450		
	一般財源			22,941,190	25,052,066					
	計			34,422,480	37,543,602	計	34,422,480	37,543,602		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		申請により手当てを支給する制度であるため、引き続き、広報誌、ホームページなどにより広く周知を行う。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	毎年、広報により制度や改定額について周知を徹底する。								
	解決すべき課題への方策	児童扶養手当の現況届時に、受給者の就労状況の確認フローの整理と二次元コードを活用した案内を行い、受給者の利便性を向上することで、受付事務の迅速化を図るとともに、相談対応を通じて実態把握を行い、関係機関と連携した支援体制の充実を図る。								

事業名	1	児童扶養手当	所属名	子育て支援課
-----	---	--------	-----	--------

(実績)

〈受給者内訳〉

(単位:人)

年度	母子世帯	父子世帯
R5	62	4
R6	64	2
R7	61	2

〈R7年受給資格者の異動内訳〉

(単位:人)

増		減	
新規	9	婚姻	1
転入	2	転出	2
		18歳到達	10
		その他	1
計	11	計	14

〈対象となる方の内訳〉

(単位:人)

年度	受給資格者数(年度末)				支給停止
		受給者	全部支給	一部支給	
R5			79	66	26
R6	84	66	34	32	18
R7	81	63	32	31	18

(単位:円)

節	細節	予算	決算	内容
需用費	消耗品費	5,000	3,982	事務用品費
役務費	通信運搬費	36,000	32,170	郵送料
扶助費	扶助費	39,593,000	37,507,450	児童扶養手当
合計		39,644,000	37,543,602	

(1)成果上の実績

①達成出来たこと(成果実績)とその理由

物価スライドによる額の改定に対応し、適切に支給できた。

②達成出来なかったこと(問題)とその理由

児童扶養手当の現況届の受付事務について、受給者の利便性と迅速化に向けた改善の余地がある。

(2)活動上の実績

①実施出来たこと(活動実績)とその理由

支給額の額改定について広報なんぶ、町ホームページで周知を行った。

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

児童扶養手当受給世帯に対する実態把握や、ハローワーク等と連携した就労支援の取組が十分に行き届かなかった。

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	5	保育園費	会計名	一般会計
事業名		1-1	すみれこども園運営事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	入所児童及び地域の乳幼児と保護者の方						総合計画における位置づけ		
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
	根拠法令・要綱等									
	意図 (対象をどうするか)	南部町のこどもたちが安心して、すみれこども園に通い、心身ともに健やかな成長、発達をしながら、保護者が安心して就労できている。						名称	児童福祉法	
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/322AC0000000164	
								名称	南部町保育所条例	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000266.html	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	就学に向け、教育・保育内容の充実により生きる力の基礎を育むことができる。						名称		
URL										
決算増減の理由								執行率の理由		
非該当								非該当		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		92.6 %			
	23,427,487 円	21,300,240 円	△ 2,127,247 円	△ 9.1 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	24,794 千円	23,002 千円	△ 1,792 千円	△ 7.2 %						
【事業内容】										
・ 保育所型認定こども園として、0～6歳児の入所児童が、安心安全な環境で健やかに育つよう保育を行う。										
・ 地域の子育て支援の拠点として、保護者支援や子育て支援を行う。										
【決算の状況】										
(計画)										
・ 保育は、保育計画に基づき実施し、子どもたちの健やかな成長と安心できる園での保育を提供する。										
・ 障がいやアレルギー、発達の気になる児童などの健全育成を図る。										
・ 地域の方や保護者とのつながりを持ち、様々な行事等の協力を要請し交流を図る。										
・ 保護者に向け安心できる情報公開をする。										
○児童数実績(3/31時点人数) (単位:人)										
	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年					
0歳児	0	6	6	6	6					
1歳児	10	13	13	13	12					
2歳児	14	11	18	18	18					
3歳児	24	18	16	21	20					
4歳児	20	26	19	16	23					
5歳児	21	23	27	20	15					
合計	89	97	99	94	94					
(実績)										
(1)成果上の実績										
①達成できたこと(成果実績)とその理由										
・ 子どもの主体を導き出す環境保育の実践をとおり、入園児は充実した園生活を送り年齢に応じた成長がみられた。										
②達成できなかったこと(問題)とその理由										
・ 0歳児の途中入所希望者に関して、定員が一杯となり、他園に入所せざるを得ない時があった。										
(2)活動上の実績										
①実施できたこと(活動実績)とその理由										
・ 保護者に向け、CoDMONやたより等で様子を伝えることができた。また、園評価の情報公開を行った。										
・ 行事等で地域や保護者同士が交流することができた。										
・ 他機関と連携し、きめ細やかな対応と適切な支援で健全育成ができた。										
②実施できなかったこと(活動上の問題)とその理由										
・ 施設が10年を経過し、特に設備関係に不具合が発生し始めている。										
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称				前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	
12-2-2-2	現年度分保育料				5,399,950	6,182,470	1 報酬	96,000	96,200	
12-2-2-2	現年度分延長保育料				3,600	35,300	7 報償費	7,376	0	
15-2-2-5	第3子以降保育料無償化制度事業費補助金				1,028,550	1,121,740	8 旅費	63,360	1,200	
18-2-4-1	さくら基金繰入金				0	607,789	10 需用費	17,246,051	16,977,348	
20-4-1-1	幼児保育業務受託事業収入				0	29,020	11 役務費	779,072	858,345	
20-5-5-1	すみれこども園職員給食費				1,548,800	1,777,200	12 委託料	1,189,584	1,869,673	
20-5-5-1	日本スポーツ振興センター掛金受入金				22,280	22,200	13 使用料及び賃借料	865,939	876,174	
21-1-2-2	すみれこども園施設整備事業債(公共施設等適正管理推進事業債)				2,000,000	0	14 工事請負費	2,244,000	0	
21-1-2-2	すみれこども園施設整備事業債(こども・子育て支援事業債)				0	600,000	15 原材料費	12,650	12,650	
							17 備品購入費	807,600	498,905	
	一般財源				13,424,307	10,924,521	18 負担金補助及び交付金	115,855	109,745	
	計				23,427,487	21,300,240	計	23,427,487	21,300,240	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		保護者・地域と連携を取りながら、地域の乳幼児の健全育成のための拠点として、保護者支援や子育て支援に今後も務める必要がある。また、保育内容の充実と子どもたちの健やかな成長を促す園活動を目指すしていく。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成できた点をさらに伸ばす方策		保育従事者として子どもの安全管理や発達保障を意識した保育を行う。そのため、職員の専門性を高める研修を行ったり会計年度職員も時間内で行える研修を計画したりと、職員全体の質の向上に努める。							
	解決すべき課題への方策		設備を定期的に点検及び交換を行い、快適な環境で園児が過ごせるよう整備に努める。							

事業名	1-1	すみれこども園運営事業		所属名	子育て支援課
(単位:円)					
節	細節	予算額	決算額	内容	
報酬	非常勤等報酬	124,000	96,200	園医報酬、歯科医報酬	
旅費	普通旅費	35,000	1,200	中国地区保育研究大会、加配保育士同行駐車場代	
需用費	消耗品費	2,580,813	2,360,638	保育用品(絵本、テープ、画用紙、ペン等)、コピー代等	
	燃料費	483,000	412,712	ガス使用料、ガソリン、混合油、軽油	
	食糧費	5,000	908	来客用お茶、飲み物	
	印刷製本費	51,000	10,700	保育証書印刷代	
	光熱水費	4,856,000	4,020,639	電気代、水道使用料	
	施設修繕料	754,000	714,406	畳表替、園庭遊具修繕、柱の亀裂埋め、プールのスプリンクラー用子メーター交換、調理室ダクト清掃、厨房コンセント増設	
	備品修繕料	171,470	156,290	オーブン修理、芝刈り機修理、芝刈り機点検	
	賄材料費	9,027,187	9,020,359	給食食材費	
	医薬材料費	406,395	280,696	感染防止用消毒(おもちゃ、施設、手指等)、傷パッド等	
役務費	通信運搬費	230,000	226,135	施設電話代、携帯電話代	
	手数料	422,000	364,855	腸内細菌検査、尿検査、ノロウイルス検査、ピアノ調律、カーテン洗濯等	
	火災保険料	268,000	267,355	火災保険料	
委託料	保守点検委託料	1,170,000	1,169,000	自家用電気工作物保安管理、消防用設備点検	
	施設管理委託料	803,000	700,673	施設警備、施設環境整備、害虫駆除、床清掃、グリストラップ清掃、高所清掃、除雪	
使用料及び賃借料	借上料	439,000	345,820	AED、モップ、遠足用大型バス、自家用車借上	
	使用料	546,600	530,354	下水道使用料、CATV使用料	
原材料費	原材料費	13,000	12,650	砂(砂場)	
備品購入費	備品購入費	498,905	498,905	ジャー、カートワゴン、キッチンワゴン、炊飯器	
負担金補助及び交付金	その他負担金	117,000	109,745	災害共済給付掛金、加盟負担金(西保協、育み協会、全国人権保育研究集会)	
合計		23,001,370	21,300,240		

○施設修繕 (単位:円)

施設修繕内容	金額
園庭遊具(鉄棒、ブランコ、境界柵、すべり台)	339,801
畳表替え	63,525
園内柱の亀裂埋め	85,800
プール・スプリンクラー用子メーター交換	77,000
調理室ダクト清掃作業	80,080
厨房コンセント増設	68,200
合計	714,406

○委託料 (単位:円)

目的	概要	金額	委託先
自家用電気工作物保安管理	需要設備の月1回点検	190,000	前田電気管理事務所
消防用設備点検	消火器、自動火災報知機等年2回点検	366,300	(株)上田商事
厨房機点検	食洗器、電気回転釜、IH調理器等点検	62,700	門脇正司商店
エアコン点検・クリーニング	以上児室、みんなの部屋等10台分	550,000	はしもと
施設警備	園施設警備(5,500円×12ヶ月)	66,000	山陰警備保障(株)
施設環境整備	草刈り、花壇整備、剪定	215,903	シルバー人材センター
害虫駆除	ゴキブリ・鼠(31,900円×2回/年)	63,800	サンクリーン(株)
床清掃	遊戯室、保育室、廊下等清掃一式	164,450	(有)ユカロン
グリストラップ清掃	グリストラップ清掃(36,300円×2回/年)	72,600	みつわ環境開発(株)
高所清掃	高所窓、換気扇、照明器具一式	47,520	(有)オーヴダスキン
屋根樋清掃	屋根樋点検・清掃	20,900	(有)ユカロン
除雪	4.5時間(10,000円×4.5h)×1.1	49,500	まこもだけ組合
合計		1,869,673	

事業名	1-1	すみれこども園運営事業	所属名	子育て支援課
-----	-----	-------------	-----	--------

令和7年度 自己評価結果公表シート

1. 園の保育目標

○友達と一緒に、あきらめず挑戦する子

○自分もひと大切にできる子

○心とからだを動かし、遊ぶことを楽しめる子

2. 本年度に定めた重点的に取組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

【重点目標】 自分の思いを自由に表現し楽しもう

5歳児 子ども一人一人が自身を持って自分の思いを表現し、造形遊びなどを楽しめるようになる。

4歳児 色々な遊びを通して、友達と一緒に全身を使って遊んだり自分の思いを表現する。

3歳児 様々な素材に触れたり、全身を使った経験をしたりする等遊びを通して保育士や友達と表現することを楽しめるようになる。

2歳児 制作遊びや体操など全身を使って様々な遊びをする中で表現することを楽しめる。

1歳児 保育士と全身や手指を使って身体を使う心地良さや色々な感触遊びを楽しめるようになる。

0歳児 様々な遊びを通して五感を使い、表現するようになる。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目		結果	理由
①	子ども一人一人が自由に表現できる環境作り	B	保育士が環境作りを意識することで、自己表現や自己発揮できるようになってきた。未満児から五感を使うことで以上児での自己発揮につながると感じた。
②	子どもが様々な経験から自己表現できる環境作りのための研修	B	研修で得た知識を周知、共有する時間が少なかった。公開保育はあったが他のクラスの保育を見る機会が少なく、情報共有が難しかった。

4. 園評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
B	生活や遊びの中で自己表現や自己発揮ができるようにはなっているが、手先の不器用さや制作、造形活動が苦手な子どもがいるので自己表現が難しい。これからも環境作りを意識した保育が必要であり、職員同士の情報共有の機会や研修の時間をとれるようにしていくことが引き続き課題としてある。

◎「3. 4. 」の評価結果の表示方法

A	十分達成されている	C	取り組まれているが、成果が十分でない
B	達成されている	D	取組が不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
子どもの発達段階を把握し、適切な環境作りをする	行事や遊びなどを通して関わる環境作りや情報共有の場の設定 生活や遊びが充実する環境作り
職員同士の情報共有や子ども理解をする時間や方法の検討	朝の会や職員会、ノートなどの活用の方法の再考 以上児の会、未満児の会などその他の時間のとり方の検討

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	5	保育園費	会計名	一般会計
事業名		1-4	子育て支援事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町内在住の就学前の乳幼児や子育て家庭の方						総合計画における位置づけ		
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
	意図 (対象をどうするか)	親子が気軽に集える居場所と学びの場を設定することにより、親子や親同士、こども同士が交流できている。						根拠法令・要綱等		
								名称	児童福祉法	
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/322AC0000000164	
								名称		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	・子育て家庭の親同士や様々な交流・相談・学びにより、子育てに関する知識・情報の高まりや育児不安、孤立感の解消を図る。 ・子育て家庭の負担軽減と支援を行う。						URL		
名称										
URL										
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	決算増減の理由		執行率の理由			
	121,631 円	195,086 円	73,455 円	60.4 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減	本年度執行率	84.5 %				
	157 千円	231 千円	74 千円	47.1 %						

【事業内容】

・ 子育て交流室あいあいが、「気軽に相談できる施設」「保護者同士で気軽に話せる場」「専門的な相談窓口」の入口となり、家庭や地域の様々な社会資源と連携を図りながら、在宅児や入所児等子育て家庭に対する支援を行う。

【決算の状況】

(計画)

・ 子育て支援としてのあそびや学びの場の提供を行う。(あいあい行事の開催、園庭開放、園児との交流、夏季プール遊び、絵本の読み聞かせ、手遊び、ふれあい遊びなど)

・ 妊婦の方とねんねの赤ちゃんの日の定期開催や、図書館絵本の貸し出し等により、養育力の向上や学びの場の提供を行う。

・ 同年齢のこどもの生活する姿が見える場での、養育や発達などの悩み相談や子育て支援活動を行う。

・ 情報共有や育児の手助けを目的としたおたよりの発行を行う。

・ 親同士、子ども同士が日常的に交流できる場を提供し、関係機関との連携を密にし、支援が必要な家庭への対応や共通理解を図る。

●年間施設利用者数(行事以外の平日利用者を含む)

令和6年度	令和7年度
2,498人	2,724人

●年間行事利用者数(括弧内は実施回数)

	令和6年度	令和7年度
あいあい行事	174人(8回)	160人(8回)
ねんねの赤ちゃんの日	136人(12回)	158人(12回)
ボールプールあそび	112人(11回)	151人(12回)

(歳入内訳 単位:円)

(実績)

(1)成果上の実績

①達成出来たこと(成果実績)とその理由

・ 子育て支援員1名を配置し、利用者はあいあいを利用しながら、月齢に合わせた生活リズム作りをすることができた。

・ 育児不安解消や育児の進め方等について、相談できる場となった。子育て家庭にとって利用しやすい場所となり、保護者同士の繋がりを深めることができた。

②達成出来なかったこと(問題)とその理由

・ リピーターは多いが利用者の固定化がみられた。

(2)活動上の実績

①実施出来たこと(活動実績)とその理由

・ 多岐に渡るイベントや行事を行い、利用者が興味をもつ体制を整えることができた。

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

・ イベントや行事の日程や内容等を十分に周知できなかったため、周知方法の検討が必要。

子育て交流室あいあいのURL

<https://www.town.nanbu.tottori.jp/admin/kosodateshienka/category/odekake/n493/>

款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額
14-2-2-1	重層的支援体制整備事業交付金	0	64,000	7 報償費	20,000	20,000
14-2-2-4	子ども・子育て支援交付金	40,000	0	10 需用費	74,703	135,739
15-2-2-1	重層的支援体制整備事業交付金	0	64,000	11 役務費	14,278	39,347
15-2-2-5	子ども・子育て支援交付金	40,000	0	15 原材料費	12,650	0
	一般財源	41,631	67,086			
	計	121,631	195,086	計	121,631	195,086

今後に向けて

①今後の事業全体の方向性とその内容

子育て支援の場として、育児不安の解消と共に、楽しい子育てのできる仲間づくりを含めた環境づくり、学びの場を設けていく。

②次年度へ向けた次への行動・具体策

達成出来た点をさらに伸ばす方策	施設の利用により、子育ての楽しさを感じ、保護者の思いが共有できる仲間づくりができるようにし、全ての乳幼児が安心して遊べるように環境やおもちゃを配慮し日常の遊びを工夫・充実させていく。
解決すべき課題への方策	南部町への転入家庭や孫育て家庭が気軽に利用できるような周知を行う。

事業名	1-4	子育て支援事業		所属名	子育て支援課
(単位:円)					
節	細節	予算額	決算額	内容	
報償費	報償費	20,000	20,000	あいあい行事講師謝礼	
需用費	消耗品費	54,018	34,339	おむつ替えシート、手口ふき詰替、おたんじょうのしきし、アクアボウルズ、ビニールプール、デジタルカメラ	
	食糧費	1,000	0	地域との交流会ができなかったため実績なし	
	施設修繕料	101,400	101,400	畳表替、間仕切りカーテン設置	
役務費	手数料	41,000	39,347	カーテン・カーペット洗濯代	
原材料費	原材料費	13,000	0	暑さで戸外遊びがあまりできず、砂の補充なしで対応できたため実績なし	
合計		230,418	195,086		

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	5	保育園費	会計名	一般会計
事業名		2-1	ひまわり保育園運営事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	入所児童及び地域の乳幼児と保護者の方						総合計画における位置づけ		
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
								根拠法令・要綱等		
	意図 (対象をどうするか)	南部町のこどもたちが安心して、ひまわり保育園に通い、心身ともに健やかな成長、発達をしながら、保護者が安心して就労できている。						名称	児童福祉法	
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/322AC0000000164	
								名称	南部町保育所条例	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000266.html	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	・児童の発達段階ににに応じた成長促進、地域の乳幼児家庭が孤立しないように様々な形での育児支援ができる。 ・保護者の悩み相談にのり共に子育てを楽しむことができる。 ・地域とのつながりをより一層強めることができる。						名称		
URL										
決算増減の理由								執行率の理由		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		97.9 %			
	18,882,401 円	16,240,418 円	△ 2,641,983 円	△ 14.0 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	20,325 千円	16,597 千円	△ 3,728 千円	△ 18.3 %						
【事業内容】										
・ 0歳児から6歳児の入所児童が、安全な環境で健やかに育つように養護・教育等をふまえ保育を行う。										
・ 広く地域に開かれ、必要とされる保育園として、交流事業を実施していく。										
【決算の状況】										
(計画)										
・ 保育は保育課程や保育計画に基づき実施する。										
・ 障がいやアレルギー、発達の気になる児童の健全育成を図る。										
・ 地域の方や保護者とのつながりを持ち、地域に開かれた保育園を目指す。										
・ 保護者に向け安心できる情報公開をする。										
(実績)										
(1)成果上の実績										
①達成できたこと(成果実績)とその理由										
・ 同年齢だけでなく異年齢活動を取り入れたことで、子どもの育ちや仲間づくりが深まりつつある。										
②達成できなかったこと(問題)とその理由										
・ 0～1歳児の途中入所希望の方を受け入れきることができなかった。										
(2)活動上の実績										
①実施できたこと(活動実績)とその理由										
・ 関係機関との連携・情報共有をし、きめ細やかな対応と適切な支援で健全育成ができた。										
・ 地域の方との農業体験や保護者参加の行事等を行い、地域に開かれた保育園とすることができた。										
・ 保育の様子を配信や掲示で保護者へお知らせしたり、園評価の情報を公開した。										
②実施できなかったこと(活動上の問題)とその理由										
・ 施設老朽化により、年度途中で施設修繕する事案が頻発しており、工事や応急処置で対応するが、追いついていない現状がある。										
○児童数実績(3/31時点人数) (単位:人)										
	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	()内は広域入所の人数				
0歳児	6	4	3	3	1					
1歳児	5	9	7	6(1)	5(1)					
2歳児	7	7	7	7	5					
3歳児	9	8	6	7	12					
4歳児	12	9	8	6	7					
5歳児	11	11	10	8	7					
合計	50	48	41	31	37					
(歳入内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額		
12-2-2-2	現年度分保育料			2,008,540	1,439,430	1 報酬	61,400	61,600		
12-2-2-2	現年度分延長保育料			4,600	12,600	8 旅費	31,680	0		
15-2-2-5	第3子以降保育料無償化制度事業費補助金			779,500	487,340	10 需用費	15,216,252	11,581,490		
18-2-4-1	さくら基金繰入金			0	396,349	11 役務費	288,089	320,685		
20-4-1-1	幼児保育業務受託事業収入			685,360	775,540	12 委託料	1,497,540	1,540,570		
20-5-5-1	ひまわり保育所職員給食費			829,840	770,640	13 使用料及び賃借料	650,450	656,468		
20-5-5-1	日本スポーツ振興センター掛金受入金			8,160	9,360	15 原材料費	19,800	20,000		
21-1-2-2	ひまわり保育園施設整備事業債(公共施設等適正管理推進事業債)			3,300,000	0	17 備品購入費	529,890	1,002,685		
21-1-2-2	ひまわり保育園施設整備事業債(こども・子育て支援事業債)			0	2,900,000	17 備品購入費	529,890	1,002,685		
	一般財源			11,266,401	9,449,159	18 負担金補助及び交付金	57,410	54,235		
	計			18,882,401	16,240,418	計	18,882,401	16,240,418		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		適切で安全な環境の中で、きめ細やかな職員の情報共有や、質の向上に努めていく。保護者・地域と共に連携をはかりながら、地域に根ざした子育て支援の拠点として信頼される保育園となるようにする。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成できた点をさらに伸ばす方策	研究や研修を通して、保育内容・環境構成・保育の考え方を全職員で共有しながら取り組んでいく。また、地域に根差し、愛される保育園として引き続き交流を深めていく。								
	解決すべき課題への方策	施設老朽化による修繕を計画的に行い、快適な環境で保育を行う。また保育士の業務の負担軽減を目指すし、柔軟な保育に対応するためにも研修を重ねていく。								

事業名	2-1	ひまわり保育園運営事業		所属名	子育て支援課
(単位:円)					
節	細節	予算額	決算額	内容	
報酬	非常勤報酬等	76,000	61,600	園医報酬、歯科医報酬	
旅費	普通旅費	34,000	0	中国地区保育研究大会、加配同行駐車料金	
需用費	消耗品費	1,375,000	1,372,437	保育用品(絵本、テープ、画用紙、ペン等)、コピー代等	
	燃料費	984,608	628,018	ガス使用料、灯油、軽油	
	食糧費	5,000	4,926	来客用お茶、飲み物	
	印刷製本費	55,000	27,050	保育証書、卒園のしおり印刷代	
	光熱水費	2,045,000	1,707,229	電気代、水道使用料	
	施設修繕料	3,461,297	3,461,297	O. 1歳児カーテン、2歳児テラス庇設置、畳表替え、玄関・廊下照明追加、渡り廊下非常灯、プール入り口土間修繕、さくら組修繕改修、ばら・ゆり修繕改修、プール・スプリンクラーメーター交換	
	備品修繕料	41,030	41,030	芝刈り機修繕	
	賄材料費	4,149,000	4,148,764	給食食材費	
役務費	医薬材料費	269,673	190,739	感染防止用消毒(おもちゃ、施設、手指等)、手袋等	
	通信運搬費	230,000	153,041	施設電話代、携帯電話代	
	手数料	208,000	129,837	腸内細菌検査、尿検査、ノロウイルス検査、ピアノ調律等	
火災保険料		38,000	37,807	火災保険料	
	保守点検委託料	329,000	308,550	消防用設備点検、冷暖房機器保守点検	
	施設管理委託料	1,244,000	1,232,020	機械警備、施設環境整備、エアコン点検、害虫駆除、樹木伐採・撤去、グリストラップ清掃、ガス釜・換気扇点検、床・高所窓清掃、除雪	
使用料及び賃借料	借上料	490,000	188,376	AED、モップ、遠足用大型バス・中型バス、複合機、自家用車借上	
	使用料	471,392	468,092	下水道使用料、CATV使用料	
原材料費	原材料費	20,000	20,000	砂(砂場)	
備品購入費	備品購入費	1,005,000	1,002,685	冷蔵庫、バイオクッションライト、防音・防災リバーシブル、ピコットα、チェアー、赤ちゃん人形、フロアマット、食器類・まな板	
負担金補助及び交付金	その他負担金	66,000	54,235	災害共済給付掛金、加盟負担金(西保協、育み協会、全国人権保育研究集会)	
合計		16,597,000	15,237,733		

○施設修繕 (単位:円)

施設修繕内容	金額
畳替え	53,900
プール前土間階段タイル修繕工事	67,100
玄関・廊下 照明	59,400
渡り廊下 非常灯取替	96,800
幼児用トイレ給排水漏水修理	39,600
職員用トイレ漏水修理	16,500
O. 1歳児室カーテン取替	111,500
屋根応急処置工事	176,000
天井扇修理	20,350
スプリンクラー修理	62,700
未満児室外庇屋根新設工	423,500
トイレ改修工事(前払金)	460,000
ばら・ゆり組壁修繕工事	132,000
さくら組修繕改修工事	759,000
調理室ガスコンロ接続元栓交換	26,400
保育園トイレ改修工事	755,500
門扉レバー修理工事	25,300
プール・スプリンクラー用	175,747
合計	3,461,297

事業名	2-1	ひまわり保育園運営事業	所属名	子育て支援課
○委託料 (単位:円)				
目的	概要	金額	委託先	
冷暖房機器保守点検	温水ボイラー、循環ポンプ等年2回点検	262,350	(株)ティビィエム	
消防用設備点検	消火器、自動火災報知機年2回点検	46,200	(株)上田商事	
機械警備	園施設警備(11,000円×12ヶ月)	151,800	(株)ALSOK	
施設環境整備	草刈り、桜の消毒、剪定	571,470	シルバー人材センター	
エアコン点検	遊戯室エアコン2か所	180,400	(有)はしもと	
害虫駆除	ゴキブリ・鼠(17,600円×2回/年)	35,200	サンクリーン(株)	
グリストラップ清掃	グリストラップ清掃(27,500円×2回/年)	55,000	みつわ環境開発(株)	
ガス釜・換気扇点検等	ガス釜2台、レンジ1台、換気扇一式点検	69,300	(株)門脇正司商店	
床・高所窓清掃	遊戯室・保育室・廊下床、高所窓清掃	94,600	(有)ユカロン	
除雪	令和7年1.2月分(作業時間3時間)	74,250	除雪事業者:イワタ建設(株)	
合計		1,540,570		
令和7年度 自己評価結果公表シート				
1. 園の保育目標				
【目指す子ども像】 ○興味・関心を広げ、意欲的に取り組む子ども ○友だちと自ら関わり、思いやりのある子ども ○安心できる環境で生活し、力いっぱい遊ぶ子ども				
2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画				
【研究主題】 仲間作り ～友達に積極的に関り、遊ぶ子ども～ 【取り組みの方向性】 園内の子ども達が自然に関わり合える集団を目指して 【具体的な取り組み】 ・保育士や友達と関わる中で、意欲や心が育つ保育の展開 ・子どもの育ちや仲間作りを高める園内研修の実施 ○研究主題と取り組みの方向性に向けた園内研修計画 ・人との関わりをもてる保育計画作成(以上児の会、未満児の会 月1回開催) ・公開保育と振り返りの実施(以上児、未満児 各年2回) ・定期的な振り返りの会の実施(月1回)				
3. 評価項目の達成及び取組状況				
評価項目		結果	理由	
①	保育士や友達と関わる中で、意欲や心が育つ保育の展開	B	意図的に異年齢で過ごす活動を持った事で、異年齢への関心が高まり自然と一緒に遊ぶ姿や声をかける姿が見られるようになってきた。後半は、遊びが単調だったので、定期的に環境や玩具の見直しを行い、異年齢保育の立案を職員間で共有していき、更に子ども同士の関わりを深めていけるようにしたい。	
②	子どもの育ちや仲間づくりを高める園内研修の実施	C	未満児・以上児ごとの話し合いや園全体の振り返り、職員間の情報共有の機会を十分に確保することができなかった。一方で、保育士が自身の保育を振り返りながら、異年齢保育における子どもたちの育ちを保護者へ丁寧に伝えたことで、保育内容への理解を深めてもらうことができた。	
4. 園評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果				
結 果		理 由		
B		異年齢活動をすることで、他年齢の子を気遣ったり思いや考えを聞いたり伝えたりする場面が自然と生まれている。そのため、結果的に同年齢との活動にも良い影響として現れている。今後、より異年齢児との関わりを深めたり自然に思いやる関わりが見られたりするような行事や保育の工夫を行っていくことが必要である。職員間で情報を共有したり保育を伝え合ったりする機会を定期的に持ち、実践してしていくことで、子ども達の姿は変容しつつあるので、今後も計画的に職員間で話し合いや振り返りの場を持ちながら、職員同士で主体的に学び合うことを引き続き行っていきたい。		
◎「3. 4. 」の評価結果の表示方法				
A	十分達成されている	C	取り組まれているが、成果が十分でない	
B	達成されている	D	取組が不十分である	
5. 今後取り組むべき課題				
課題		具体的な取組方法		
伝え合う力の育成		様々な友達と関わる楽しさが感じられるような保育を展開していく。(環境の見直し、思いや言葉を伝えることのできるかかわり方、ありのままの姿を受け止める、異年齢交流のやり方等)		
職員全体における「主体性の捉え」についての共有		・以上児会や未満児会でクラスの様子を共有する場を作り、研究の視点での話し合いを行い、その内容等を職員全体で共有する。		
仲間作りのための個の充実を意識した保育		・各年齢の研究のエピソードを伝え合い記録するようにする。		
職員間の話し合いの内容や雰囲気の検討		・計画的に保育を振り返り、より友達や異年齢児に関心が持てるような保育の展開の計画を行う。		

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	5	保育園費	会計名	一般会計
事業名		3-1	公設民営保育園運営事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	さくら保育園、つくし保育園の利用者の方						総合計画における位置づけ		
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
	意図 (対象をどうするか)	さくら保育園、つくし保育園が安定して運営されることで、こどもたちの心身の成長や発達に繋がると同時に、保護者が安心して就労できている。						根拠法令・要綱等		
								名称	児童福祉法	
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/322AC0000000164	
								名称	南部町保育所条例	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	保護者の働き方の多様化により、多様な保育環境の確保が必要となる。早朝夕方保育の延長を行い、利用者の保育ニーズに応えている。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000266.html	
								名称		
URL										
決算増減の理由								執行率の理由		
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	非該当		非該当		
		198,832,957 円	200,083,994 円	1,251,037 円	0.6 %					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減					
		198,847 千円	200,095 千円	1,248 千円	0.6 %					
		本年度執行率			100.0 %					
【事業内容】										
・ さくら保育園、つくし保育園の指定管理を委託し実施(平成24年度から委託)										
・ 指定管理者…社会福祉法人伯耆の国										
・ 指定期間…令和4年4月1日 ～ 令和14年3月31日(2期目10年間)										
【決算の状況】										
(計画及び実績)										
さくら保育園	節	細節	予算額	決算額	内容					
	需用費	施設修繕料	739,370	738,947	園庭門扉設置工事、4歳児室エアコン修繕工事、プール・スプリンクラー用子メーター交換工事					
	役務費	火災保険料	59,010	58,910						
	使用料及び賃借料	借上料	36,000	35,640	AED借上料					
	負担金補助及び交付金	その他負担金	25,410	19,710	災害共済給付掛金365円×54名分					
	合計		859,790	853,207						
つくし保育園	節	細節	予算額	決算額	内容					
	需用費	施設修繕料	569,220	568,920	1歳児室エアコン増設工事、保育室エアコン取替工事、プール・スプリンクラー用子メーター交換工事、4連ブランコ塗装工事					
	役務費	火災保険料	63,990	63,865						
	使用料及び賃借料	借上料	36,000	35,640	AED借上料					
	負担金補助及び交付金	その他負担金	25,410	22,995	災害共済給付掛金365円×63名分					
	合計		694,620	691,420						
委託料		指定管理料	198,540,000	198,539,367	さくら保育園及びつくし保育園指定管理料					
合計			200,094,410	200,083,994						
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称		前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額			
12-2-2-2	現年度分保育料		8,597,280	4,683,820	10 需用費	2,076,360	1,307,867			
12-2-2-2	現年度分延長保育料		62,600	54,100	11 役務費	122,775	122,775			
15-2-2-5	第3子以降保育料無償化制度事業費補助金		1,139,950	1,478,340	12 委託料	196,512,537	198,539,367			
15-2-2-5	低年齢児受入保育所保育士特別配置事業		1,721,000	392,000	13 使用料及び賃借料	71,280	71,280			
15-2-2-5	保育サービス多様化促進事業補助金		1,334,000	1,604,000	18 負担金補助及び交付金	50,005	42,705			
20-4-1-1	幼児保育業務受託事業収入		486,240	890,100						
20-5-5-1	職員給食費		1,743,260	1,848,680						
20-5-5-1	日本スポーツ振興センター掛金受入金		32,880	28,080						
20-5-5-1	指定管理料過年度精算分		0	19,150,683						
21-1-2-2	公設民営保育園施設整備事業債(こども・子育て支援事業債)		0	800,000						
	一般財源		183,715,747	169,154,191						
計			198,832,957	200,083,994	計	198,832,957	200,083,994			
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		(両園)保育士の確保を行い、安定した保育体制をはかり、園の魅力をPRする。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	(両園)研修等により自己研鑽やスキルアップに努め、メディア等を利用した園の魅力のPRを図る。								
	解決すべき課題への方策	(両園)統合保育所整備により、0歳児を含め、全てのクラスの定員において受け入れを行える体制を整える。								

事業名	3-1	公設民営保育園運営事業	所属名	子育て支援課																																																																																																																				
(実績) (1) 成果上の実績 ① 達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・ つくし保育園とさくら保育園の運営に関して、適宜連絡を取り合い、共通理解をしながら進めたため、滞りなく行うことができた。 ② 達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・ さくら保育園について、人員的な要素も相まって0歳児を受け入れることができなかった。 (2) 活動上の実績 ① 実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・ 両園の交流活動等を適宜取り入れ、保育所統合に向けて、入所児童やその保護者の不安解消に努めた。 ② 実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・ 施設の劣化のため、両園にて設備の故障等があった。 ○職員数(3/31時点) (単位:人) <table><tr><td>区分</td><td>保育士</td><td>調理員</td><td>栄養士</td><td>合計</td></tr><tr><td>さくら保育園</td><td>13</td><td>2</td><td>1</td><td>16</td></tr><tr><td>つくし保育園</td><td>8</td><td>3</td><td>0</td><td>11</td></tr><tr><td>合計</td><td>21</td><td>5</td><td>1</td><td>27</td></tr></table> さくら保育園 ○児童数(3/31時点) (単位:人) <table><tr><td>区分</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>0歳児</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td></tr><tr><td>1歳児</td><td>12</td><td>9</td><td>9</td><td>7</td><td>7</td></tr><tr><td>2歳児</td><td>12</td><td>12</td><td>11</td><td>12</td><td>7</td></tr><tr><td>3歳児</td><td>10</td><td>15</td><td>14</td><td>11</td><td>12</td></tr><tr><td>4歳児</td><td>13(1)</td><td>10</td><td>15</td><td>14</td><td>10</td></tr><tr><td>5歳児</td><td>14</td><td>13</td><td>9</td><td>14</td><td>13</td></tr><tr><td>合計</td><td>61</td><td>59</td><td>58</td><td>58</td><td>52</td></tr></table> ()内は 広域入所の 人数 つくし保育園 ○児童数(3/31時点) (単位:人) <table><tr><td>区分</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>0歳児</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>1歳児</td><td>12</td><td>9</td><td>9</td><td>6</td><td>9</td></tr><tr><td>2歳児</td><td>13</td><td>12</td><td>11(2)</td><td>12</td><td>10</td></tr><tr><td>3歳児</td><td>10</td><td>15</td><td>14</td><td>10</td><td>17</td></tr><tr><td>4歳児</td><td>13</td><td>9</td><td>14</td><td>14</td><td>8</td></tr><tr><td>5歳児</td><td>14</td><td>14</td><td>9(1)</td><td>14</td><td>19</td></tr><tr><td>合計</td><td>62</td><td>59</td><td>57</td><td>56</td><td>63</td></tr></table> ()内は 広域入所の 人数					区分	保育士	調理員	栄養士	合計	さくら保育園	13	2	1	16	つくし保育園	8	3	0	11	合計	21	5	1	27	区分	R3	R4	R5	R6	R7	0歳児	0	0	0	0	3	1歳児	12	9	9	7	7	2歳児	12	12	11	12	7	3歳児	10	15	14	11	12	4歳児	13(1)	10	15	14	10	5歳児	14	13	9	14	13	合計	61	59	58	58	52	区分	R3	R4	R5	R6	R7	0歳児	0	0	0	0	0	1歳児	12	9	9	6	9	2歳児	13	12	11(2)	12	10	3歳児	10	15	14	10	17	4歳児	13	9	14	14	8	5歳児	14	14	9(1)	14	19	合計	62	59	57	56	63
区分	保育士	調理員	栄養士	合計																																																																																																																				
さくら保育園	13	2	1	16																																																																																																																				
つくし保育園	8	3	0	11																																																																																																																				
合計	21	5	1	27																																																																																																																				
区分	R3	R4	R5	R6	R7																																																																																																																			
0歳児	0	0	0	0	3																																																																																																																			
1歳児	12	9	9	7	7																																																																																																																			
2歳児	12	12	11	12	7																																																																																																																			
3歳児	10	15	14	11	12																																																																																																																			
4歳児	13(1)	10	15	14	10																																																																																																																			
5歳児	14	13	9	14	13																																																																																																																			
合計	61	59	58	58	52																																																																																																																			
区分	R3	R4	R5	R6	R7																																																																																																																			
0歳児	0	0	0	0	0																																																																																																																			
1歳児	12	9	9	6	9																																																																																																																			
2歳児	13	12	11(2)	12	10																																																																																																																			
3歳児	10	15	14	10	17																																																																																																																			
4歳児	13	9	14	14	8																																																																																																																			
5歳児	14	14	9(1)	14	19																																																																																																																			
合計	62	59	57	56	63																																																																																																																			

事業名	3-1	公設民営保育園運営事業	所属名	子育て支援課
-----	-----	-------------	-----	--------

令和7年度 自己評価結果公表シート(南部町立さくら保育園)

1. 園の保育目標

○友達と一緒に、あきらめず挑戦する子

○自分もひと大切にできる子

○心とからだを動かし、遊ぶことを楽しめる子

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

【重点目標】 自分の思いを自由に表現し楽しもう

5歳児 子ども一人一人が自身を持って自分の思いを表現し、造形遊びなどを楽しめるようになる。

4歳児 色々な遊びを通して、友達と一緒に全身を使って遊んだり自分の思いを表現する。

3歳児 様々な素材に触れたり、全身を使った経験をしたりする等遊びを通して保育士や友達と表現することを楽しめるようになる。

2歳児 制作遊びや体操など全身を使って様々な遊びをする中で表現することを楽しめる。

1歳児 保育士と全身や手指を使って身体を使う心地良さや色々な感触遊びを楽しめるようになる。

0歳児 様々な遊びを通して五感を使い、表現するようになる。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目		結果	理由
①	子ども一人一人が自由に表現できる環境作り	B	保育士が環境作りを意識することで、自己表現や自己発揮できるようになってきた。未満児から5感を使うことで以上児での自己発揮につながると感じた。
②	子どもが様々な経験から自己表現できる環境作りのための研修	B	研修で得た知識を周知、共有する時間が少なかった。公開保育はあったが他のクラスの保育を見る機会が少なく、情報共有が難しかった。

4. 園評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
B	生活や遊びの中で自己表現や自己発揮ができるようにはなっているが、手先の不器用さや制作、造形活動が苦手な子どもがいるので自己表現が難しい。これからも環境作りを意識した保育が必要であり、職員同士の情報共有の機会や研修の時間をとれるようにしていくことが引き続き課題としてある。

◎「3. 4. 」の評価結果の表示方法

A	十分達成されている	C	取り組まれているが、成果が十分でない
B	達成されている	D	取組が不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
子どもの発達段階を把握し、適切な環境作りをする	行事や遊びなどを通して関わる環境作りや情報共有の場の設定
	生活や遊びが充実する環境作り
職員同士の情報共有や子ども理解をする時間や方法の検討	朝の会や職員会、ノートなどの活用の方法の再考
	以上児の会、未満児の会などその他の時間のとり方の検討

事業名	3-1	公設民営保育園運営事業	所属名	子育て支援課
-----	-----	-------------	-----	--------

令和7年度 自己評価結果公表シート(南部町立つくし保育園)

1. 園の保育目標

【めざす子ども像】

- 自分から挑戦していく子ども
- お互いを認め合うことのできる子ども
- よく食べ元気いっぱい遊ぶ子ども

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

【重点目標】 主体的に生活するための環境構成のあり方

【取り組みポイント】 主体的な子どもを育てるにはどのような環境が必要なのか掘り下げて考えていく

【重点目標に向けた子どもの姿】

- 5歳児 自分で考えて行動する姿
- 4歳児 保育士や友だちと思いを伝えあいながら遊びや生活を進めていける姿
- 3歳児 自分でやってみようと前向きに取り組む姿
- 2歳児 好きな遊びを見つけのびのびと遊ぶ姿
- 1歳児 安心できる環境の中思いや欲求を表出したり、好きな遊びを楽しんだりする姿

【研究の方向性】

- サークルタイム
- ・子どもたちが輪になって座り、対話や意見交換を行う。
- 保育士の言葉かけの工夫(人的環境)
- ・子どもたちが考える力を持てるような投げかけをしながら、子ども主体の保育をめざす。
- 子どもの思いを実現できる環境構成(物的環境)
- ・子どものつぶやきを拾いながら、継続的な遊びが発展していけるようにする。また、素材や用具の準備、環境の再構成をしていく。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価	理由
B	・自己表現力やコミュニケーション力が育まれ、自信を持って発言しようとする姿が見られたため。 ・連続性のある遊び展開のなかで子どもたちが試行錯誤しながら遊びこんでいたため。 ・主体的な姿について職員間で話し合う姿が増え、子ども理解を深めることができたため。 ・公開保育を実施することで、よりよい保育をめざし、高め合うことができたため。

4. 園評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理由
B	・一人ひとりが自分の興味のあることをのびのびと楽しむことができたため。 ・自分の思いを表出したり、相手の気持ちを知る中で、他者を認めようとする姿が増えたため。 ・保育者が主体的な生活や遊びが展開できるような環境づくりを意識することができたため。

◎「3. 4. 」の評価結果の表示方法

A	十分達成されている	C	取り組まれているが、成果が十分でない
B	達成されている	D	取組が不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
統合に向けた、安心できる環境づくり	人、物的環境を整えていき、安心できるように進める。

32 ページ

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	5	保育園費	会計名	一般会計																																																																																																																																																																																																	
事業名		4	保育環境づくり推進事業						所属名	子育て支援課																																																																																																																																																																																																	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	①保育施設を利用及び利用希望の方 ②保育施設職員 ③保育支援システム						総合計画における位置づけ																																																																																																																																																																																																			
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり																																																																																																																																																																																																			
								「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																																																																																																																																																																			
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)																																																																																																																																																																																																			
								根拠法令・要綱等																																																																																																																																																																																																			
	意図 (対象をどうするか)	①利用者が希望する保育サービスを円滑に提供する。 ②研修を行うことにより、保育の質を向上に繋げている。 ③保育業務の効率化及び保護者の利便性向上を図る。						名称	児童福祉法																																																																																																																																																																																																		
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/322AC0000000164																																																																																																																																																																																																		
								名称	南部町保育所条例																																																																																																																																																																																																		
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000266.html																																																																																																																																																																																																		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	①待機児童の解消、保育サービスの充実に繋がる。 ②園全体で課題を共有し、研修と保育者の専門性向上を通じて、組織全体の専門性を高める。 ③保育士の事務負担を軽減し、保育時間の確保と保護者の利便性向上を図る。						名称																																																																																																																																																																																																			
URL																																																																																																																																																																																																											
決算増減の理由								執行率の理由																																																																																																																																																																																																			
コードモン利用料 R6:3ヶ月分 R7:12ヶ月分 のため。 (R6導入)								非該当																																																																																																																																																																																																			
前年度比較	前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減		本年度 執行率	97.0 %																																																																																																																																																																																																	
	1,144,786 円		2,439,235 円		1,294,449 円		113.1 %																																																																																																																																																																																																				
	前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減																																																																																																																																																																																																				
	1,324 千円		2,514 千円		1,190 千円		89.9 %																																																																																																																																																																																																				
【事業内容】 ・ 保育施設運営・管理のための事務を行う。 ・ 保育の質の向上のための研修の受講の奨励を行う。 ・ 町内保育施設の保育支援システムの管理を行う。 【決算の状況】 (計画) ・ 保育士の予防接種等の支援を行う。 ・ 保育士等の研修を奨励し、保育士の専門性の向上を図る。 ・ コドモンの使用料や栄養管理ソフトの保守契約委託料を支払う。 (実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・ 外部主催研修への参加40回、研修受講者数76人 ・ 参加研修…幼保小接続推進研修会・発達コーディネートスキルアップ研修会・家庭支援研修会 等 ・ 町内研修の実施17回、研修受講者数76人 ・ 伯耆の国研修の実施18回、研修受講者数51人 ・ インフルエンザ予防接種62名 ・ 保育所入所児童の保護者のコードモン利用率100% ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 ・ 前年度と研修内容の重複等もあり、参加・実施数が減った。 (決算内訳) (単位:円) <table><tr><th>節</th><th>細節</th><th>予算額</th><th>決算額</th><th>内容</th></tr><tr><td>報償費</td><td>報償費</td><td>222,000</td><td>193,791</td><td>体操教室報償費、町外園視察研修謝礼、保育士研修講師謝礼</td></tr><tr><td rowspan="2">需用費</td><td>消耗品費</td><td>50,000</td><td>48,079</td><td>造形研修消耗品費</td></tr><tr><td>印刷製本費</td><td>30,000</td><td>29,525</td><td>納付書用封筒、納付書、過誤納金還付通知書</td></tr><tr><td>役務費</td><td>通信運搬費</td><td>12,000</td><td>12,000</td><td>郵便後納料金</td></tr><tr><td rowspan="2">委託料</td><td>保守点検委託料</td><td>30,000</td><td>29,700</td><td>栄養管理ソフト保守義務(プロカロ社)</td></tr><tr><td>その他の委託料</td><td>454,000</td><td>410,140</td><td>職員研修費(伯耆の国)、インフルエンザ予防接種業務委託料(西伯病院)</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>使用料</td><td>1,716,000</td><td>1,716,000</td><td>コードモン利用料(コードモン)</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>2,514,000</td><td>2,439,235</td><td></td></tr></table> (歳入内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>14-2-2-4</td><td>保育の質の向上のための研修事業補助金</td><td>235,000</td><td>305,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>7 報償費</td><td>71,042</td><td>193,791</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>10 需用費</td><td>78,664</td><td>77,604</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>11 役務費</td><td>0</td><td>12,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>12 委託料</td><td>456,080</td><td>439,840</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>13 使用料及び賃借料</td><td>539,000</td><td>1,716,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>909,786</td><td>2,134,235</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>1,144,786</td><td>2,439,235</td><td>計</td><td>1,144,786</td><td>2,439,235</td></tr></table> (歳出内訳 単位:円) <table><tr><th>款-項-目-節</th><th>科 目 名 称</th><th>前年度決算額</th><th>本年度決算額</th></tr><tr><td>14-2-2-4</td><td>保育の質の向上のための研修事業補助金</td><td>235,000</td><td>305,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>7 報償費</td><td>71,042</td><td>193,791</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>10 需用費</td><td>78,664</td><td>77,604</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>11 役務費</td><td>0</td><td>12,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>12 委託料</td><td>456,080</td><td>439,840</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>13 使用料及び賃借料</td><td>539,000</td><td>1,716,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>909,786</td><td>2,134,235</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>1,144,786</td><td>2,439,235</td><td>計</td><td>1,144,786</td><td>2,439,235</td></tr></table> 今後に向けて <table><tr><td>①今後の事業全体の方向性とその内容</td><td>今後も研修制度を活用し、多くの研修に参加することで、保育のより一層の質向上を目指すと同時に、コードモンを用いた情報発信により保育の様子を保護者に知っていただく。また、予防接種の積極的受診により、感染症感染者数の減少に努める。</td></tr><tr><td colspan="2">②次年度へ向けた次への行動・具体策</td></tr><tr><td>達成出来た点をさらに伸ばす方策</td><td>教育委員会と連携して、外部で受講した研修内容について、園内で振り返り研修を行う。コードモンの積極的活用により、開かれた保育現場を目指す。</td></tr><tr><td>解決すべき課題への方策</td><td>個々の研修参加記録を整理し、職員によって研修内容や回数など、偏りのないように研修を実施する。</td></tr></table>											節	細節	予算額	決算額	内容	報償費	報償費	222,000	193,791	体操教室報償費、町外園視察研修謝礼、保育士研修講師謝礼	需用費	消耗品費	50,000	48,079	造形研修消耗品費	印刷製本費	30,000	29,525	納付書用封筒、納付書、過誤納金還付通知書	役務費	通信運搬費	12,000	12,000	郵便後納料金	委託料	保守点検委託料	30,000	29,700	栄養管理ソフト保守義務(プロカロ社)	その他の委託料	454,000	410,140	職員研修費(伯耆の国)、インフルエンザ予防接種業務委託料(西伯病院)	使用料及び賃借料	使用料	1,716,000	1,716,000	コードモン利用料(コードモン)	合計		2,514,000	2,439,235		款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	14-2-2-4	保育の質の向上のための研修事業補助金	235,000	305,000					7 報償費	71,042	193,791					10 需用費	78,664	77,604					11 役務費	0	12,000					12 委託料	456,080	439,840					13 使用料及び賃借料	539,000	1,716,000																一般財源	909,786	2,134,235					計	1,144,786	2,439,235	計	1,144,786	2,439,235	款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	14-2-2-4	保育の質の向上のための研修事業補助金	235,000	305,000					7 報償費	71,042	193,791					10 需用費	78,664	77,604					11 役務費	0	12,000					12 委託料	456,080	439,840					13 使用料及び賃借料	539,000	1,716,000																一般財源	909,786	2,134,235					計	1,144,786	2,439,235	計	1,144,786	2,439,235	①今後の事業全体の方向性とその内容	今後も研修制度を活用し、多くの研修に参加することで、保育のより一層の質向上を目指すと同時に、コードモンを用いた情報発信により保育の様子を保護者に知っていただく。また、予防接種の積極的受診により、感染症感染者数の減少に努める。	②次年度へ向けた次への行動・具体策		達成出来た点をさらに伸ばす方策	教育委員会と連携して、外部で受講した研修内容について、園内で振り返り研修を行う。コードモンの積極的活用により、開かれた保育現場を目指す。	解決すべき課題への方策	個々の研修参加記録を整理し、職員によって研修内容や回数など、偏りのないように研修を実施する。
節	細節	予算額	決算額	内容																																																																																																																																																																																																							
報償費	報償費	222,000	193,791	体操教室報償費、町外園視察研修謝礼、保育士研修講師謝礼																																																																																																																																																																																																							
需用費	消耗品費	50,000	48,079	造形研修消耗品費																																																																																																																																																																																																							
	印刷製本費	30,000	29,525	納付書用封筒、納付書、過誤納金還付通知書																																																																																																																																																																																																							
役務費	通信運搬費	12,000	12,000	郵便後納料金																																																																																																																																																																																																							
委託料	保守点検委託料	30,000	29,700	栄養管理ソフト保守義務(プロカロ社)																																																																																																																																																																																																							
	その他の委託料	454,000	410,140	職員研修費(伯耆の国)、インフルエンザ予防接種業務委託料(西伯病院)																																																																																																																																																																																																							
使用料及び賃借料	使用料	1,716,000	1,716,000	コードモン利用料(コードモン)																																																																																																																																																																																																							
合計		2,514,000	2,439,235																																																																																																																																																																																																								
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額																																																																																																																																																																																																								
14-2-2-4	保育の質の向上のための研修事業補助金	235,000	305,000																																																																																																																																																																																																								
				7 報償費	71,042	193,791																																																																																																																																																																																																					
				10 需用費	78,664	77,604																																																																																																																																																																																																					
				11 役務費	0	12,000																																																																																																																																																																																																					
				12 委託料	456,080	439,840																																																																																																																																																																																																					
				13 使用料及び賃借料	539,000	1,716,000																																																																																																																																																																																																					
	一般財源	909,786	2,134,235																																																																																																																																																																																																								
	計	1,144,786	2,439,235	計	1,144,786	2,439,235																																																																																																																																																																																																					
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額																																																																																																																																																																																																								
14-2-2-4	保育の質の向上のための研修事業補助金	235,000	305,000																																																																																																																																																																																																								
				7 報償費	71,042	193,791																																																																																																																																																																																																					
				10 需用費	78,664	77,604																																																																																																																																																																																																					
				11 役務費	0	12,000																																																																																																																																																																																																					
				12 委託料	456,080	439,840																																																																																																																																																																																																					
				13 使用料及び賃借料	539,000	1,716,000																																																																																																																																																																																																					
	一般財源	909,786	2,134,235																																																																																																																																																																																																								
	計	1,144,786	2,439,235	計	1,144,786	2,439,235																																																																																																																																																																																																					
①今後の事業全体の方向性とその内容	今後も研修制度を活用し、多くの研修に参加することで、保育のより一層の質向上を目指すと同時に、コードモンを用いた情報発信により保育の様子を保護者に知っていただく。また、予防接種の積極的受診により、感染症感染者数の減少に努める。																																																																																																																																																																																																										
②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																																																																																																																																																											
達成出来た点をさらに伸ばす方策	教育委員会と連携して、外部で受講した研修内容について、園内で振り返り研修を行う。コードモンの積極的活用により、開かれた保育現場を目指す。																																																																																																																																																																																																										
解決すべき課題への方策	個々の研修参加記録を整理し、職員によって研修内容や回数など、偏りのないように研修を実施する。																																																																																																																																																																																																										

事業名	4	保育環境づくり推進事業	所属名	子育て支援課																																																																														
(2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 - 研修参加を促し、保育士のスキルアップに努めた。 - コドモンの利用により、保育中の子どもの様子やお知らせ等を適宜伝えることができた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 - 研修受講職員からの職員全体への共有に関して課題が残った。 伯耆の国 研修内訳 <table><tr><th></th><th>研修名</th><th>研修の内容</th><th>主催者</th><th>実施年月日</th><th>実施場所</th></tr><tr><td>1</td><td>運動教室</td><td>年齢に合った体の使い方、動かし方を学び、日頃の保育に取り入れる</td><td>さくら保育園</td><td>5/16.6/4.7/16.8/18.9/17</td><td>さくら保育園</td></tr><tr><td>2</td><td>運動教室</td><td>年齢に合った体の使い方、動かし方を学び、日頃の保育に取り入れる</td><td>つくし保育園</td><td>9/26.11/14</td><td>つくし保育園</td></tr><tr><td>3</td><td>自然観察会</td><td>里地里山の自然に触れ、保育士として観察のポイントを学ぶ</td><td>さくら保育園</td><td>7/2</td><td>町内</td></tr><tr><td>4</td><td>自然観察会</td><td>里地里山の自然に触れ、保育士として観察のポイントを学ぶ</td><td>つくし保育園</td><td>5/30</td><td>町内</td></tr><tr><td>5</td><td>障がい児保育研修会</td><td>こどもの可能性を花開かせるための特別支援教育</td><td>鳥取県</td><td>7/26</td><td>エースバック未来中心</td></tr><tr><td>6</td><td>こどもの心を支える支援者スキルアップ研修</td><td>子どものできるを引き出す関わりと場づくり</td><td>鳥取県</td><td>8/5</td><td>鳥取短期大学</td></tr><tr><td>7</td><td>乳児保育研修会</td><td>人と関わる楽しさを育てる</td><td>鳥取県</td><td>8/29</td><td>エースバック未来中心</td></tr><tr><td>8</td><td>鳥取県幼児教育推進研究協議会</td><td>幼児教育の推進について</td><td>鳥取県</td><td>9/2</td><td>新日本海新聞社中部本社</td></tr><tr><td>9</td><td>人権保育基礎研修</td><td>性の多様性からじぶんについて考える</td><td>鳥取県</td><td>9/2</td><td>倉吉交流プラザ</td></tr><tr><td>10</td><td>鳥取県幼児教育充実期ミドルリーダー研修会</td><td>園内研修の充実に向けて</td><td>鳥取県</td><td>9/26</td><td>鳥取県中部総合事務所</td></tr><tr><td>11</td><td>視察</td><td>統合保育園の環境設定の勉強のため</td><td></td><td>11/7-8</td><td>東京都立川市</td></tr><tr><td>12</td><td>あかしや体験プログラム</td><td>保育を深く味わい、楽しもう</td><td>鳥取県</td><td>11/7</td><td>米子市児童発達支援センターあかしや</td></tr></table>						研修名	研修の内容	主催者	実施年月日	実施場所	1	運動教室	年齢に合った体の使い方、動かし方を学び、日頃の保育に取り入れる	さくら保育園	5/16.6/4.7/16.8/18.9/17	さくら保育園	2	運動教室	年齢に合った体の使い方、動かし方を学び、日頃の保育に取り入れる	つくし保育園	9/26.11/14	つくし保育園	3	自然観察会	里地里山の自然に触れ、保育士として観察のポイントを学ぶ	さくら保育園	7/2	町内	4	自然観察会	里地里山の自然に触れ、保育士として観察のポイントを学ぶ	つくし保育園	5/30	町内	5	障がい児保育研修会	こどもの可能性を花開かせるための特別支援教育	鳥取県	7/26	エースバック未来中心	6	こどもの心を支える支援者スキルアップ研修	子どものできるを引き出す関わりと場づくり	鳥取県	8/5	鳥取短期大学	7	乳児保育研修会	人と関わる楽しさを育てる	鳥取県	8/29	エースバック未来中心	8	鳥取県幼児教育推進研究協議会	幼児教育の推進について	鳥取県	9/2	新日本海新聞社中部本社	9	人権保育基礎研修	性の多様性からじぶんについて考える	鳥取県	9/2	倉吉交流プラザ	10	鳥取県幼児教育充実期ミドルリーダー研修会	園内研修の充実に向けて	鳥取県	9/26	鳥取県中部総合事務所	11	視察	統合保育園の環境設定の勉強のため		11/7-8	東京都立川市	12	あかしや体験プログラム	保育を深く味わい、楽しもう	鳥取県	11/7	米子市児童発達支援センターあかしや
	研修名	研修の内容	主催者	実施年月日	実施場所																																																																													
1	運動教室	年齢に合った体の使い方、動かし方を学び、日頃の保育に取り入れる	さくら保育園	5/16.6/4.7/16.8/18.9/17	さくら保育園																																																																													
2	運動教室	年齢に合った体の使い方、動かし方を学び、日頃の保育に取り入れる	つくし保育園	9/26.11/14	つくし保育園																																																																													
3	自然観察会	里地里山の自然に触れ、保育士として観察のポイントを学ぶ	さくら保育園	7/2	町内																																																																													
4	自然観察会	里地里山の自然に触れ、保育士として観察のポイントを学ぶ	つくし保育園	5/30	町内																																																																													
5	障がい児保育研修会	こどもの可能性を花開かせるための特別支援教育	鳥取県	7/26	エースバック未来中心																																																																													
6	こどもの心を支える支援者スキルアップ研修	子どものできるを引き出す関わりと場づくり	鳥取県	8/5	鳥取短期大学																																																																													
7	乳児保育研修会	人と関わる楽しさを育てる	鳥取県	8/29	エースバック未来中心																																																																													
8	鳥取県幼児教育推進研究協議会	幼児教育の推進について	鳥取県	9/2	新日本海新聞社中部本社																																																																													
9	人権保育基礎研修	性の多様性からじぶんについて考える	鳥取県	9/2	倉吉交流プラザ																																																																													
10	鳥取県幼児教育充実期ミドルリーダー研修会	園内研修の充実に向けて	鳥取県	9/26	鳥取県中部総合事務所																																																																													
11	視察	統合保育園の環境設定の勉強のため		11/7-8	東京都立川市																																																																													
12	あかしや体験プログラム	保育を深く味わい、楽しもう	鳥取県	11/7	米子市児童発達支援センターあかしや																																																																													

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	5	保育園費	会計名	一般会計																																								
事業名		5	一時保育事業						所属名	子育て支援課																																								
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町内在住の未就園・未就学の児童と保護者の方						総合計画における位置づけ																																										
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり																																										
								「4つの挑戦」から見た位置づけ																																										
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)																																										
	意図 (対象をどうするか)	恒常的には保育に欠けない児童の預かりを半日から1日単位で行うことで子育て家庭の負担軽減やリフレッシュを図ることができる。						根拠法令・要綱等																																										
								名称	子ども・子育て支援法																																									
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/424AC0000000065																																									
								名称	南部町一時保育実施規則																																									
	成果の視点 (どのような効果があるか)	一時的に児童を預かることによって保護者の育児負担感の軽減やニーズに応えることができる。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000744.html																																									
								名称																																										
URL																																																		
決算増減の理由								執行率の理由																																										
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	1歳前後で保育園に入る家庭が増えたため、利用者が減少した		利用者が想定より少なく、給食の材料費が減少したため																																										
		133,900 円	80,250 円	△ 53,650 円	△ 40.1 %																																													
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																													
		182 千円	153 千円	△ 29 千円	△ 15.9 %																																													
				本年度執行率	52.5 %																																													
【事業内容】																																																		
恒常的に保育に欠ける児童以外への保育サービスを提供し、子育て家庭の負担軽減やリフレッシュを図るため、すみれこども園で一時保育を実施する。(週3回まで)																																																		
対象:南部町在住の生後10か月から小学校就学前の児童																																																		
<table><tr><th colspan="2" rowspan="3">利用区分</th><th rowspan="3">実施時間</th><th colspan="4">利用者負担額</th></tr><tr><th colspan="2">3歳未満児</th><th colspan="2">3歳以上児</th></tr><tr><th>昼食あり</th><th>昼食なし</th><th>昼食あり</th><th>昼食なし</th></tr><tr><td rowspan="4">平日</td><td>1日</td><td>8時30分～17時</td><td>2,240円</td><td>2,000円</td><td>1,240円</td><td>1,000円</td></tr><tr><td>午前</td><td>8時30分～12時30分</td><td>1,240円</td><td>1,000円</td><td>740円</td><td>500円</td></tr><tr><td>午後</td><td>13時～17時</td><td></td><td>1,000円</td><td></td><td>500円</td></tr><tr><td>短時間</td><td>9時～12時 または 13時～16時</td><td></td><td>800円</td><td></td><td>400円</td></tr></table>											利用区分		実施時間	利用者負担額				3歳未満児		3歳以上児		昼食あり	昼食なし	昼食あり	昼食なし	平日	1日	8時30分～17時	2,240円	2,000円	1,240円	1,000円	午前	8時30分～12時30分	1,240円	1,000円	740円	500円	午後	13時～17時		1,000円		500円	短時間	9時～12時 または 13時～16時		800円		400円
利用区分		実施時間	利用者負担額																																															
			3歳未満児		3歳以上児																																													
			昼食あり	昼食なし	昼食あり	昼食なし																																												
平日	1日	8時30分～17時	2,240円	2,000円	1,240円	1,000円																																												
	午前	8時30分～12時30分	1,240円	1,000円	740円	500円																																												
	午後	13時～17時		1,000円		500円																																												
	短時間	9時～12時 または 13時～16時		800円		400円																																												
【決算の状況】																																																		
(計画)																																																		
・ 利用延べ人数見込 20人/月×12ヶ月＝240人																																																		
(実績)																																																		
・ 実利用者 23人																																																		
・ 利用回数 78回																																																		
<table><tr><th>年度</th><th>R4</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>利用実人数</td><td>54人</td><td>85人</td><td>70人</td><td>23人</td></tr><tr><td>利用回数</td><td>245回</td><td>432回</td><td>432回</td><td>78回</td></tr></table>											年度	R4	R5	R6	R7	利用実人数	54人	85人	70人	23人	利用回数	245回	432回	432回	78回																									
年度	R4	R5	R6	R7																																														
利用実人数	54人	85人	70人	23人																																														
利用回数	245回	432回	432回	78回																																														
(歳入内訳 単位:円)																																																		
(歳出内訳 単位:円)																																																		
款-項-目-節	科 目 名 称		前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																											
12-2-2-2	現年度分一時保育料		11,700	1,380	10 需用費	126,400	44,810																																											
14-2-2-4	子ども・子育て支援交付金		18,000	26,000	11 役務費	7,500	8,050																																											
15-2-2-5	子ども・子育て支援交付金		18,000	26,000	17 備品購入費	0	27,390																																											
	一般財源		86,200	26,870																																														
計			133,900	80,250	計	133,900	80,250																																											
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		1歳以上の早い段階で保育園に入所する傾向にあるため、一時保育の実利用人数は減少傾向にあるが、一定の頻度で必要としている家庭があることから引き続き事業を継続する。																																															
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																	
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		予約方法がテノヒラ役場変わったことで利用しやすくなった。																																															
	解決すべき課題への方策		在宅の利用者は1歳以上になると保育園に入園する家庭が増える傾向にあるため、6ヶ月以上から利用可能とするよう検討する。																																															

事業名	5	一時保育事業	所属名	子育て支援課
-----	---	--------	-----	--------

○歳出内訳

(単位:円)

節	細節	予算	決算	内容
需用費	消耗品費	37,982	37,982	おりがみ、哺乳瓶等
	賄材料費	78,610	6,828	給食材料費
役務費	手数料	7,000	6,050	カーテン洗濯代
	その他の保険料	2,000	2,000	園児団体傷害保険
備品購入費	備品購入費	27,390	27,390	冷蔵庫購入
合計		152,982	80,250	

(1) 成果上の実績

①達成出来たこと(成果実績)とその理由

リフレッシュしたい等利用者のニーズに合わせて預かりを実施することができた。

②達成出来なかったこと(問題)とその理由

1歳前後で保育園に入る家庭が増えたため、利用者が減っている。

(2) 活動上の実績

①実施出来たこと(活動実績)とその理由

予約を電話からテノヒラ役場に変更したことにより、使いやすくなった。

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

1歳からの利用を生後10ヶ月からに変更したが、利用が増えなかった。来年度からは誰でも通園制度が開始されるため、6ヶ月から預かれるよう検討する。

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	5	保育園費	会計名	一般会計																																																																												
事業名		6	小規模保育園運営事業						所属名	子育て支援課																																																																												
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	①小規模保育園運営事業者の方 ②入所児童及びその保護者の方						総合計画における位置づけ																																																																														
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり																																																																														
								「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																																														
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)																																																																														
	意図 (対象をどうするか)	①小規模保育園が安定して運営されるようにしている。 ②利用者の保育ニーズに応えられるよう受け入れ体制を確保している。						根拠法令・要綱等																																																																														
								名称	南部町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例																																																																													
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000761.html																																																																													
								名称																																																																														
	成果の視点 (どのような効果があるか)	①小規模保育園が安定して運営されることで、待機児童の解消に繋がる。 ②3歳未満児の入所希望が増えており、その受け入れ体制を確保できる。						URL																																																																														
								決算増減の理由		執行率の理由																																																																												
非該当								非該当																																																																														
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率	100.0 %																																																																																
	42,282,151 円	42,664,606 円	382,455 円	0.9 %																																																																																		
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																																																																		
	42,286 千円	42,666 千円	380 千円	0.9 %																																																																																		
【事業内容】																																																																																						
・平成31年4月開園の小規模保育園の運営を委託する。 小規模保育事業A型とは、従来の保育所が定員20名以上であることに對し、定員6～19名以下の保育所である。																																																																																						
・入所児童が安心安全な環境で健やかに育つよう保育を行う。																																																																																						
【決算の状況】																																																																																						
(計画)																																																																																						
・小規模保育園(定員14名、6か月～2歳児対象)の運営を委託する。 委託先…社会福祉法人尚徳福祉会 委託期間…令和9年3月31日まで 委託料…令和7年度 41,500,000円(事業区部は小規模保育事業A型) 土地は町有地、建物は社協の所有で無償貸借、駐車場用地は㈱リアルトラストより賃貸借。																																																																																						
・南部町の待機児童の解消を図る。																																																																																						
・小規模保育園の委託料の支払いを行い、受け入れ人数に応じて給付費を申請する。																																																																																						
・児童数実績(3/31時点人数) (単位:人)																																																																																						
<table><tr><td>区分</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>0歳児</td><td>5</td><td>4</td><td>11</td><td>8</td><td>3</td></tr><tr><td>1歳児</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>6</td><td>4</td></tr><tr><td>2歳児</td><td>6</td><td>2</td><td>0</td><td>2</td><td>4</td></tr><tr><td>合計</td><td>15</td><td>9</td><td>15</td><td>16</td><td>11</td></tr></table>										区分	R3	R4	R5	R6	R7	0歳児	5	4	11	8	3	1歳児	4	3	4	6	4	2歳児	6	2	0	2	4	合計	15	9	15	16	11																																															
区分	R3	R4	R5	R6	R7																																																																																	
0歳児	5	4	11	8	3																																																																																	
1歳児	4	3	4	6	4																																																																																	
2歳児	6	2	0	2	4																																																																																	
合計	15	9	15	16	11																																																																																	
(実績)																																																																																						
(1)成果上の実績																																																																																						
①達成出来たこと(成果実績)とその理由																																																																																						
・町全体の保育施設で、他園で受入困難な0～2歳児の受入を補完し、待機児童解消に対応した。																																																																																						
②達成出来なかったこと(問題)とその理由																																																																																						
・対象年齢児の減少や兄弟姉妹と同じ他園の選択が要因で、入所児童数が定員に達しなかった。																																																																																						
(2)活動上の実績																																																																																						
①実施出来たこと(活動実績)とその理由																																																																																						
・安全な環境で健やかに育つよう保育活動を行った。																																																																																						
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由																																																																																						
・日程調整が難しく、他園との交流が中々できなかった。																																																																																						
・職員数実績(3/31時点) (単位:人)																																																																																						
<table><tr><td>施設長</td><td>保育士</td><td>調理員</td><td>保育補助</td></tr><tr><td>1</td><td>4</td><td>1</td><td>2</td></tr></table>										施設長	保育士	調理員	保育補助	1	4	1	2																																																																					
施設長	保育士	調理員	保育補助																																																																																			
1	4	1	2																																																																																			
職員配置基準は全員保育士資格を有し、従来の保育所より保育士を1名多く配置することとされている。																																																																																						
(歳入内訳 単位:円)																																																																																						
(歳出内訳 単位:円)																																																																																						
<table><tr><td>款-項-目-節</td><td>科 目 名 称</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td><td>節</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td>12-2-2-2</td><td>現年度分保育料</td><td>2,362,250</td><td>1,712,000</td><td>10 需用費</td><td>236,820</td><td>609,290</td></tr><tr><td>12-2-2-2</td><td>現年度分延長保育料</td><td>4,900</td><td>200</td><td>11 役務費</td><td>9,206</td><td>9,206</td></tr><tr><td>14-1-1-4</td><td>子どものための教育・保育給付費負担金</td><td>23,380,738</td><td>17,611,355</td><td>12 委託料</td><td>41,709,990</td><td>41,719,890</td></tr><tr><td>15-1-1-3</td><td>子どものための教育・保育給付費県負担金</td><td>7,793,579</td><td>5,972,057</td><td>13 使用料及び賃借料</td><td>319,200</td><td>321,840</td></tr><tr><td>15-2-2-5</td><td>低年齢児受入保育所保育士特別配置</td><td>334,000</td><td>0</td><td>18 負担金補助及び交付金</td><td>6,935</td><td>4,380</td></tr><tr><td>15-2-2-5</td><td>第3子以降保育料無償化制度事業費補助金</td><td>301,000</td><td>366,340</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>20-4-1-1</td><td>幼児保育業務受託事業収入</td><td>0</td><td>2,674,330</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>20-5-5-1</td><td>日本スポーツ振興センター掛金受入金</td><td>4,560</td><td>2,880</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>8,101,124</td><td>14,325,444</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>42,282,151</td><td>42,664,606</td><td>計</td><td>42,282,151</td><td>42,664,606</td></tr></table>										款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	12-2-2-2	現年度分保育料	2,362,250	1,712,000	10 需用費	236,820	609,290	12-2-2-2	現年度分延長保育料	4,900	200	11 役務費	9,206	9,206	14-1-1-4	子どものための教育・保育給付費負担金	23,380,738	17,611,355	12 委託料	41,709,990	41,719,890	15-1-1-3	子どものための教育・保育給付費県負担金	7,793,579	5,972,057	13 使用料及び賃借料	319,200	321,840	15-2-2-5	低年齢児受入保育所保育士特別配置	334,000	0	18 負担金補助及び交付金	6,935	4,380	15-2-2-5	第3子以降保育料無償化制度事業費補助金	301,000	366,340				20-4-1-1	幼児保育業務受託事業収入	0	2,674,330				20-5-5-1	日本スポーツ振興センター掛金受入金	4,560	2,880					一般財源	8,101,124	14,325,444					計	42,282,151	42,664,606	計	42,282,151	42,664,606
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																																																
12-2-2-2	現年度分保育料	2,362,250	1,712,000	10 需用費	236,820	609,290																																																																																
12-2-2-2	現年度分延長保育料	4,900	200	11 役務費	9,206	9,206																																																																																
14-1-1-4	子どものための教育・保育給付費負担金	23,380,738	17,611,355	12 委託料	41,709,990	41,719,890																																																																																
15-1-1-3	子どものための教育・保育給付費県負担金	7,793,579	5,972,057	13 使用料及び賃借料	319,200	321,840																																																																																
15-2-2-5	低年齢児受入保育所保育士特別配置	334,000	0	18 負担金補助及び交付金	6,935	4,380																																																																																
15-2-2-5	第3子以降保育料無償化制度事業費補助金	301,000	366,340																																																																																			
20-4-1-1	幼児保育業務受託事業収入	0	2,674,330																																																																																			
20-5-5-1	日本スポーツ振興センター掛金受入金	4,560	2,880																																																																																			
	一般財源	8,101,124	14,325,444																																																																																			
	計	42,282,151	42,664,606	計	42,282,151	42,664,606																																																																																
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		働き方の多様化、核家族化により、0、1歳児の入所希望が多くあり、利用者の保育ニーズに応えられるよう検討する必要がある。																																																																																			
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																																					
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	かきっこ保育園の開園に伴い、令和9年3月末をもって当該園は閉園となることから、在園児が安心して新たな園へ移行できるよう、他園との接続を円滑にし、切れ目のない保育の実現を図る。																																																																																				
	解決すべき課題への方策	定員が充足しなかったことから、選択される園となるよう安全な保育環境の整備と町内の保育施設間の円滑な連携による保育の充実を図る。																																																																																				

(実績)

(1)成果上の実績

①達成出来たこと(成果実績)とその理由

・町全体の保育施設で、他園で受入困難な0～2歳児の受入を補完し、待機児童解消に対応した。

②達成出来なかったこと(問題)とその理由

・対象年齢児の減少や兄弟姉妹と同じ他園の選択が要因で、入所児童数が定員に達しなかった。

(2)活動上の実績

①実施出来たこと(活動実績)とその理由

・安全な環境で健やかに育つよう保育活動を行った。

②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由

・日程調整が難しく、他園との交流が中々できなかった。

・職員数実績(3/31時点)

(単位:人)

施設長	保育士	調理員	保育補助
1	4	1	2

職員配置基準は全員保育士資格を有し、従来の保育所より保育士を1名多く配置することとされている。

事業名	6	小規模保育園運営事業	所属名	子育て支援課
(決算内訳) (単位:円)				
節	細節	予算額	決算額	内容
需用費	施設修繕料	609,290	609,290	事務室エアコン取替、保育室エアコン取替、保育室カーテン取替、天井カセエアコン漏水修理
役務費	火災保険料	10,000	9,206	建物災害共済継続委託分担金
委託料	保守点検委託料	12,000	11,990	消防用設備等機器点検
	施設管理委託料	208,000	207,900	施設警備業務委託
	その他の委託料	41,500,000	41,500,000	保育業務委託
使用料及び賃借料	借上料	322,000	321,840	AED借上料、駐車場使用料5台×12か月
負担金補助及び交付金	その他負担金	4,380	4,380	災害共済給付掛金365円×12名
合計		6,095,096	6,094,944	
・ 南部町ベアーズ(3歳未満児)給付費				
令和7年度 (単位:円)				
負担割合		概算交付額	実績額	差額
国	60/100	17,611,355	15,800,652	△1,810,703
県	20/100	5,972,057	5,266,884	△705,173
町	20/100	5,972,057	5,266,884	△705,173
合計		29,555,469	26,334,420	△3,221,049
令和6年度 (単位:円)				
負担割合		概算交付額	実績額	差額
国	60/100	23,380,738	23,131,884	△248,854
県	20/100	7,793,579	7,710,628	△82,951
町	20/100	7,793,579	7,710,628	△82,951
合計		38,967,896	38,553,140	△414,756
・ 令和7年度給付費返還額に関しては、想定していた入所人数に満たなかったため、前年度と比較し差額が大きくなった。				

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	5	保育園費	会計名	一般会計																																	
事業名		7	事業所内保育施設運営事業						所属名	子育て支援課																																	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町内で事業所内保育所を運営する事業者の方	総合計画における位置づけ																																								
			⑧こどもが健やかに育つまちづくり																																								
			「4つの挑戦」から見た位置づけ																																								
			②教育に挑戦(子育て・教育のまち)																																								
	意図 (対象をどうするか)	町内の事業所内保育所を助成することで、働きながら子育てでできる環境を整えている。	根拠法令・要綱等																																								
			名称	南部町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例																																							
			URL	https://www.town.narbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000761.html																																							
			名称	なんぶ創生総合戦略(ともに支え合い元気に暮らすまちづくり)																																							
成果の視点 (どのような効果があるか)	・事業所内保育施設が安定して運営される。 ・共働きの世帯の保育ニーズに対応できる。	URL	http://www.kanagawa-npo.or.jp/View/ShowPublicData?data_public_id=347&public_data_public_id=1077&public_data_public_name=shirayama%20jishin%20kaihou																																								
		名称																																									
		URL																																									
		決算増減の理由		執行率の理由																																							
非該当		非該当																																									
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減																																							
	17,717,950 円	20,810,390 円	3,092,440 円	17.5 %																																							
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減	本年度執行率	98.2 %																																					
	17,718 千円	21,185 千円	3,467 千円	19.6 %																																							
【事業内容】 西伯病院の事業所内保育所は届出保育施設で運営されていたが南部町の待機児童対策のため平成31年4月より従業員の地域の乳幼児の受入れを行う認可保育所に変更となった。そのため、こどものための教育・保育給付費の地域型保育給付費の対象施設となるため、給付費の負担を行い支援をする。																																											
事業主体		南部町国民健康保険西伯病院(町から給付費の負担金を支払う)																																									
対象となる施設		事業所の従業員のこども＋地域の保育を必要とする子ども(地域枠)を保育する施設																																									
対象経費		「内閣総理大臣が定める基準により算定した費用の額」から市町村が定める保育料を控除した額																																									
負担率		国1/2、県1/4、町1/4																																									
【決算の状況】 (計画) 町内の事業所内保育所の給付費の支払いを行う。 ・ 該当保育所 ／ 1か所 ・ 給付費(予算) ／ 21,185,000円 ・ 定員 ／ 12名(内地域枠5名) ・ 対象児童 ／ 6ヶ月～2歳児 ・ 過去の実績					(実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ・ 該当保育所 ／ 1か所 ・ 給付費(実績) ／ 20,810,390円 ・ 対象児童 ／ 6ヶ月～2歳児 ・ 町全体の保育施設で、他園で受入困難な0～2歳児の受入を補完し、待機児童解消に対応した。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 問題 地域枠の児童数が定員を超えた。 理由 従業員枠の流用で対応したものの、地域枠の定員管理に課題を残したため ・ 児童数実績(3/31時点)																																						
<table><tr><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>施設数</td><td>1か所</td><td>1か所</td><td>1か所</td><td>1か所</td><td>1か所</td></tr><tr><td>児童数</td><td>15人</td><td>13人</td><td>10人</td><td>14人</td><td>9人</td></tr></table>					年度	R3	R4	R5	R6	R7	施設数	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	児童数	15人	13人	10人	14人	9人	<table><tr><td>区分</td><td>従業員枠</td><td>地域枠</td></tr><tr><td>2歳児</td><td>2人</td><td>0人</td></tr><tr><td>1歳児</td><td>0人</td><td>1人</td></tr><tr><td>0歳児</td><td>0人</td><td>6人</td></tr><tr><td>合計</td><td>2人</td><td>7人</td></tr></table>						区分	従業員枠	地域枠	2歳児	2人	0人	1歳児	0人	1人	0歳児	0人	6人	合計	2人	7人
年度	R3	R4	R5	R6	R7																																						
施設数	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所																																						
児童数	15人	13人	10人	14人	9人																																						
区分	従業員枠	地域枠																																									
2歳児	2人	0人																																									
1歳児	0人	1人																																									
0歳児	0人	6人																																									
合計	2人	7人																																									
<table><tr><td>区分</td><td>従業員枠</td><td>地域枠</td></tr><tr><td>2歳児</td><td>0人</td><td>2人</td></tr><tr><td>1歳児</td><td>0人</td><td>1人</td></tr><tr><td>0歳児</td><td>2人</td><td>2人</td></tr><tr><td>合計</td><td>2人</td><td>5人</td></tr></table>					区分	従業員枠	地域枠	2歳児	0人	2人	1歳児	0人	1人	0歳児	2人	2人	合計	2人	5人	<table><tr><td>区分</td><td>従業員枠</td><td>地域枠</td></tr><tr><td>2歳児</td><td>2人</td><td>0人</td></tr><tr><td>1歳児</td><td>0人</td><td>1人</td></tr><tr><td>0歳児</td><td>0人</td><td>6人</td></tr><tr><td>合計</td><td>2人</td><td>7人</td></tr></table>						区分	従業員枠	地域枠	2歳児	2人	0人	1歳児	0人	1人	0歳児	0人	6人	合計	2人	7人			
区分	従業員枠	地域枠																																									
2歳児	0人	2人																																									
1歳児	0人	1人																																									
0歳児	2人	2人																																									
合計	2人	5人																																									
区分	従業員枠	地域枠																																									
2歳児	2人	0人																																									
1歳児	0人	1人																																									
0歳児	0人	6人																																									
合計	2人	7人																																									
(歳入内訳 単位:円)																																											
(歳出内訳 単位:円)																																											
款-項-目-節		科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																				
12-2-2-2		現年度分保育料	1,271,400	1,463,150	18 負担金補助及び交付金	17,717,950	20,810,390																																				
12-2-2-2		現年度分延長保育料	700	2,400																																							
14-1-1-4		子どものための教育・保育給付費負担金	10,155,672	11,720,971																																							
15-1-1-4		子どものための教育・保育給付費県負担金	3,385,224	3,974,612																																							
15-2-2-5		第3子以降保育料無償化制度事業費補助金	34,000	77,840																																							
15-2-2-5		低年齢児受入保育所保育士特別配置事業	176,000	0																																							
		一般財源	2,694,954	3,571,417																																							
		計	17,717,950	20,810,390	計	17,717,950	20,810,390																																				
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		南部町は共働きの世帯が多く、保育ニーズに対応する重要な事業である。従業員の子どもの保育の受け皿として引き続き支援を行うとともに、地域の保護者の保育ニーズに応えられるよう支援を行う。																																								
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																										
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	西伯病院と連携し、引き続き事業所内保育所の支援を行い、保育内容の充実と保育事業の円滑な運営に努める。町内の他の保育園・こども園と連携をして、更なる保育内容の充実をすすめるとともに、低年齢児の年度途中の入所ニーズにこたえる受け皿として支援を行う。																																									
	解決すべき課題への方策	園同士の情報交換や4園との交流ができるように園の行事に交流会等を取り入れ、園同士の接続がスムーズにできるように保育を行う。																																									

事業名	7	事業所内保育施設運営事業	所属名	子育て支援課																																																						
(2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 ・地域の保育ニーズに応え、給付費の支払いを行った。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 ・児童の環境変化による負担を軽減し、他の保育園への円滑な接続を図る必要がある。 【事業所内保育施設運営事業】 ・さくらキッズ(3歳未満児)給付費 令和7年度 <table><tr><th colspan="2">負担割合</th><th>概算交付額</th><th>実績額</th><th>差額</th><td rowspan="5">}</td><td rowspan="5">令和8年度に返還予定</td></tr><tr><td>国</td><td>60/100</td><td>11,720,971</td><td>11,642,974</td><td>△ 77,997</td></tr><tr><td>県</td><td>20/100</td><td>3,974,612</td><td>3,880,992</td><td>△ 93,620</td></tr><tr><td>町</td><td>20/100</td><td>3,974,612</td><td>3,880,992</td><td>△ 93,620</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>19,670,195</td><td>19,404,958</td><td>△ 265,237</td></tr></table> 令和6年度 (単位:円) <table><tr><th colspan="2">負担割合</th><th>概算交付額</th><th>実績額</th><th>差額</th><td rowspan="5">}</td><td rowspan="5">令和7年度に返還済み</td></tr><tr><td>国</td><td>60/100</td><td>10,155,672</td><td>9,867,930</td><td>△ 287,742</td></tr><tr><td>県</td><td>20/100</td><td>3,385,224</td><td>3,289,310</td><td>△ 95,914</td></tr><tr><td>町</td><td>20/100</td><td>3,385,224</td><td>3,289,310</td><td>△ 95,914</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>16,926,120</td><td>16,446,550</td><td>△ 479,570</td></tr></table>					負担割合		概算交付額	実績額	差額	}	令和8年度に返還予定	国	60/100	11,720,971	11,642,974	△ 77,997	県	20/100	3,974,612	3,880,992	△ 93,620	町	20/100	3,974,612	3,880,992	△ 93,620	合計		19,670,195	19,404,958	△ 265,237	負担割合		概算交付額	実績額	差額	}	令和7年度に返還済み	国	60/100	10,155,672	9,867,930	△ 287,742	県	20/100	3,385,224	3,289,310	△ 95,914	町	20/100	3,385,224	3,289,310	△ 95,914	合計		16,926,120	16,446,550	△ 479,570
負担割合		概算交付額	実績額	差額	}	令和8年度に返還予定																																																				
国	60/100	11,720,971	11,642,974	△ 77,997																																																						
県	20/100	3,974,612	3,880,992	△ 93,620																																																						
町	20/100	3,974,612	3,880,992	△ 93,620																																																						
合計		19,670,195	19,404,958	△ 265,237																																																						
負担割合		概算交付額	実績額	差額	}	令和7年度に返還済み																																																				
国	60/100	10,155,672	9,867,930	△ 287,742																																																						
県	20/100	3,385,224	3,289,310	△ 95,914																																																						
町	20/100	3,385,224	3,289,310	△ 95,914																																																						
合計		16,926,120	16,446,550	△ 479,570																																																						

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	6	児童館費	会計名	一般会計
事業名		2	宮前児童館運営事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	18歳未満のすべての子ども及び保護者の方						総合計画における位置づけ		
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
								根拠法令・要綱等		
	意図 (対象をどうするか)	遊びや生活の援助と地域における子育て支援を通して、心身ともに健やかなこどもに育っている。						名称	南部町児童厚生施設条例	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000769.html	
								名称	南部町立児童館管理規則	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000805.html	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	健全な遊びと生活を提供し、健康増進・情操教育を通して、健全なこどもの育成を図る。地域の健全育成推進と生活環境の支援を行う。						名称		
URL										
決算増減の理由								執行率の理由		
非該当								非該当		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		98.6 %			
	2,063,552 円	2,611,207 円	547,655 円	26.5 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	2,161 千円	2,649 千円	488 千円	22.6 %						
【事業内容】 ・直営で宮前児童館の運営を行う。・児童館運営委員会(委員10人)の開催 1 安心・安全な居場所の提供(周辺環境整備含む) 2 放課後預かりの居場所づくり(児童厚生員の適切な配置) 3 体験活動(手芸、工作、絵画、習字、人形劇) 4 災害訓練・交通安全教室(毎月) 5 小学生交流会(南部・伯耆・江府) 6 子育て相談・関係機関との連携 7 啓発活動(児童館だより配布) 【決算の状況】 (計画) ○ 宮前児童館の運営 ・ 体験活動…手芸、工作、絵画、習字、人形劇 ・ 災害訓練・交通安全教室…毎月の開催 ・ 子育て相談の実施 ・ 児童館まつりの開催 (実績) ○ 児童館運営協議会の開催 ・ 2/24 児童館運営協議会を開催(8名出席) ・ 令和7年度事業報告 ・ 令和8年度事業計画 ・ 事業報告 (主な報告内容) ・ 中学生の利用が増えている。 ・ 1月に起こった地震では冬休み中で来館しているこどもたちが避難をする等、災害を身近なこととして実感した。改めて、普段からの備えの必要性を感じている。 ・ 児童館運営協議会(委員10人)の開催 令和7年度事業報告について 令和8年度事業計画について										
(歳入内訳 単位:円)					(歳出内訳 単位:円)					
款-項-目-節	科 目 名 称				前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	
21-1-2-2	宮前児童館整備事業債(こども・子育て支援事業債)				0	600,000	1 報酬	111,200	113,500	
							8 旅費	20,890	16,680	
							10 需用費	1,546,253	2,045,207	
							11 役務費	115,800	121,390	
							12 委託料	79,213	71,812	
							13 使用料及び賃借料	87,560	91,960	
							15 原材料費	48,936	48,316	
							17 備品購入費	18,700	67,342	
	一般財源				2,063,552	2,011,207	18 負担金補助及び交付金	35,000	35,000	
	計				2,063,552	2,611,207	計	2,063,552	2,611,207	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		安心・安全な居場所を提供しながら、こどもが健やかな育つ環境づくりを推進する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		こどもや家庭との信頼関係の構築を継続しながら、関係機関との連携をさらに深め、きめ細かな家庭支援の充実を図る。							
	解決すべき課題への方策		児童館の活動内容や魅力について積極的な周知・啓発を行うとともに、地域への協力依頼やボランティアの確保を進め、地域との交流機会の充実を図る。							

事業名	2	宮前児童館運営事業	所属名	子育て支援課																																																																																																																																																																						
・歳出内訳 (単位:円) <table><tr><th>節</th><th>細節</th><th>予算</th><th>決算</th><th>内容</th></tr><tr><td>報償費</td><td>報償費</td><td>117,000</td><td>113,500</td><td>クラブ活動講師代・児童館運営委員報償費</td></tr><tr><td>旅費</td><td>普通旅費</td><td>25,000</td><td>16,680</td><td>研修旅費</td></tr><tr><td rowspan="7">需用費</td><td>消耗品費</td><td>188,000</td><td>187,155</td><td>事務用品・生活消耗品等</td></tr><tr><td>燃料費</td><td>39,000</td><td>31,186</td><td>プロパンガス・灯油代</td></tr><tr><td>印刷製本費</td><td>11,000</td><td>10,285</td><td>写真印刷代</td></tr><tr><td>光熱水費</td><td>336,000</td><td>330,592</td><td>電気代・水道代</td></tr><tr><td>施設修繕料</td><td>1,424,000</td><td>1,466,575</td><td>施設修繕内訳表のとおり</td></tr><tr><td>医薬材料費</td><td>20,000</td><td>19,414</td><td>医薬品代</td></tr><tr><td>役務費</td><td>通信運搬費</td><td>72,000</td><td>69,777</td><td>固定電話代</td></tr><tr><td rowspan="3"></td><td>手数料</td><td>6,000</td><td>5,500</td><td>児童公園遊具点検</td></tr><tr><td>火災保険料</td><td>11,000</td><td>10,113</td><td>建物共済</td></tr><tr><td>その他の保険料</td><td>36,000</td><td>36,000</td><td>児童安全保険</td></tr><tr><td rowspan="2">委託料</td><td>保守点検委託料</td><td>15,000</td><td>14,300</td><td rowspan="2">委託料内訳表のとおり</td></tr><tr><td>施設管理委託料</td><td>58,000</td><td>57,512</td></tr><tr><td rowspan="2">使用料及び賃借料</td><td>借上料</td><td>88,000</td><td>85,360</td><td>三町交流会バス代・複合機借上料</td></tr><tr><td>使用料</td><td>7,000</td><td>6,600</td><td>ケーブルテレビ使用料</td></tr><tr><td>原材料費</td><td>原材料費</td><td>49,000</td><td>48,316</td><td>食育・手芸・工作材料費</td></tr><tr><td>備品購入費</td><td>備品購入費</td><td>69,000</td><td>67,342</td><td>紙パック式掃除機・一輪車</td></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>その他負担金</td><td>35,000</td><td>35,000</td><td>県児童館連絡会負担金、全国児童健全育成推進財団負担金</td></tr></table> ・施設修繕内訳 (単位:円) <table><tr><th>主な施設修繕</th><th>金額</th></tr><tr><td>児童公園遊具修繕</td><td>97,460</td></tr><tr><td>水道工事</td><td>46,200</td></tr><tr><td>遊戯室エアコン取付</td><td>668,800</td></tr><tr><td>児童館物置</td><td>324,115</td></tr><tr><td>児童公園水道設備修繕</td><td>330,000</td></tr><tr><td>合計</td><td>1,466,575</td></tr></table> ・委託料内訳 (単位:円) <table><tr><th>主な委託料</th><th>内容</th><th>金額</th><th>委託先</th></tr><tr><td>保守点検委託料</td><td>消防設備点検</td><td>14,300</td><td>(株)上田商事</td></tr><tr><td>施設管理委託料</td><td>窓ガラス・床ワックス塗布・雨樋清掃</td><td>57,512</td><td>東亜建物管理(株)</td></tr></table> ・活動実績 (単位:人) <table><tr><th>事業別</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>交流活動</td><td>8</td></tr><tr><td>クラブ活動</td><td>90</td></tr><tr><td>体験活動</td><td>435</td></tr><tr><td>情操活動</td><td>11</td></tr><tr><td>解放文化祭参加</td><td>7</td></tr><tr><td>子ども会育成会</td><td>47</td></tr><tr><td>子育て相談</td><td>5</td></tr><tr><td>合計</td><td>603</td></tr></table> ・来館者数 (単位:人) <table><tr><th>来館者内訳(延数)</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>小学校下学年</td><td>3,928</td><td>3,545</td><td>3,174</td></tr><tr><td>小学校上学年</td><td>2,202</td><td>3,283</td><td>2,768</td></tr><tr><td>中学生</td><td>285</td><td>433</td><td>519</td></tr><tr><td>高校生</td><td>40</td><td>14</td><td>68</td></tr><tr><td>未就学児</td><td>39</td><td>53</td><td>66</td></tr><tr><td>保護者</td><td>2,633</td><td>2,950</td><td>2,588</td></tr><tr><td>合計</td><td>9,127</td><td>10,278</td><td>9,183</td></tr></table> (実績) (1) 成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 実績 小学生や中学生が異年齢交流で遊ぶ姿が見られ、小中学生の安心、安全な居場所として利用されている。 理由 体験活動や交流活動をしながら、仲間づくりや健全育成の場となっている。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 問題 児童館利用者が昨年度より減少した。 理由 児童館利用の啓発や呼びかけが必要だった。 (2) 活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 実績 児童館まつりを今年初めて開催する事ができた。 理由 参加した小学生は楽しい時間を過ごし、来年度の開催を期待する声も多く聞かれた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 問題 地域住民との交流活動やボランティアの参画促進が十分に実施できなかった。 理由 地域への周知や協力の呼びかけの機会が少なく、活動を支えるボランティアの確保に至らなかったため。					節	細節	予算	決算	内容	報償費	報償費	117,000	113,500	クラブ活動講師代・児童館運営委員報償費	旅費	普通旅費	25,000	16,680	研修旅費	需用費	消耗品費	188,000	187,155	事務用品・生活消耗品等	燃料費	39,000	31,186	プロパンガス・灯油代	印刷製本費	11,000	10,285	写真印刷代	光熱水費	336,000	330,592	電気代・水道代	施設修繕料	1,424,000	1,466,575	施設修繕内訳表のとおり	医薬材料費	20,000	19,414	医薬品代	役務費	通信運搬費	72,000	69,777	固定電話代		手数料	6,000	5,500	児童公園遊具点検	火災保険料	11,000	10,113	建物共済	その他の保険料	36,000	36,000	児童安全保険	委託料	保守点検委託料	15,000	14,300	委託料内訳表のとおり	施設管理委託料	58,000	57,512	使用料及び賃借料	借上料	88,000	85,360	三町交流会バス代・複合機借上料	使用料	7,000	6,600	ケーブルテレビ使用料	原材料費	原材料費	49,000	48,316	食育・手芸・工作材料費	備品購入費	備品購入費	69,000	67,342	紙パック式掃除機・一輪車	負担金補助及び交付金	その他負担金	35,000	35,000	県児童館連絡会負担金、全国児童健全育成推進財団負担金	主な施設修繕	金額	児童公園遊具修繕	97,460	水道工事	46,200	遊戯室エアコン取付	668,800	児童館物置	324,115	児童公園水道設備修繕	330,000	合計	1,466,575	主な委託料	内容	金額	委託先	保守点検委託料	消防設備点検	14,300	(株)上田商事	施設管理委託料	窓ガラス・床ワックス塗布・雨樋清掃	57,512	東亜建物管理(株)	事業別	参加人数	交流活動	8	クラブ活動	90	体験活動	435	情操活動	11	解放文化祭参加	7	子ども会育成会	47	子育て相談	5	合計	603	来館者内訳(延数)	R5	R6	R7	小学校下学年	3,928	3,545	3,174	小学校上学年	2,202	3,283	2,768	中学生	285	433	519	高校生	40	14	68	未就学児	39	53	66	保護者	2,633	2,950	2,588	合計	9,127	10,278	9,183
節	細節	予算	決算	内容																																																																																																																																																																						
報償費	報償費	117,000	113,500	クラブ活動講師代・児童館運営委員報償費																																																																																																																																																																						
旅費	普通旅費	25,000	16,680	研修旅費																																																																																																																																																																						
需用費	消耗品費	188,000	187,155	事務用品・生活消耗品等																																																																																																																																																																						
	燃料費	39,000	31,186	プロパンガス・灯油代																																																																																																																																																																						
	印刷製本費	11,000	10,285	写真印刷代																																																																																																																																																																						
	光熱水費	336,000	330,592	電気代・水道代																																																																																																																																																																						
	施設修繕料	1,424,000	1,466,575	施設修繕内訳表のとおり																																																																																																																																																																						
	医薬材料費	20,000	19,414	医薬品代																																																																																																																																																																						
	役務費	通信運搬費	72,000	69,777	固定電話代																																																																																																																																																																					
	手数料	6,000	5,500	児童公園遊具点検																																																																																																																																																																						
	火災保険料	11,000	10,113	建物共済																																																																																																																																																																						
	その他の保険料	36,000	36,000	児童安全保険																																																																																																																																																																						
委託料	保守点検委託料	15,000	14,300	委託料内訳表のとおり																																																																																																																																																																						
	施設管理委託料	58,000	57,512																																																																																																																																																																							
使用料及び賃借料	借上料	88,000	85,360	三町交流会バス代・複合機借上料																																																																																																																																																																						
	使用料	7,000	6,600	ケーブルテレビ使用料																																																																																																																																																																						
原材料費	原材料費	49,000	48,316	食育・手芸・工作材料費																																																																																																																																																																						
備品購入費	備品購入費	69,000	67,342	紙パック式掃除機・一輪車																																																																																																																																																																						
負担金補助及び交付金	その他負担金	35,000	35,000	県児童館連絡会負担金、全国児童健全育成推進財団負担金																																																																																																																																																																						
主な施設修繕	金額																																																																																																																																																																									
児童公園遊具修繕	97,460																																																																																																																																																																									
水道工事	46,200																																																																																																																																																																									
遊戯室エアコン取付	668,800																																																																																																																																																																									
児童館物置	324,115																																																																																																																																																																									
児童公園水道設備修繕	330,000																																																																																																																																																																									
合計	1,466,575																																																																																																																																																																									
主な委託料	内容	金額	委託先																																																																																																																																																																							
保守点検委託料	消防設備点検	14,300	(株)上田商事																																																																																																																																																																							
施設管理委託料	窓ガラス・床ワックス塗布・雨樋清掃	57,512	東亜建物管理(株)																																																																																																																																																																							
事業別	参加人数																																																																																																																																																																									
交流活動	8																																																																																																																																																																									
クラブ活動	90																																																																																																																																																																									
体験活動	435																																																																																																																																																																									
情操活動	11																																																																																																																																																																									
解放文化祭参加	7																																																																																																																																																																									
子ども会育成会	47																																																																																																																																																																									
子育て相談	5																																																																																																																																																																									
合計	603																																																																																																																																																																									
来館者内訳(延数)	R5	R6	R7																																																																																																																																																																							
小学校下学年	3,928	3,545	3,174																																																																																																																																																																							
小学校上学年	2,202	3,283	2,768																																																																																																																																																																							
中学生	285	433	519																																																																																																																																																																							
高校生	40	14	68																																																																																																																																																																							
未就学児	39	53	66																																																																																																																																																																							
保護者	2,633	2,950	2,588																																																																																																																																																																							
合計	9,127	10,278	9,183																																																																																																																																																																							

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	6	児童館費	会計名	一般会計																																																																							
事業名		3	法勝寺児童館運営事業						所属名	子育て支援課																																																																							
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	18歳未満のすべての子ども及び保護者の方						総合計画における位置づけ																																																																									
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり																																																																									
								「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																																									
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)																																																																									
	意図 (対象をどうするか)	遊びや生活の援助と地域における子育て支援を通して、心身ともに健やかなこどもに育っている。						根拠法令・要綱等																																																																									
								名称	南部町児童厚生施設条例																																																																								
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000769.html																																																																								
								名称	南部町立児童館管理規則																																																																								
	成果の視点 (どのような効果があるか)	健全な遊びと生活を提供し、健康増進・情操教育を通して、健全なこどもの育成を図る。地域の健全育成推進と生活環境の支援を行う。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000805.html																																																																								
								名称																																																																									
URL																																																																																	
決算増減の理由								執行率の理由																																																																									
前年度比較		前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減		非該当	非該当																																																																						
		13,721,659 円		14,151,849 円		430,190 円		3.1 %																																																																									
		前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減																																																																									
		13,772 千円		14,210 千円		438 千円		3.2 %																																																																									
								本年度執行率	99.6 %																																																																								
【事業内容】 法勝寺児童館の指定管理を委託し、実施(令和4年度から実施) 指定管理者…公益社団法人青年海外協力協会 指定期間…令和7年4月1日から令和10年3月31日(3年間) 指定管理料…11,752,000円 指名指定の理由…法勝寺児童館を利用して、子ども食堂、放課後児童クラブ、放課後等デイサービスを実施しており、各事業が保護者やこども達から好評を得ているため、これらの実績をもとに、指名指定をした。 【決算の状況】 (計画) ・法勝寺児童館の運営 健全育成活動事業… 地域住民との交流を通じて、地元への愛着の醸成につなげる。 環境整備、運動会、水遊び、書初、法勝寺焼き体験等 クラブ教室活動…工夫力・想像力・自己肯定感・リーダーシップを育てる表現活動 その他…法勝寺温泉周年祭ダンス発表会・出前講座 in夏祭り、クリスマス飾り作り等 ・児童館運営協議会(委員10人)の開催 令和7年度事業報告について 令和8年度事業計画について (歳入内訳 単位:円) <table><tr><td>款-項-目-節</td><td>科 目 名 称</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td>14-2-1-1</td><td>新しい地方経済・生活環境創生交付金</td><td>0</td><td>5,876,000</td></tr><tr><td>21-1-2-2</td><td>法勝寺児童館整備事業債(公共施設等適正管理推進事業債)</td><td>2,600,000</td><td>0</td></tr><tr><td>21-1-2-2</td><td>法勝寺児童館整備事業債(こども・子育て支援事業債)</td><td>0</td><td>900,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>一般財源</td><td>11,121,659</td><td>7,375,849</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>13,721,659</td><td>14,151,849</td></tr></table> (歳出内訳 単位:円) <table><tr><td>節</td><td>前年度決算額</td><td>本年度決算額</td></tr><tr><td>10 需用費</td><td>2,987,380</td><td>2,023,520</td></tr><tr><td>11 役務費</td><td>48,639</td><td>48,639</td></tr><tr><td>12 委託料</td><td>10,650,000</td><td>11,752,000</td></tr><tr><td>13 使用料及び賃借料</td><td>35,640</td><td>35,640</td></tr><tr><td>14 工事請負費</td><td>0</td><td>220,000</td></tr><tr><td>17 備品購入費</td><td>0</td><td>72,050</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>13,721,659</td><td>14,151,849</td></tr></table>												款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額	14-2-1-1	新しい地方経済・生活環境創生交付金	0	5,876,000	21-1-2-2	法勝寺児童館整備事業債(公共施設等適正管理推進事業債)	2,600,000	0	21-1-2-2	法勝寺児童館整備事業債(こども・子育て支援事業債)	0	900,000																		一般財源	11,121,659	7,375,849		計	13,721,659	14,151,849	節	前年度決算額	本年度決算額	10 需用費	2,987,380	2,023,520	11 役務費	48,639	48,639	12 委託料	10,650,000	11,752,000	13 使用料及び賃借料	35,640	35,640	14 工事請負費	0	220,000	17 備品購入費	0	72,050							計	13,721,659	14,151,849
款-項-目-節	科 目 名 称	前年度決算額	本年度決算額																																																																														
14-2-1-1	新しい地方経済・生活環境創生交付金	0	5,876,000																																																																														
21-1-2-2	法勝寺児童館整備事業債(公共施設等適正管理推進事業債)	2,600,000	0																																																																														
21-1-2-2	法勝寺児童館整備事業債(こども・子育て支援事業債)	0	900,000																																																																														
	一般財源	11,121,659	7,375,849																																																																														
	計	13,721,659	14,151,849																																																																														
節	前年度決算額	本年度決算額																																																																															
10 需用費	2,987,380	2,023,520																																																																															
11 役務費	48,639	48,639																																																																															
12 委託料	10,650,000	11,752,000																																																																															
13 使用料及び賃借料	35,640	35,640																																																																															
14 工事請負費	0	220,000																																																																															
17 備品購入費	0	72,050																																																																															
計	13,721,659	14,151,849																																																																															
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		こどもたちにとって安心安全な居場所となるよう、ソフト面・ハード面を充実させることにより、こどもや保護者及び地域住民の児童館活動に対する興味や関心を高め、一層の利用促進を図る。																																																																														
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																																
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		児童館内のLAN配線工事によりWi-Fi環境を整備したことで、タブレットを活用した学習にも対応できるようになったため、次年度に向けて適切な利用ルールを作成し、指導を行う。																																																																														
	解決すべき課題への方策		来館児童へのチラシ配布や指定管理者が配信するSNS(インスタグラム)を通じてイベント等の周知を図り、未就学児の来場促進につなげる。また、施設の老朽化により修繕箇所が生じているため、指定管理者及び担当者による安全点検を実施し、安全な施設管理を行う。																																																																														

事業名	3	法勝寺児童館運営事業	所属名	子育て支援課																																																																																																																																																																					
・歳出内訳(単位:円) <table><tr><td>節</td><td>細節</td><td>予算額</td><td>決算額</td><td>内容</td></tr><tr><td rowspan="5">需用費</td><td rowspan="5">施設修繕料</td><td rowspan="5">2,079,425</td><td rowspan="5">2,023,520</td><td>スプリンクラー用子メーター交換及び</td><td>115,500</td></tr><tr><td>固定遊具撤去2連ブランコ設置工事</td><td>770,220</td></tr><tr><td>スプリンクラー加圧装置修繕</td><td>192,500</td></tr><tr><td>遊戯室サッシガラス交換他工事</td><td>821,000</td></tr><tr><td>園庭すべり台修繕工事</td><td>124,300</td></tr><tr><td>役務費</td><td>火災保険料</td><td>49,000</td><td>48,639</td><td>建物共済保険料</td><td></td></tr><tr><td>委託料</td><td>指定管理料</td><td>11,752,000</td><td>11,752,000</td><td>公益社団法人青年海外協力協会へ指定管理</td><td></td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>借上料</td><td>36,000</td><td>35,640</td><td>AED借上料</td><td></td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>工事請負費</td><td>220,000</td><td>220,000</td><td>LAN配線工事</td><td></td></tr><tr><td>備品購入費</td><td>備品購入費</td><td>73,000</td><td>72,050</td><td>Wi-Fi機器アクセスポイント</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>14,209,425</td><td>14,151,849</td><td></td><td></td></tr></table> ・指定管理料の内訳(単位:円) <table><tr><td>目的</td><td colspan="3">法勝寺児童館運営の業務委託</td></tr><tr><td>概要</td><td colspan="3">児童館運営の指定管理を委託し、健全なこどもの育成を図る。</td></tr><tr><td>人件費</td><td>人件費</td><td>館長1人・非常勤2人</td><td>8,227,000</td></tr><tr><td rowspan="5">需用費</td><td>消耗品費</td><td>事務用品・日用品等</td><td>395,000</td></tr><tr><td>燃料費</td><td>ガス代・灯油代・混合油</td><td>95,000</td></tr><tr><td>印刷製本費</td><td>コピー代</td><td>188,000</td></tr><tr><td>光熱水費</td><td>電気代・水道代</td><td>1,774,000</td></tr><tr><td>施設修繕料</td><td>窓ガラス代・水道修理費</td><td>211,000</td></tr><tr><td rowspan="5">役務費</td><td>通信運搬費</td><td>固定電話・切手代・ケーブルテレビ加入料</td><td>48,000</td></tr><tr><td>手数料</td><td>支払手数料など</td><td>1,000</td></tr><tr><td>その他保険料</td><td>児童健全育成推進財団共済など</td><td>104,000</td></tr><tr><td>保守点検委託料</td><td>消防設備点検・暖房機保守点検・遊具点検など</td><td>147,000</td></tr><tr><td>その他負担金</td><td>鳥取県児童館連絡協議会負担金等(協議会会費) 毎月1回開催</td><td>15,000</td></tr><tr><td>委託料</td><td>施設管理委託料</td><td>害虫駆除委託(委託先シルバー人材センター・サンクリーン(株)) グリストラップ汚泥処理委託(委託先有限会社ゾーキン)</td><td>240,000</td></tr><tr><td>賃借料</td><td>賃借料</td><td>PCリース代2台・複合機</td><td>307,000</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td></td><td>11,752,000</td></tr><tr><td>相手方</td><td colspan="3">公益社団法人 青年海外協力協会</td></tr></table> ・活動実績(単位:人) <table><tr><td>事業別</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>健全育成活動</td><td>368</td></tr><tr><td>クラブ・教室活動</td><td>144</td></tr><tr><td>共済事業</td><td></td></tr><tr><td> 子ども食堂</td><td>1,372</td></tr><tr><td> 夏祭り</td><td>136</td></tr><tr><td> ハロウィンイベント</td><td>55</td></tr><tr><td> クリスマス会</td><td>52</td></tr><tr><td>合計</td><td>2,127</td></tr></table> ・来館者数(単位:人) <table><tr><td>来館者内訳(延数)</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>小学校下学年</td><td>7,295</td><td>5,890</td><td>7,064</td></tr><tr><td>小学校上学年</td><td>1,984</td><td>2,365</td><td>1,458</td></tr><tr><td>中学生</td><td>425</td><td>340</td><td>412</td></tr><tr><td>高校生</td><td>8</td><td>24</td><td>275</td></tr><tr><td>未就学児</td><td>478</td><td>384</td><td>9</td></tr><tr><td>保護者</td><td>1,934</td><td>2,742</td><td>2,064</td></tr><tr><td>合計</td><td>12,124</td><td>11,745</td><td>11,282</td></tr></table> ・歳入 新しい地方経済・生活環境創生交付金(補助率:国1/2)・・・指定管理料11,752,000円×1/2＝5,876,000円 (実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 成果 施設内でWi-Fiが使えるようLAN配線工事を行った。 理由 タブレットによる学習導入に伴い、児童館で過ごす時間にも宿題ができる環境を整えるため。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 問題 来館者数が減少した。 理由 未就学児人口の減少に加え、未就学児とその保護者に対する事業の周知が十分に行き届かなかったため。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 実績 法勝寺焼体験や桃山学院大学の学生など幅広い交流活動ができた。 理由 地元から他地域と様々な人々や体験を通じ多様な価値観に触れる機会を持つため。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 問題 安全で快適な利用環境の確保が課題となっている。 理由 施設の老朽化が進み、経年劣化により修繕を要する箇所が増加している。					節	細節	予算額	決算額	内容	需用費	施設修繕料	2,079,425	2,023,520	スプリンクラー用子メーター交換及び	115,500	固定遊具撤去2連ブランコ設置工事	770,220	スプリンクラー加圧装置修繕	192,500	遊戯室サッシガラス交換他工事	821,000	園庭すべり台修繕工事	124,300	役務費	火災保険料	49,000	48,639	建物共済保険料		委託料	指定管理料	11,752,000	11,752,000	公益社団法人青年海外協力協会へ指定管理		使用料及び賃借料	借上料	36,000	35,640	AED借上料		工事請負費	工事請負費	220,000	220,000	LAN配線工事		備品購入費	備品購入費	73,000	72,050	Wi-Fi機器アクセスポイント		合計		14,209,425	14,151,849			目的	法勝寺児童館運営の業務委託			概要	児童館運営の指定管理を委託し、健全なこどもの育成を図る。			人件費	人件費	館長1人・非常勤2人	8,227,000	需用費	消耗品費	事務用品・日用品等	395,000	燃料費	ガス代・灯油代・混合油	95,000	印刷製本費	コピー代	188,000	光熱水費	電気代・水道代	1,774,000	施設修繕料	窓ガラス代・水道修理費	211,000	役務費	通信運搬費	固定電話・切手代・ケーブルテレビ加入料	48,000	手数料	支払手数料など	1,000	その他保険料	児童健全育成推進財団共済など	104,000	保守点検委託料	消防設備点検・暖房機保守点検・遊具点検など	147,000	その他負担金	鳥取県児童館連絡協議会負担金等(協議会会費) 毎月1回開催	15,000	委託料	施設管理委託料	害虫駆除委託(委託先シルバー人材センター・サンクリーン(株)) グリストラップ汚泥処理委託(委託先有限会社ゾーキン)	240,000	賃借料	賃借料	PCリース代2台・複合機	307,000	合計			11,752,000	相手方	公益社団法人 青年海外協力協会			事業別	参加人数	健全育成活動	368	クラブ・教室活動	144	共済事業		子ども食堂	1,372	夏祭り	136	ハロウィンイベント	55	クリスマス会	52	合計	2,127	来館者内訳(延数)	R5	R6	R7	小学校下学年	7,295	5,890	7,064	小学校上学年	1,984	2,365	1,458	中学生	425	340	412	高校生	8	24	275	未就学児	478	384	9	保護者	1,934	2,742	2,064	合計	12,124	11,745	11,282
節	細節	予算額	決算額	内容																																																																																																																																																																					
需用費	施設修繕料	2,079,425	2,023,520	スプリンクラー用子メーター交換及び	115,500																																																																																																																																																																				
				固定遊具撤去2連ブランコ設置工事	770,220																																																																																																																																																																				
				スプリンクラー加圧装置修繕	192,500																																																																																																																																																																				
				遊戯室サッシガラス交換他工事	821,000																																																																																																																																																																				
				園庭すべり台修繕工事	124,300																																																																																																																																																																				
役務費	火災保険料	49,000	48,639	建物共済保険料																																																																																																																																																																					
委託料	指定管理料	11,752,000	11,752,000	公益社団法人青年海外協力協会へ指定管理																																																																																																																																																																					
使用料及び賃借料	借上料	36,000	35,640	AED借上料																																																																																																																																																																					
工事請負費	工事請負費	220,000	220,000	LAN配線工事																																																																																																																																																																					
備品購入費	備品購入費	73,000	72,050	Wi-Fi機器アクセスポイント																																																																																																																																																																					
合計		14,209,425	14,151,849																																																																																																																																																																						
目的	法勝寺児童館運営の業務委託																																																																																																																																																																								
概要	児童館運営の指定管理を委託し、健全なこどもの育成を図る。																																																																																																																																																																								
人件費	人件費	館長1人・非常勤2人	8,227,000																																																																																																																																																																						
需用費	消耗品費	事務用品・日用品等	395,000																																																																																																																																																																						
	燃料費	ガス代・灯油代・混合油	95,000																																																																																																																																																																						
	印刷製本費	コピー代	188,000																																																																																																																																																																						
	光熱水費	電気代・水道代	1,774,000																																																																																																																																																																						
	施設修繕料	窓ガラス代・水道修理費	211,000																																																																																																																																																																						
役務費	通信運搬費	固定電話・切手代・ケーブルテレビ加入料	48,000																																																																																																																																																																						
	手数料	支払手数料など	1,000																																																																																																																																																																						
	その他保険料	児童健全育成推進財団共済など	104,000																																																																																																																																																																						
	保守点検委託料	消防設備点検・暖房機保守点検・遊具点検など	147,000																																																																																																																																																																						
	その他負担金	鳥取県児童館連絡協議会負担金等(協議会会費) 毎月1回開催	15,000																																																																																																																																																																						
委託料	施設管理委託料	害虫駆除委託(委託先シルバー人材センター・サンクリーン(株)) グリストラップ汚泥処理委託(委託先有限会社ゾーキン)	240,000																																																																																																																																																																						
賃借料	賃借料	PCリース代2台・複合機	307,000																																																																																																																																																																						
合計			11,752,000																																																																																																																																																																						
相手方	公益社団法人 青年海外協力協会																																																																																																																																																																								
事業別	参加人数																																																																																																																																																																								
健全育成活動	368																																																																																																																																																																								
クラブ・教室活動	144																																																																																																																																																																								
共済事業																																																																																																																																																																									
子ども食堂	1,372																																																																																																																																																																								
夏祭り	136																																																																																																																																																																								
ハロウィンイベント	55																																																																																																																																																																								
クリスマス会	52																																																																																																																																																																								
合計	2,127																																																																																																																																																																								
来館者内訳(延数)	R5	R6	R7																																																																																																																																																																						
小学校下学年	7,295	5,890	7,064																																																																																																																																																																						
小学校上学年	1,984	2,365	1,458																																																																																																																																																																						
中学生	425	340	412																																																																																																																																																																						
高校生	8	24	275																																																																																																																																																																						
未就学児	478	384	9																																																																																																																																																																						
保護者	1,934	2,742	2,064																																																																																																																																																																						
合計	12,124	11,745	11,282																																																																																																																																																																						

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	7	子育て支援費	会計名	一般会計
事業名		1	地域こども・子育て応援事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域のすべての子どもとその家庭の方						総合計画における位置づけ		
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
								根拠法令・要綱等		
	意図 (対象をどうするか)	町独自のこども・子育て応援事業を行うことで、こどもたちがいきいきと育ち、安心して楽しく子育てができる						名称	母子保健法	
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/340AC0000000141/	
								名称	子ども・子育て支援法	
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/424AC0000000065	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	「学び・相談・仲間づくり」の場として、妊娠期から各種事業に参加し、子育てに関する知識の習得や仲間づくりを行い、事業や制度を利用する事で、子育て中の保護者の心身の負担軽減に繋がる						名称	南部町子ども・子育て会議条例	
URL								https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000719.html		
決算増減の理由								執行率の理由		
非該当								非該当		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		82.1 %			
	2,358,511 円	2,819,691 円	461,180 円	19.6 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	3,224 千円	3,435 千円	211 千円	6.5 %						
【事業内容】 妊婦や子育て中の親子を対象とした事業や地域の方向けの講演会などを対象とした子育て応援事業を開催。 主要な事業については、子育て応援スタンプラリーの対象事業とすることで、多数の参加を促す。 赤ちゃんと保護者が絵本を介してふれあい、楽しい時間を過ごす取り組みは地域全体で子育てを応援している事を保護者に伝える場となり安心感を与える。 南部町こども計画(令和7年度～令和11年度)について、南部町子ども・子育て会議で進捗管理を行う。										
【決算の状況】 (計画) (実績) (1) パパママ教室 (1) パパママ教室 (2回ともに同じ内容) 対象 : 妊婦の方、その夫 ・ 2回開催(大雪のため3回目は中止) 参加見込: 全3回、各10世帯 ・ 1回目 R7.6.8 6世帯(妊婦6名、夫6名)が参加 内容 : 妊娠・出産・育児の基礎知識や抱っこ ・ 2回目 R7.10.5 3世帯(妊婦3名、夫2名)が参加 ・ おむつ交換などを夫婦で学ぶ教室 (2) パパママ教室プラス (2) パパママ教室プラス (3回ともに同じ内容) 対象 : 妊婦の方、その夫 ・ 3回開催 参加見込: 全3回、各10世帯 ・ 1回目 R7.7.10 6世帯(妊婦6名、夫4名)が参加 内容 : 沐浴体験や母乳育児、授乳中の食事について ・ 2回目 R7.11.6 1世帯(妊婦1名、夫1名)が参加 学び、出産後の育児に備える教室 ・ 3回目 R8.3.5 5世帯(妊婦5名、夫1名)が参加 (3) 子育て親育ち教室 (3) 子育て親育ち教室 (4回ともに違う内容) 対象 : 2歳未満の乳幼児、保護者 ・ 4回開催 参加見込: 全4回、各10世帯 ・ 1回目 R7.5.13 5世帯(大人5人、児童5人)が参加 内容 : 乳幼児の発達に応じた関わり方や生活習慣を学 ・ 2回目 R7.9.2 6世帯(大人6人、児童6人)が参加 び、親子の健やかな成長を支援する教室 ・ 3回目 R7.12.22 10世帯(大人10人、児童8人)が参加 ・ 4回目 R8.2.17 5世帯(大人5人、児童5人)が参加										
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称				前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額	
15-2-1-1	鳥取県地域少子化対策重点推進交付金				0	483,000	1 報酬	99,900	56,700	
15-2-2-5	市町村子育て応援交付金				235,000	339,474	7 報償費	514,771	504,783	
							10 需用費	38,604	204,266	
							11 役務費	44,674	26,151	
							12 委託料	0	928,400	
							14 工事請負費	506,000	0	
							15 原材料費	10,562	12,811	
	一般財源				2,123,511	1,997,217	19 扶助費	1,144,000	1,086,580	
	計				2,358,511	2,819,691	計	2,358,511	2,819,691	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		安心して南部町で子育てできるように、各種教室等の子育て事業を通じて、専門職と保護者そして、子育て世代の親同士が早期から関係づくりができるようにする。また、子育ての困り感があり、支援が必要な方へ、個別サービスが行うことができる体制を整える。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		妊娠期から早期の関係づくり・支援を行うことができるよう伴走型支援を行う。子育て支援の行事への参加促進のため、個別の声かけを継続する。							
	解決すべき課題への方策		新たに運用する子育て支援サイトを活用し各種教室等への参加を促進することで、仲間づくりや相談のきっかけとなる場の形成を図る。							

事業名	1	地域こども・子育て応援事業	所属名	子育て支援課											
(4) 離乳食講習会	①初期中期(6回開催、ともに同じ内容)	対象：生後4～8か月の乳児、保護者 内容：初期中期の離乳食の調理方法や進め方、食材の増やし方など月齢に応じた離乳食のコツを学ぶ講習会。 参加見込：全6回、各10世帯	(4) 離乳食講習会(①が初期中期、②が後期完了期)	1回目 R7.5.29 ① 4世帯(大人4人、児童4人)が参加 同日 ② 5世帯(大人5人、児童5人)が参加 2回目 R7.7.31 ① 9世帯(大人10人、児童8人)が参加 同日 ② 5世帯(大人5人、児童5人)が参加 3回目 R7.9.25 ① 3世帯(大人3人、児童2人)が参加 同日 ② 4世帯(大人4人、児童4人)が参加 4回目 R7.11.20 ① 1世帯(大人1人、児童1人)が参加 同日 ② 4世帯(大人5人、児童4人)が参加 5回目 R8.1.22 ① 5世帯(大人5人、児童5人)が参加 同日 ② 5世帯(大人5人、児童5人)が参加 6回目 R8.3.19 ① 4世帯(大人5人、児童4人)が参加 同日 ② 1世帯(大人1人、児童1人)が参加											
(5) パパスクール	対象：2歳未満の乳幼児、保護者 参加見込：全3回、各10世帯 内容：父親を対象に、親子のふれあいを深めながら、育児参加を支援する教室。	(5) パパスクール (3回ともに違う内容)	1回目 R7.8.3 8世帯(大人14人、児童10人)が参加 2回目 R7.11.9 7世帯(大人14人、児童10人)が参加 3回目 R8.2.15 5世帯(大人12人、児童8人)が参加												
(6) 子育てサロン	対象：2歳未満の乳幼児、保護者 参加見込：実20世帯 内容：親子や子ども同士の交流を深め、仲間づくりや子育てを支援する場の提供。	(6) 子育てサロン	21回開催 実15世帯(大人16人、児童18人)が参加 親子の交流を通じた子育て支援を実施できた。												
(7) 子育て応援スタンプラリー	対象：妊娠期～お子さんが2歳誕生日まで 参加見込：200人 内容：町内の子育て関連事業への参加促進を目的にスタンプラリーを実施。	(7) 子育て応援スタンプラリー	ポイント数に応じて、ゴミ袋や絵本・おもちゃ等の賞品と交換。 延べ157人分の賞品交換を行い、子育て事業への参加促進ができた。												
(8) 子育て絵本進呈事業	・ブックスタート(7ヶ月児)、見込数50人 ・ブックセカンド(3歳児)、見込数70人 ・ブックサード(5歳児)、見込数70人 内容：乳児健診及び3歳・5歳児健診時に年齢に応じた絵本を進呈。	(8) 子育て絵本進呈事業	・ブックスタート(7ヶ月児) 49人に進呈 ・ブックセカンド(3歳児) 56人に進呈 ・ブックサード(5歳児) 56人に進呈 ・絵本を通じた親子のふれあいを支援できた。												
(9) 育児パッケージ進呈事業	対象：妊婦の方 見込数：50人 内容：妊婦面談時に、育児用品を詰め合わせた「南部町育児パッケージ」を進呈。	(9) 育児パッケージ進呈事業	・育児パッケージを50人に進呈し、子育て家庭への応援と相談支援のきっかけづくりを推進した。												
(10) 子育て応援企業育成事業	子育てを応援する企業づくりに繋げるため、イクボス啓発セミナーを開催。	(10) 子育て応援企業育成事業	・7/30にセミナー開催、町内企業4社等から24名参加。 ・仕事と家庭の両立を支援する意識の啓発ができた。												
(11) 子育て支援制度周知用リーフレット	こどもの成長段階に応じて町の制度を周知するため母子手帳交付時や転入希望者等に配布。	(11) 子育て支援制度周知用リーフレット	・100部作製し、希望者全員に配布した。 ・成長段階に応じた制度を周知できた。												
(12) 子育て応援サイトのリニューアル	子育て支援サイトほっぷすてっぷなんぶが2015年から開設10年を迎えるため、旧仕様から新仕様(デザイン一新、スマホ対応等)に再構築する。	(12) 子育て応援サイトのリニューアル	・子育て支援サイト「ほっぷすてっぷなんぶ」による情報発信。 ・令和8年3月末にリニューアル完了、令和8年4月～運用。 ・URLは以下のとおり。 https://www.town.nanbu.tottori.jp/kosodate/												
(13) 子ども子育て会議	予定回数2回(8月、1月) 委員数12名 任期…R7.8.1～R9.7.31 報酬…64,800円 (2,700円×12人×2回)	(13) 子ども子育て会議	<table><tr><th>回</th><th>開催日</th><th>出席</th><th>備考</th></tr><tr><td>第1回</td><td>R7.8.26</td><td>12人</td><td rowspan="2">委員報酬 56,700円(2,700円×延21人)支給。学校代表者は各回1人分無報酬。</td></tr><tr><td>第2回</td><td>R8.1.28</td><td>11人</td></tr></table>	回	開催日	出席	備考	第1回	R7.8.26	12人	委員報酬 56,700円(2,700円×延21人)支給。学校代表者は各回1人分無報酬。	第2回	R8.1.28	11人	
回	開催日	出席	備考												
第1回	R7.8.26	12人	委員報酬 56,700円(2,700円×延21人)支給。学校代表者は各回1人分無報酬。												
第2回	R8.1.28	11人													
		【第1回】	報告：(1)第2期南部町 子ども・子育て 支援事業計画の総括について (2)南部町こども計画(令和7年度～11年度)について												
		【第2回】	報告：(1)統合保育園名称の決定について (2)教育・保育の提供体制の確保状況について (3)地域子ども・子育て支援事業の実施状況等について 議事：(1)こども誰でも通園制度について												

事業名	1	地域こども・子育て応援事業	所属名	子育て支援課
(単位:円)				
節	細節	予算	決算	内容
報酬	委員報酬	65,000	56,700	子ども子育て会議委員報酬
報償費	報償費	715,800	504,783	絵本進呈、スタンプラリー賞品等
需用費	消耗品費	79,000	61,266	コピー代、パパママ教室リーフレット代等
	印刷製本費	143,000	143,000	スタンプラリーカード、子育て応援マップ印刷
役務費	通信運搬費	67,000	26,151	各教室案内等の郵便料金
委託料	保守点検委託料	80,000	79,200	子育て応援サイト保守
	その他の委託料	849,200	849,200	子育て応援サイト改修
原材料費	原材料費	36,000	12,811	離乳食講習会材料費
扶助費	扶助費	1,399,245	1,086,580	育児パッケージ
合計		3,434,245	2,819,691	
○委託料				
事業名	子育て支援サイト「ほっぷすてっぷなんぶ」保守管理			
目的	子育て中の家庭が安心して子育てできるよう、必要な情報やサービスを提供する。			
概要	子育て支援サイトコンテンツ保守管理及び運用サポート(平成27年から開始)			
積算根拠	79,200円(月額6,600円×12月)			
委託先	有限会社ジャプロ			
事業名	子育て支援サイト「ほっぷすてっぷなんぶ」改修業務			
目的	デザイン一新、スマホ対応等により、視認性や操作性を改善する。 (新たな機能や特徴) ・絵本のような世界観をモチーフに、南部町の豊かな自然といった魅力を取り入れたデザイン ・ライフステージ別の制度がひと目で分かる「子育てサポートロード」を新設 ・こどもと利用できる施設を地図上で紹介し、必要な施設情報へアクセスできる「子育てマップ」を新設 ・子育て講座やイベント情報をチラシのアイコンを活用し、ひと目で分かる形で見える化した情報発信			
概要	子育て支援サイトの改修業務委託			
積算根拠	849,200円			
委託先	有限会社ジャプロ			
○各教室アンケート結果(抜粋)				
(パパママ教室、パパママ教室プラス)				
・他の妊娠中の方に会えて良かったです。				
・実際に抱っこしたり、おむつ交換の練習ができてイメージができた。				
・沐浴の方法を再確認できました。授乳中の食事の気を付ける点やプラスするカロリーがわかった。				
・沐浴はしたことがなかったので、洗い方や順番が知れて良かった。				
・とても勉強になりました。2人で参加できたのも、今後のことを一緒に考えられて良かったです。				
(子育て親育ち教室)				
・できないことや上手いかないと叱ってしまうけど、大らかな気持ちで関わっていきたいと思いました。				
・これからトイレをする時、声掛けを参考にしたいと思いました。				
・離乳食の食べさせ方やつかみ食べ等、発達を促す関わりをしたいと思います。				
・いっぱい触れ合うことが大事だと全体的に感じました。				
・普段している関わりを意識していくことが大事だと思いました。				
(離乳食教室)				
・実物の見本があったので良かった。試食もできて良かった。				
・1才から使って良い調味料や食べて良いものを聞けて勉強になりました。				
・食材によって食べやすい形など教えていただき、実践してみようと思いました。				
・実際に食べてみて、大きさや硬さが参考になったので、自宅でもしてみようと思いました。				
(パパスクール)				
・抱っこや揺らす以外に、マッサージをしてみようと思いました。				
・同じ抱っこでも、揺らすことや高い高いをする等で、養われる感覚に変化があると学びました。				
・子どもとのふれあい遊びを取り入れようと思います。				
(1)成果上の実績				
①達成出来たこと(成果実績)とその理由 各種教室等を開催し、妊娠期から子育て期までの切れ目のない相談支援や地域とのつながりづくりを通じて、安心して子育てできる環境づくりを推進することができた。				
②達成出来なかったこと(問題)とその理由 各種教室等において、第1子のときは参加が多い一方で、第2子・第3子になると、上の子の際に一度受講しているため内容を既に把握しており、参加率が低くなる傾向がある。				
(2)活動上の実績				
①実施出来たこと(活動実績)とその理由 子育て支援サイト「ほっぷすてっぷなんぶ」の改修を行い、操作性・視認性等の向上に繋がった。				
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 妊産婦や子育て家庭が参加しやすい各種教室の情報発信が十分に行えず、参加促進も十分に図れなかった。				

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	7	子育て支援費	会計名	一般会計																																																							
事業名		2	子どもの居場所づくり事業						所属名	子育て支援課																																																							
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	子ども食堂を提供する団体	総合計画における位置づけ																																																														
			⑧こどもが健やかに育つまちづくり																																																														
			「4つの挑戦」から見た位置づけ																																																														
			②教育に挑戦(子育て・教育のまち)																																																														
	意図 (対象をどうするか)	こどもたちが安心安全な居場所で、情操や社会性が育ち、生活習慣等が改善し、すこやかに成長していける。	根拠法令・要綱等																																																														
			名称	南部町地域こどもの生活支援強化事業補助金交付要綱																																																													
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001147.html																																																													
			名称																																																														
	成果の視点 (どのような効果があるか)	各中学校区内で子ども食堂を確保し、こどもの居場所と、こどもとおとなの交流の場として利用ができる。	URL																																																														
			決算増減の理由			執行率の理由																																																											
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		92.1 %																																																									
		3,123,000 円	3,178,627 円	55,627 円	1.8 %																																																												
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減																																																												
		3,450 千円	3,450 千円	0 千円	0.0 %																																																												
【事業内容】 各地域で町内の児童等に対して昼食を提供し、健全育成を行う「子ども食堂」を実施する団体へ補助金を交付する。 (補助金名) 南部町地域こどもの生活支援強化事業補助金 (補助率) 10/10〔うち国補助2/3〕 (目的) 新たに子どもの居場所づくりの取り組みを行う民間団体等の立ち上げを支援し、町内における子どもの居場所づくりの取組の運営継続・拡充を図ることにより、児童福祉の向上に寄与すること。																																																																	
【決算の状況】 (計画) 実施団体へ補助金を交付する。 ①宮前子ども食堂 補助額:150万円 実施団体:部落解放同盟宮前支部女性部 場所:宮前隣保館 対象:こどもとその保護者等 料金:こども 無料 / おとな 200円 回数:毎週1回土曜日 ②あまつ子ども食堂 補助額:45万円 実施団体:あまつ子ども食堂(R6と実施団体変更) 場所:ふるさと交流センター 対象:こどもとその保護者等 料金:こども 無料 / おとな 300円 回数:毎月1回土曜日 ③法勝寺子ども食堂 補助額:150万円 実施団体:公益社団法人 青年海外協力協会 場所:法勝寺児童館 対象:こどもとその保護者等 料金:こども 無料 / おとな 300円 回数:毎週1回土曜日																																																																	
(実績) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 ＜宮前子ども食堂＞ 実績額:1,500,000円 実績:利用者数が前年度より増加した。 <table><tr><td colspan="2">利用内訳</td><td>R6</td><td>R7</td><td rowspan="5">理由:100食/回を用意しており、リピーターの増加や利用者の口コミなどで、参加者が増えたため。</td></tr><tr><td colspan="2">回数(回)</td><td>51</td><td>50</td></tr><tr><td rowspan="2">利用者数(人)</td><td>こども</td><td>2,447</td><td>2,700</td></tr><tr><td>おとな</td><td>1,284</td><td>1,372</td></tr><tr><td colspan="2">合計(人)</td><td>3,731</td><td>4,072</td></tr></table> ＜あまつ子ども食堂＞ 実績額:331,627円 実績:実施を重ねるごとに利用者人数が増えた。 <table><tr><td colspan="2">利用内訳</td><td rowspan="5">R6と実施団体が違うためR6実績はなし</td><td>R7</td><td rowspan="5">理由:50食/回を用意しており、毎月1回(主に月曜日の祝日)に開催で、天津地域での広報も効果があったため。</td></tr><tr><td colspan="2">回数(回)</td><td>10</td></tr><tr><td rowspan="2">利用者数(人)</td><td>こども</td><td>112</td></tr><tr><td>おとな</td><td>232</td></tr><tr><td colspan="2">合計(人)</td><td>344</td></tr></table> ＜法勝寺子ども食堂＞ 実績額:1,347,000円 季節行事のイベントも実施し、前年度より利用者が増えた。 <table><tr><td colspan="2">利用内訳</td><td>R6</td><td>R7</td><td rowspan="5">理由:50食/回を用意しており、月1回全国各地の郷土料理の提供や、季節行事のイベントを楽しみに来られる方が増えたため。</td></tr><tr><td colspan="2">回数(回)</td><td>50</td><td>46</td></tr><tr><td rowspan="2">利用者数(人)</td><td>こども</td><td>985</td><td>1,615</td></tr><tr><td>おとな</td><td>557</td><td>607</td></tr><tr><td colspan="2">合計(人)</td><td>1,542</td><td>2,222</td></tr></table>										利用内訳		R6	R7	理由:100食/回を用意しており、リピーターの増加や利用者の口コミなどで、参加者が増えたため。	回数(回)		51	50	利用者数(人)	こども	2,447	2,700	おとな	1,284	1,372	合計(人)		3,731	4,072	利用内訳		R6と実施団体が違うためR6実績はなし	R7	理由:50食/回を用意しており、毎月1回(主に月曜日の祝日)に開催で、天津地域での広報も効果があったため。	回数(回)		10	利用者数(人)	こども	112	おとな	232	合計(人)		344	利用内訳		R6	R7	理由:50食/回を用意しており、月1回全国各地の郷土料理の提供や、季節行事のイベントを楽しみに来られる方が増えたため。	回数(回)		50	46	利用者数(人)	こども	985	1,615	おとな	557	607	合計(人)		1,542	2,222
利用内訳		R6	R7	理由:100食/回を用意しており、リピーターの増加や利用者の口コミなどで、参加者が増えたため。																																																													
回数(回)		51	50																																																														
利用者数(人)	こども	2,447	2,700																																																														
	おとな	1,284	1,372																																																														
合計(人)		3,731	4,072																																																														
利用内訳		R6と実施団体が違うためR6実績はなし	R7	理由:50食/回を用意しており、毎月1回(主に月曜日の祝日)に開催で、天津地域での広報も効果があったため。																																																													
回数(回)			10																																																														
利用者数(人)	こども		112																																																														
	おとな		232																																																														
合計(人)			344																																																														
利用内訳		R6	R7	理由:50食/回を用意しており、月1回全国各地の郷土料理の提供や、季節行事のイベントを楽しみに来られる方が増えたため。																																																													
回数(回)		50	46																																																														
利用者数(人)	こども	985	1,615																																																														
	おとな	557	607																																																														
合計(人)		1,542	2,222																																																														
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)																																																																	
款-項-目-節	科 目 名 称				前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額																																																								
14-2-2-5	母子家庭等対策総合支援事業費補助金				0	2,198,000	18 負担金補助及び交付金	3,123,000	3,178,627																																																								
15-2-2-5	子どもの居場所づくり事業補助金				1,519,000	0																																																											
	一般財源				1,604,000	980,627																																																											
	計				3,123,000	3,178,627	計	3,123,000	3,178,627																																																								
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		こどもたちの健やかな成長の助けとなる「子ども食堂」を定期的に開催できるように支援を継続する。また、実施にあたっては、団体による見守り活動も行ってもらい、こどもの家庭環境等の課題を知ることにも役立てる。																																																														
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																																																																
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		こどもや利用者、地域にとってより身近な「子ども食堂」となるよう取り組み、運営を継続して支援する。また、食材の物価高騰に対応できる支援ができるように、引き続き運営費の支援を行う。																																																														
	解決すべき課題への方策		令和7年度から町補助要綱において町独自で食材上限額を420円/食に上限を拡大することにより、地域のこどもたちが集う安心安全な居場所として「子ども食堂」の運営継続を支援する。物価高騰の情勢を見ながら、食材上限額の検討を行う。																																																														

事業名	2	子どもの居場所づくり事業	所属名	子育て支援課
②達成出来なかったこと(問題)とその理由 問題: 予定より開催数が減った団体があった。 理由: 気象警報の発令で安全確保を優先したため。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 実績: 多世代が同じ空間で食事をすることで、子どもたちの社会性、地域理解を育む場となった。 理由: 地域の子どもだけでなく、その保護者や地域の大人の参加、またボランティアでスタッフとして参加している大人が、互いに関わりを持てたため。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 問題: どの団体も食材選びに時間を要した。 理由: 物価高騰により、予算内で収まる食材を探したため。				

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	7	子育て支援費	会計名	一般会計
事業名		3	放課後児童健全育成事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	保護者が労働等で昼間家庭にいない小学生及び保護者の方	総合計画における位置づけ							
			⑧こどもが健やかに育つまちづくり							
			「4つの挑戦」から見た位置づけ							
			②教育に挑戦(子育て・教育のまち)							
	意図 (対象をどうするか)	授業の終了後等に適切な遊び及び生活の場を提供して健全育成をしながら保護者は就労を続けることができる。	根拠法令・要綱等							
			名称	南部町放課後児童クラブ条例						
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000498.html						
			名称	南部町放課後児童クラブ施行規則						
	成果の視点 (どのような効果があるか)	児童は集団生活で安心感と経験を得られる。 保護者は安心して勤務が続けられるため、勤務先変更や離職の防止となる。	URL							
			https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000554.html							
決算増減の理由				執行率の理由						
非該当				非該当						
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差引	増減						
	8,716,836円	8,619,566円	△97,270円	△1.1%						
	前年度予算額	本年度予算額	差引	増減	本年度執行率	95.4%				
	9,056千円	9,038千円	△18千円	△0.2%						
【事業内容】 保護者が昼間いない小学校の低学年に、授業の終了後等に適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図る。 開所時間 { 通年 14:00～18:30 長期 8:00～18:30 第1,3土曜 8:00～18:30 } クラブ { ひまわり学級(プラザ西伯:直営、法勝寺児童館:委託) 										

事業名	3	放課後児童健全育成事業	所属名	子育て支援課																																																																																																																			
(2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 実績 長期休業中に様々な体験や活動ができるよう、各クラブで趣向を凝らし国立音楽院の音楽会や、科学教室、工作教室、料理教室等の実施を行った。 理由 長期休業中は、長い時間を放課後児童クラブで過ごすため、支援員や保護者の協力も得て内容を考えているため。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 問題 支援員が毎年長期休業中の体験活動を企画しているが、内容のマンネリ化防止が課題となっている。 理由 町外の放課後児童クラブにおける取組内容について、情報共有が十分でないため。 (単位:円) <table><tr><th>節</th><th>細節</th><th>予算</th><th>決算</th><th>内容</th></tr><tr><td>報償費</td><td>報償費</td><td>58,000</td><td>35,000</td><td>長期休業時体験活動講師謝金</td></tr><tr><td>旅費</td><td>普通旅費</td><td>30,000</td><td>0</td><td>認定支援員研修の対象者がいなかったため、旅費の支出はなかった。</td></tr><tr><td rowspan="4">需用費</td><td>消耗品費</td><td>350,000</td><td>302,567</td><td>事務用品、折り紙、ペン、インク等</td></tr><tr><td>燃料費</td><td>5,000</td><td>2,805</td><td>遠足バスガソリン代</td></tr><tr><td>食糧費</td><td>816,000</td><td>647,205</td><td>おやつ代</td></tr><tr><td>印刷製本費</td><td>43,000</td><td>42,307</td><td>利用料納付書、封筒印刷代</td></tr><tr><td rowspan="2">役務費</td><td>通信運搬費</td><td>277,000</td><td>145,935</td><td>携帯電話代、郵送料</td></tr><tr><td>手数料</td><td>10,000</td><td>1,700</td><td>スポーツ安全保険振込手数料</td></tr><tr><td>委託料</td><td>その他の委託料</td><td>7,270,000</td><td>7,270,000</td><td>ひまわり学級(カラフル)運営委託</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>借上料</td><td>16,000</td><td>13,200</td><td>複合機借上料</td></tr><tr><td>原材料費</td><td>原材料費</td><td>13,000</td><td>12,650</td><td>ひまわり学級(プラザ西伯)砂場の砂</td></tr><tr><td>備品購入費</td><td>備品購入費</td><td>150,000</td><td>146,197</td><td>ロッカー、Wi-Fi機器</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>9,038,000</td><td>8,619,566</td><td></td></tr></table> 委託料内訳 ひまわり学級(カラフル) (単位:円) <table><tr><td>目的</td><td colspan="3">放課後児童クラブ業務委託</td></tr><tr><td>概要</td><td colspan="3">法勝寺児童館内の放課後児童クラブであるひまわり学級(愛称:カラフル)運営</td></tr><tr><td>人件費</td><td>常勤・非常勤</td><td>支援員2名+支援員補助の配置</td><td>6,892,991</td></tr><tr><td>事務費</td><td>賃借料</td><td>パソコンリース</td><td>41,504</td></tr><tr><td>報償費</td><td>学習支援</td><td>長期休み期間中における学習支援ボランティア報酬</td><td>1,000</td></tr><tr><td>旅費</td><td>研修旅費等</td><td>放課後児童クラブ支援員研修参加旅費</td><td>75,900</td></tr><tr><td rowspan="3">需用費</td><td>消耗品費</td><td>コピー用紙、封筒、ラミネートフィルム等</td><td>25,126</td></tr><tr><td>食糧費</td><td>おやつ代、麦茶パック</td><td>186,314</td></tr><tr><td>材料費</td><td>筆記用具等</td><td>6,828</td></tr><tr><td rowspan="2">役務費</td><td>携帯電話代</td><td>3,027.25円×12ヶ月</td><td>36,327</td></tr><tr><td>郵送料等</td><td>説明会資料、長期休みお便りなどの郵送費</td><td>4,010</td></tr><tr><td>合計</td><td colspan="2"></td><td>7,270,000</td></tr><tr><td>相手方</td><td colspan="3">公益社団法人 青年海外協力協会</td></tr></table>					節	細節	予算	決算	内容	報償費	報償費	58,000	35,000	長期休業時体験活動講師謝金	旅費	普通旅費	30,000	0	認定支援員研修の対象者がいなかったため、旅費の支出はなかった。	需用費	消耗品費	350,000	302,567	事務用品、折り紙、ペン、インク等	燃料費	5,000	2,805	遠足バスガソリン代	食糧費	816,000	647,205	おやつ代	印刷製本費	43,000	42,307	利用料納付書、封筒印刷代	役務費	通信運搬費	277,000	145,935	携帯電話代、郵送料	手数料	10,000	1,700	スポーツ安全保険振込手数料	委託料	その他の委託料	7,270,000	7,270,000	ひまわり学級(カラフル)運営委託	使用料及び賃借料	借上料	16,000	13,200	複合機借上料	原材料費	原材料費	13,000	12,650	ひまわり学級(プラザ西伯)砂場の砂	備品購入費	備品購入費	150,000	146,197	ロッカー、Wi-Fi機器	合計		9,038,000	8,619,566		目的	放課後児童クラブ業務委託			概要	法勝寺児童館内の放課後児童クラブであるひまわり学級(愛称:カラフル)運営			人件費	常勤・非常勤	支援員2名+支援員補助の配置	6,892,991	事務費	賃借料	パソコンリース	41,504	報償費	学習支援	長期休み期間中における学習支援ボランティア報酬	1,000	旅費	研修旅費等	放課後児童クラブ支援員研修参加旅費	75,900	需用費	消耗品費	コピー用紙、封筒、ラミネートフィルム等	25,126	食糧費	おやつ代、麦茶パック	186,314	材料費	筆記用具等	6,828	役務費	携帯電話代	3,027.25円×12ヶ月	36,327	郵送料等	説明会資料、長期休みお便りなどの郵送費	4,010	合計			7,270,000	相手方	公益社団法人 青年海外協力協会		
節	細節	予算	決算	内容																																																																																																																			
報償費	報償費	58,000	35,000	長期休業時体験活動講師謝金																																																																																																																			
旅費	普通旅費	30,000	0	認定支援員研修の対象者がいなかったため、旅費の支出はなかった。																																																																																																																			
需用費	消耗品費	350,000	302,567	事務用品、折り紙、ペン、インク等																																																																																																																			
	燃料費	5,000	2,805	遠足バスガソリン代																																																																																																																			
	食糧費	816,000	647,205	おやつ代																																																																																																																			
	印刷製本費	43,000	42,307	利用料納付書、封筒印刷代																																																																																																																			
役務費	通信運搬費	277,000	145,935	携帯電話代、郵送料																																																																																																																			
	手数料	10,000	1,700	スポーツ安全保険振込手数料																																																																																																																			
委託料	その他の委託料	7,270,000	7,270,000	ひまわり学級(カラフル)運営委託																																																																																																																			
使用料及び賃借料	借上料	16,000	13,200	複合機借上料																																																																																																																			
原材料費	原材料費	13,000	12,650	ひまわり学級(プラザ西伯)砂場の砂																																																																																																																			
備品購入費	備品購入費	150,000	146,197	ロッカー、Wi-Fi機器																																																																																																																			
合計		9,038,000	8,619,566																																																																																																																				
目的	放課後児童クラブ業務委託																																																																																																																						
概要	法勝寺児童館内の放課後児童クラブであるひまわり学級(愛称:カラフル)運営																																																																																																																						
人件費	常勤・非常勤	支援員2名+支援員補助の配置	6,892,991																																																																																																																				
事務費	賃借料	パソコンリース	41,504																																																																																																																				
報償費	学習支援	長期休み期間中における学習支援ボランティア報酬	1,000																																																																																																																				
旅費	研修旅費等	放課後児童クラブ支援員研修参加旅費	75,900																																																																																																																				
需用費	消耗品費	コピー用紙、封筒、ラミネートフィルム等	25,126																																																																																																																				
	食糧費	おやつ代、麦茶パック	186,314																																																																																																																				
	材料費	筆記用具等	6,828																																																																																																																				
役務費	携帯電話代	3,027.25円×12ヶ月	36,327																																																																																																																				
	郵送料等	説明会資料、長期休みお便りなどの郵送費	4,010																																																																																																																				
合計			7,270,000																																																																																																																				
相手方	公益社団法人 青年海外協力協会																																																																																																																						

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	7	子育て支援費	会計名	一般会計																						
事業名		4	病児・病後児保育事業						所属名	子育て支援課																						
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	こどもが病気で集団生活が出来ず、家庭で保育が出来ない保護者の方						総合計画における位置づけ																								
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり																								
								「4つの挑戦」から見た位置づけ																								
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)																								
	意図 (対象をどうするか)	施設を利用することにより、集団生活の感染症の拡大を防げ、保護者が安心して就労することができる。						根拠法令・要綱等																								
								名称	児童福祉法																							
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/322AC0000000164																							
								名称	南部町病児・病後児保育事業実施要綱																							
	成果の視点 (どのような効果があるか)	保護者のニーズに応じて選択できるよう委託先を確保し、子育て世帯に対して経済的な負担軽減を図る。						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000839.html																							
								名称																								
URL																																
決算増減の理由								執行率の理由																								
前年度比較		前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減		非該当	非該当																					
		1,221,168 円		1,419,392 円		198,224 円		16.2 %																								
		前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減																								
		1,980 千円		1,920 千円		△ 60 千円		△ 3.0 %																								
								本年度執行率	73.9 %																							
【事業内容】																																
病気または病後の児童(生後6ヶ月～小学6年生まで)を保護者が看護・保育できない場合に利用できる施設(病児看護センターベアーズデイサービス・病児保育かるがも・病児保育室ペンギンハウス)と米子市との3者契約により実施する。 委託単価は、西部市町村で按分のため実績により毎年変動となっている。(計画では7,500円＋町補助1,500円) 南部町では保護者負担軽減のため、本来1日2,500円のところ、本人負担額を各施設へ実質1,000円としている。																																
(計画)受託機関への支払い総額10,000円/日																																
<table><tr><td>自治体負担分(市町村按分) 7,500円/日</td><td>南部町補助 1,500円</td><td>実質負担 (1,000円)</td></tr></table> ただし、前年度の市町村民税非課税世帯の場合は、本人負担は500円、南部町補助額2,000円 利用者負担2,500円/日												自治体負担分(市町村按分) 7,500円/日	南部町補助 1,500円	実質負担 (1,000円)																		
自治体負担分(市町村按分) 7,500円/日	南部町補助 1,500円	実質負担 (1,000円)																														
【決算の状況】																																
(計画)																																
<table><tr><th>区分</th><th>人数(人)</th><th>委託料(円)</th></tr><tr><td>市町村按分</td><td>-</td><td>1,575,000</td></tr><tr><td>南部町補助</td><td>210</td><td>315,000</td></tr><tr><td> ベアーズ</td><td>200</td><td>300,000</td></tr><tr><td> ペンギンハウス</td><td>5</td><td>7,500</td></tr><tr><td> かるがも</td><td>5</td><td>7,500</td></tr><tr><td>合計</td><td>210</td><td>1,890,000</td></tr></table> 米子市に事務手数料10,000円×3施設分＝30,000円												区分	人数(人)	委託料(円)	市町村按分	-	1,575,000	南部町補助	210	315,000	ベアーズ	200	300,000	ペンギンハウス	5	7,500	かるがも	5	7,500	合計	210	1,890,000
区分	人数(人)	委託料(円)																														
市町村按分	-	1,575,000																														
南部町補助	210	315,000																														
ベアーズ	200	300,000																														
ペンギンハウス	5	7,500																														
かるがも	5	7,500																														
合計	210	1,890,000																														
(実績)																																
<table><tr><th>区分</th><th>人数(人)</th><th>委託料(円)</th></tr><tr><td>市町村按分</td><td>-</td><td>1,153,892</td></tr><tr><td>南部町補助</td><td>152</td><td>235,500</td></tr><tr><td> ベアーズ</td><td>151</td><td>234,000</td></tr><tr><td> ペンギンハウス</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td> かるがも</td><td>1</td><td>1,500</td></tr><tr><td>合計</td><td>152</td><td>1,389,392</td></tr></table> 内、非課税世帯補助2,000円×15人 米子市に事務手数料10,000円×3施設分＝30,000円												区分	人数(人)	委託料(円)	市町村按分	-	1,153,892	南部町補助	152	235,500	ベアーズ	151	234,000	ペンギンハウス	0	0	かるがも	1	1,500	合計	152	1,389,392
区分	人数(人)	委託料(円)																														
市町村按分	-	1,153,892																														
南部町補助	152	235,500																														
ベアーズ	151	234,000																														
ペンギンハウス	0	0																														
かるがも	1	1,500																														
合計	152	1,389,392																														
(集合契約委託) 米子市、境港市、日吉津村、大山町、伯耆町、江府町、日野町、日南町、南部町の9市町村が各医療機関と契約																																
(歳入内訳 単位:円)																																
(歳出内訳 単位:円)																																
款-項-目-節		科 目 名 称		前年度決算額	本年度決算額	節		前年度決算額	本年度決算額																							
						12 委託料		1,221,168	1,419,392																							
		一般財源		1,221,168	1,419,392																											
		計		1,221,168	1,419,392	計		1,221,168	1,419,392																							
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		延べ利用件数としては前年度より減少しているが、近隣の市町村より低額の受益者負担を設定していて利用者の負担軽減されるので、今後も継続するのが望ましい。																													
	②次年度へ向けた次への行動・具体策																															
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		利用される世帯の負担軽減のため継続して支援を行う。																													
	解決すべき課題への方策		休所中である西伯病院の病児保育の再開に向けた協議や準備を進める。																													

事業名	4	病児・病後児保育事業	所属名	子育て支援課																																					
○歳出内訳(単位:円) <table><tr><td>節</td><td>細節</td><td>予算</td><td>決算</td><td>内容</td></tr><tr><td>委託料</td><td>その他委託料</td><td>1,920,000</td><td>1,419,392</td><td>病児・病後児保育3施設と米子市との3者契約</td></tr></table> (1) 成果上の実績 ① 達成出来たこと(成果実績)とその理由 利用料の補助が町独自で行っているため、保護者負担軽減になっている。 ② 達成出来なかったこと(問題)とその理由 施設数(定員)が十分とはいえず、病気の流行期など、予約が取れない場合がある。 (2) 活動上の実績 ① 実施出来たこと(活動実績)とその理由 前年度より延べ利用件数は減少しているが、町独自補助により他の市町村より負担軽減されているため利用しやすい環境が確保できている。 ② 実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 西伯病院の病児保育が休所中のため、町内での利便性が低下している。 (年度推移) <table><tr><td>年度</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>延べ利用件数(人)</td><td>191</td><td>165</td><td>152</td></tr><tr><td>町支出額(千円)</td><td>1,396</td><td>1,222</td><td>1,420</td></tr></table> (内訳) <table><tr><td>R7</td><td>延べ人数</td><td>実人数</td></tr><tr><td>ベアーズ</td><td>151</td><td>33</td></tr><tr><td>かるがも</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>ペンギンハウス</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>152</td><td>34</td></tr></table>					節	細節	予算	決算	内容	委託料	その他委託料	1,920,000	1,419,392	病児・病後児保育3施設と米子市との3者契約	年度	R5	R6	R7	延べ利用件数(人)	191	165	152	町支出額(千円)	1,396	1,222	1,420	R7	延べ人数	実人数	ベアーズ	151	33	かるがも	1	1	ペンギンハウス	0	0	合計	152	34
節	細節	予算	決算	内容																																					
委託料	その他委託料	1,920,000	1,419,392	病児・病後児保育3施設と米子市との3者契約																																					
年度	R5	R6	R7																																						
延べ利用件数(人)	191	165	152																																						
町支出額(千円)	1,396	1,222	1,420																																						
R7	延べ人数	実人数																																							
ベアーズ	151	33																																							
かるがも	1	1																																							
ペンギンハウス	0	0																																							
合計	152	34																																							

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	7	子育て支援費	会計名	一般会計
事業名		5	こども家庭センター運営事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域のすべてのこどもとその家庭、妊産婦の方	総合計画における位置づけ							
			⑧こどもが健やかに育つまちづくり							
			「4つの挑戦」から見た位置づけ							
			②教育に挑戦(子育て・教育のまち)							
	根拠法令・要綱等									
	意図 (対象をどうするか)	こどもの健やかな成長を支え、その家庭や妊産婦の不安や困り感、孤独感を軽減し、安心して生活することができる。	名称	母子保健法						
			URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/340AC0000000141/						
	成果の視点 (どのような効果があるか)	こどもを中心に、妊娠期から子育て期まで切れ目なく包括的な相談支援を行いながら、必要な母子保健サービスや子育て支援を届けることができる。	名称	児童福祉法						
URL			https://laws.e-gov.go.jp/law/322AC0000000164							
			名称	子ども・子育て支援法						
			URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/424AC0000000065						
			決算増減の理由		執行率の理由					
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	産後ケアと子育て短期支援事業の利用が当初の想定を大きく上回ったため		非該当		
		2,769,828 円	4,656,387 円	1,886,559 円	68.1 %					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減	本年度執行率		76.6 %		
		3,506 千円	6,075 千円	2,569 千円	73.3 %					
【事業内容】 令和7年4月から、従来の「子育て包括支援センター」の母子保健機能と、「子ども家庭総合支援拠点」の虐待予防機能を一体化した「こども家庭センター」を健康管理センターすこやか内に設置し、保健師等に加え、センター長と統括支援員を配置する。妊娠から子育て期まで切れ目なく包括的な相談支援を実施し、サポートプランの作成と評価を行う。多様な家庭環境等に関する支援体制の充実・強化を図るため、新たな地域資源の開拓にも取り組む。南部町要保護児童対策地域協議会のネットワークを活用し、児童虐待の発生予防と早期発見、早期対応を行う。										
【決算の状況】 (計画) ①利用者支援事業(基本型・こども家庭センター型) ・保健師・助産師・子育て支援員・管理栄養士が、専門的な視点から寄り添い、相談支援等を行う。 ・子育て支援アプリ「はぐなびN@NBU」、「成長と学びのガイドブック」などで妊娠・出産・子育てに役立つ情報を発信する。 ②すこやか乳幼児相談 ・毎月1回保健師、助産師、栄養士、子育て支援員による体重測定、離乳食・子育て等に関する相談を実施する。 ③ファミリー・サポート・センター事業 ・依頼会員が援助が必要な時に、援助会員が一時的なこどもの預かりを行う。(利用無料、生後6か月～小学6年生対象)										
(歳入内訳 単位:円) (実績) ①利用者支援事業(基本型・母子保健型) ・当事者視点での寄り添い支援や専門的な視点からの相談支援を実施した。 ・電子母子手帳サービス「はぐなびN@NBU」による情報発信登録者数:累計264人(R2年度～開始、R6年度から8人増) ・「成長と学びのガイドブック」 妊娠届出(40人)・転入者(3人)に手渡して情報提供。 ②すこやか乳幼児相談 ・12回実施(延68組参加) ③ファミリー・サポート・センター事業 ・依頼会員42人、援助会員13人 ・活動実績3人(実人数2人)										
(歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称		前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額			
14-2-2-1	重層的支援体制整備事業交付金		0	1,211,000	7 報償費	32,000	8,000			
14-2-2-4	子ども・子育て支援交付金		1,260,000	1,501,000	10 需用費	1,156,717	968,199			
14-2-3-1	妊娠・出産包括支援事業補助金		575,000	0	11 役務費	321,711	369,688			
15-2-2-1	重層的支援体制整備事業交付金		0	302,000	12 委託料	1,259,400	3,046,500			
15-2-2-5	子ども・子育て支援交付金		315,000	836,000	13 使用料及び賃借料	0	264,000			
15-2-3-5	鳥取県産後ケア利用料無償化事業補助金		199,080	0						
	一般財源		420,748	806,387						
計			2,769,828	4,656,387	計	2,769,828	4,656,387			
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		保健師、助産師、管理栄養士、子育て支援員等の専門職を配置することで、相談窓口の一元化及び強化を行い、寄り添いや相談支援といった個別のニーズへの対応を効果的に行う体制を継続する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	職員の専門性を活かし、チームとしてタイムリーに対応し、児童虐待のリスクのある家庭や特別な支援が必要な方を早期に把握・支援できるように関係機関と定期的に情報共有や支援方針を確認する。								
	解決すべき課題への方策	電子母子手帳サービスを活用した情報発信の充実を図るとともに、対象世帯への親子関係形成支援事業等の周知を強化し、妊産婦や子育て家庭の不安や孤独感の軽減につながる仲間づくりや相談の場の充実を検討する。								

事業名	5	こども家庭センター運営事業	所属名	子育て支援課																																																					
④養育支援訪問事業・子育て世帯訪問支援事業 ・妊娠～育児期に養育支援が必要な家庭に対し、保健師等が家庭訪問を行い、養育に関する相談・支援を行う。施設間の送迎も可。 ⑤子育て短期支援事業 ・保護者の疾病等により養育が困難となったこどもを一時的に預かる。 ・ショートステイ:宿泊を伴う預かり ・トワイライトステイ:平日夜間・休日(日帰り)の預かり ⑥産後ケア事業 ・出産後の母子(母親と1歳未満の乳児)に対し、委託施設で心身のケアや育児サポートの支援を実施する。 ・デイケア:日帰りの母子ケアや育児支援 ・ショートステイ:宿泊を伴う母子ケアや育児支援 ⑦南部町要保護児童対策地域協議会の運営事業 ・代表者会議、実務者会議、個別ケース会議、研修会の開催、ケース進行管理、児童相談所へ相談、通告を行う。 児童虐待防止推進月間(11月)に啓発活動や鳥取県西部地区オレンジリボンたすきリレーイベントに参加。 ・構成機関 南部町、園長会、校長会、南部町教育委員会、南部町民生児童委員協議会、各児童館、西伯病院、米子児童相談所、県民福祉局、米子警察署、南部町社会福祉協議会、児童福祉会児童家庭支援センター米子みその、その他連絡・連携が必要と認められる機関 ⑧こども家庭ソーシャルワーカー資格取得事業(新規) ・こども家庭センターに配置する「こども家庭ソーシャルワーカー」の資格取得を行う。(対象職員:保健師等) ⑨親子関係形成支援事業(新規) ・こどもとの関わり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者及びその児童に対し、親子間の適切な関係性を構築し、グループワークを通じて、こどもの発達の状況に応じた情報提供・相談・助言等の支援を行う。(県西部の広域実施) ⑩子育てセルフプラン作成及び 子育てサポートプラン作成と評価 ・全妊婦・乳幼児に対し、セルフプランを作成 ・支援が必要な場合はサポートプランを作成・評価 (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 令和7年度にこども家庭センターを開設し、専門職によるワンストップ相談体制を整備したことで、相談しやすい体制を確保することができ、必要とする保護者へ円滑に子育て支援サービスを提供することができた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 プッシュ型の情報発信が十分ではなかったため、電子母子手帳サービス「はぐなびN@NBU」を活用した情報発信をより一層行う必要がある。					④養育支援訪問事業・子育て世帯訪問支援事業 ・養育支援訪問の実績はなかった。子育て世帯訪問支援事業として、施設間の送迎が2件あった。 ⑤子育て短期支援事業 ・ショートステイ80人日、実人数2人(1家庭)、実績4施設等 ・トワイライトステイ5人日、実人数2人(1家庭)、実績2施設等 (単位:人日) <table><tr><td>種別</td><td>R7</td></tr><tr><td>ショートステイ</td><td>80</td></tr><tr><td>トワイライトステイ</td><td>5</td></tr><tr><td>合計</td><td>85</td></tr></table> ⑥産後ケア事業 ・デイケア70人日、実人数 28人、実績6施設 ・ショートステイ26人日、実人数 9人、実績5施設 (単位:人日) <table><tr><td>種別</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>デイケア</td><td>51</td><td>70</td></tr><tr><td>ショートステイ</td><td>13</td><td>26</td></tr><tr><td>合計</td><td>64</td><td>96</td></tr></table> ⑦南部町要保護児童対策地域協議会の運営事業 ・代表者会議(代表者による情報共有) 1回開催 ・実務者会議(6園・5校による進捗管理) 延23回開催 ・個別ケース会議(担当者による支援検討) 16回開催 (各会議は町・児童相談所・園・学校等と合同で実施) <table><tr><td>分類</td><td>対応の主体となる機関</td><td>R7.3末</td><td>R8.3末</td></tr><tr><td>Aケース</td><td>施設(児相)</td><td>5件</td><td>4件</td></tr><tr><td>B1ケース</td><td>主に児童相談所</td><td>6件</td><td>9件</td></tr><tr><td>B2ケース</td><td>主に要対協担当</td><td>5件</td><td>6件</td></tr><tr><td>Cケース</td><td>主に学校・園等</td><td>37件</td><td>35件</td></tr><tr><td>特定妊婦</td><td>主に母子保健担当</td><td>1件</td><td>0件</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>54件</td><td>54件</td></tr></table> ・啓発活動 ・HP掲載、保小中でポスター・パンフレット配布(11月) ・オレンジリボンたすきリレーイベントに参加(R7.11.9) 毎年、県西部管内で児童虐待防止啓発活動として開催。 雨天によりリレーは中止となったがセレモニーのみ実施。 ⑧こども家庭ソーシャルワーカー資格取得事業(新規) ・社会福祉士の配置により必要な支援体制を確保できたため、こども家庭ソーシャルワーカー資格取得事業は実施しなかった。 ⑨親子関係形成支援事業(新規) ・利用実績なし (単位:件) <table><tr><td>町内</td><td>県西部</td></tr><tr><td>0</td><td>17</td></tr></table> ⑩子育てサポートプラン作成と評価 全妊婦(42人)・乳幼児(87人)に対し、セルフプランを作成した。 サポートプランの作成が必要な対象の方はいなかった。	種別	R7	ショートステイ	80	トワイライトステイ	5	合計	85	種別	R6	R7	デイケア	51	70	ショートステイ	13	26	合計	64	96	分類	対応の主体となる機関	R7.3末	R8.3末	Aケース	施設(児相)	5件	4件	B1ケース	主に児童相談所	6件	9件	B2ケース	主に要対協担当	5件	6件	Cケース	主に学校・園等	37件	35件	特定妊婦	主に母子保健担当	1件	0件	合計		54件	54件	町内	県西部	0	17
種別	R7																																																								
ショートステイ	80																																																								
トワイライトステイ	5																																																								
合計	85																																																								
種別	R6	R7																																																							
デイケア	51	70																																																							
ショートステイ	13	26																																																							
合計	64	96																																																							
分類	対応の主体となる機関	R7.3末	R8.3末																																																						
Aケース	施設(児相)	5件	4件																																																						
B1ケース	主に児童相談所	6件	9件																																																						
B2ケース	主に要対協担当	5件	6件																																																						
Cケース	主に学校・園等	37件	35件																																																						
特定妊婦	主に母子保健担当	1件	0件																																																						
合計		54件	54件																																																						
町内	県西部																																																								
0	17																																																								

④養育支援訪問事業・子育て世帯訪問支援事業

・養育支援訪問の実績はなかった。子育て世帯訪問支援事業として、施設間の送迎が2件あった。

⑤子育て短期支援事業

・ショートステイ80人日、実人数2人(1家庭)、実績4施設等

・トワイライトステイ5人日、実人数2人(1家庭)、実績2施設等

(単位:人日)

種別	R7
ショートステイ	80
トワイライトステイ	5
合計	85

⑥産後ケア事業

・デイケア70人日、実人数 28人、実績6施設

・ショートステイ26人日、実人数 9人、実績5施設

(単位:人日)

種別	R6	R7
デイケア	51	70
ショートステイ	13	26
合計	64	96

⑦南部町要保護児童対策地域協議会の運営事業

・代表者会議(代表者による情報共有) 1回開催

・実務者会議(6園・5校による進捗管理) 延23回開催

・個別ケース会議(担当者による支援検討) 16回開催(各会議は町・児童相談所・園・学校等と合同で実施)

分類	対応の主体となる機関	R7.3末	R8.3末
Aケース	施設(児相)	5件	4件
B1ケース	主に児童相談所	6件	9件
B2ケース	主に要対協担当	5件	6件
Cケース	主に学校・園等	37件	35件
特定妊婦	主に母子保健担当	1件	0件
合計		54件	54件

・啓発活動

・HP掲載、保小中でポスター・パンフレット配布(11月)

・オレンジリボンたすきリレーイベントに参加(R7.11.9)

毎年、県西部管内で児童虐待防止啓発活動として開催。

雨天によりリレーは中止となったがセレモニーのみ実施。

⑧こども家庭ソーシャルワーカー資格取得事業(新規)

・社会福祉士の配置により必要な支援体制を確保できたため、こども家庭ソーシャルワーカー資格取得事業は実施しなかった。

⑨親子関係形成支援事業(新規)

・利用実績なし

(単位:件)

町内	県西部
0	17

⑩子育てサポートプラン作成と評価

全妊婦(42人)・乳幼児(87人)に対し、セルフプランを作成した。

サポートプランの作成が必要な対象の方はいなかった。

事業名	5	こども家庭センター運営事業	所属名	子育て支援課					
(2)活動上の実績									
①実施出来たこと(活動実績)とその理由									
ケース会議や相談対応など要保護児童対策地域協議会の運営を適正に行い、虐待予防機能の充実が図れた。									
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由									
親子関係形成支援事業について、親子関係に困り感のある家庭への周知が不十分であったため、利用につながらなかった。									
○歳出内訳 (単位:円)									
節	細節	予算	決算	内容					
報償費	報償費	60,000	8,000	ファミサポ援助会員謝金					
需用費	消耗品費	200,000	119,549	コピー代、パパママ教室リーフレット代等					
	印刷製本費	295,180	222,750	子育てサポートガイド、窓空き封筒印刷					
	光熱水費	809,000	625,900	電気代					
	通信運搬費	347,000	287,368	電話代、郵便料金					
役務費	手数料	39,000	38,500	ファミサポ管理システムソフト保守料					
	その他の保険料	43,820	43,820	ファミサポ事業保険等					
	委託料	その他の委託料	4,017,000	3,046,500	産後ケア、子育て短期支援事業委託料等				
使用料及び賃借料	使用料	264,000	264,000	子育て支援アプリ使用料					
合計		6,075,000	4,656,387						
○委託料									
事業名	子育て短期支援事業								
目的	保護者の疾病、仕事等によりこどもの養育が一時的に困難となった時に保護者の負担を軽減する。								
概要	保護者の申請により一時的にこどもを乳児院や児童養護施設、里親で預かる。								
積算根拠	2歳未満児1人につき10,700円/日、2歳以上児1人につき5,500円/日								
委託先	施設等	ショートステイ		トワイライトステイ		合計			
		人日	委託料	人日	委託料	人日	委託料		
	米子聖園ベビーホーム	14	77,000	0	0	14	77,000		
	米子聖園天使園	4	22,000	1	5,500	5	27,500		
	光徳子供学園	38	209,000	0	0	38	209,000		
	里親	24	132,000	4	22,000	28	154,000		
	合計	80	440,000	5	27,500	85	467,500		
事業名 子育て世帯訪問支援事業									
目的	家事や育児に不安・負担を抱える家庭に訪問支援員を派遣し、家庭の養育環境を整え、孤独や虐待リスク等の高まりを未然に防ぐ。								
概要	育児・養育支援として、子育て短期支援事業利用の児童の保育所への送迎を行う。								
積算根拠	3,000円/時間								
委託先	6,000円(児童養護施設(光徳子供学園)3,000円×1時間×2回)								
事業名 産後ケア									
目的	出産後の母親と赤ちゃん(生後12か月未満)が心身ともに健やかに過ごせるよう支援する。								
概要	産後の母を施設内で母子のケア、育児相談、授乳相談、沐浴利用によりサポートを行う事業。 利用料無料、デイケア(日帰り)、ショートステイ(最大7日間まで)、食事提供あり。 デイケアは「生後4か月未満」「生後12か月未満」の2種類。								
積算根拠	デイケア(4か月未満)18,000円/日、デイケア(12か月未満)34,000円/日、デイケア12か月未満児双子加算51,000円/日、ショートステイ24,000円/日								
委託先	施設	デイケア				ショートステイ		合計	
		生後4か月未満		生後12か月未満					
		人日	委託料(円)	人日	委託料(円)	人日	委託料(円)	人日	委託料(円)
	ミオ・ファティリティクリニック	13	234,000	27	935,000	10	240,000	50	1,409,000
	ケアハウスはぐはぐ	4	72,000	14	476,000	6	144,000	24	692,000
	西江助産院	0	0	1	34,000	0	0	1	34,000
	中曽産科婦人科医院	5	90,000	0	0	4	96,000	9	186,000
	鎌沢マタニティクリニック	5	90,000	0	0	4	96,000	9	186,000
	母と子の長田産科婦人科クリニック	1	18,000	0	0	2	48,000	3	66,000
	彦名レディースライフクリニック	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥取大学医学部付属病院	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	28	504,000	42	1,445,000	26	624,000	96	2,573,000	
○使用料									
事業名	電子母子手帳サービス「はぐなびN@NBU」運用保守(子育て支援アプリ)								
目的	子育てに関する情報提供、記録管理、地域の子育て支援サービスの利用を促進する。								
概要	スマートフォンアプリを使用し、こどもの成長記録、自治体からの情報配信等を行う。								
積算根拠	264,000円(月額22,000円×12月)								
委託先	母子モ株式会社								

56 ページ

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	7	子育て支援費	会計名	一般会計
事業名		6	在宅育児世帯支援給付金支給事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	保育所等を利用していない1歳に達するまでの児童を養育する保護者の方						総合計画における位置づけ		
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
	意図 (対象をどうするか)	育児休業給付金を受けておらず、保育所等を利用しない在宅育児世帯に対して経済的支援を行うことにより、安心して子育てができる。						根拠法令・要綱等		
								名称	南部町在宅育児世帯支援給付金支給事業実施要綱	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000841.html	
								名称		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	在宅育児世帯への支援を行うことで、安心して在宅での子育てができることや保護者の子育ての選択肢を広げることができる。						URL		
								名称		
URL										
名称										
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	決算増減の理由 育児休業給付金の受給者が減り、申請する方が増加したため		執行率の理由 非該当		
		2,380,000 円	3,902,000 円	1,522,000 円	63.9 %					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減					
		3,000 千円	4,029 千円	1,029 千円	34.3 %					
						本年度執行率	96.8 %			
【事業内容】 保育所等を利用する世帯に対して保育料減免を行っているが、保育所等を利用していない世帯への補助はなく通園世帯と在宅世帯との公平性を図り、保護者の子育ての選択肢を広げることがを目的として、保育所等に通所していない家庭で育児を行う保護者(育児休業給付金を受けていない方)に対し、現金給付を行う。 県のおうちで子育てサポート事業(補助率1/2)を活用。										
【決算の状況】 (計画) 保育所等に通所しておらず家庭で育児を行う保護者(育児休業給付金を受けていない方)に対し現金給付を行う。 (実績) ・ 扶助費 3,893,000円 内訳 30,000円×129月分＋日割り1,000円×23日分 (単位:人)										
・ 扶助費		3,000,000円		積算根拠 30,000円×10ヶ月×10人(見込)						
・ 対象		産後8週間を超え満1歳未満の乳幼児を子育てする南部町在住の保護者(里帰り出産等一時的な居住者を除く)								
(1)成果上の実績										
①達成出来たこと(成果実績)とその理由 対象者すべてに周知ができており、申請後に労働局への照会をかけることで、適切に支給することができた。					②達成出来なかったこと(問題)とその理由 在宅育児世帯の実情や支援ニーズの把握が十分ではなく、今後の子育て支援施策全般の充実に向けて実情を把握する必要がある。					
(2)活動上の実績										
①実施出来たこと(活動実績)とその理由 町ホームページの掲載や対象者への直接案内など周知を図った。					②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 事業は円滑に実施できたが、制度を必要とする方へ確実に情報が届くよう、継続的な周知が必要である。					
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額		
15-2-2-5	おうちで子育てサポート事業補助金			1,190,000	1,946,000	11 役務費	0	9,000		
						19 扶助費	2,380,000	3,893,000		
	一般財源			1,190,000	1,956,000					
	計			2,380,000	3,902,000	計	2,380,000	3,902,000		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		保育所を利用する世帯に対し、保育料の無償化、軽減等の経済的支援を充実してきたが子育て支援の対象をより広げる観点から、保育所等を利用しない在宅育児世帯に対する経済的支援の充実を図るものであり、近隣市町村の状況を見ながら事業の見直し等を行う。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		該当者の申請漏れが無いよう啓発活動を行うため、町ホームページや各種子育て支援教室等で本事業の周知を図る。							
	解決すべき課題への方策		在宅育児世帯を対象に子育て支援全般に関するアンケートを実施し、ニーズの把握に努めるとともに、制度の周知を図り、その結果を今後の子育て支援施策や事業の検討に活用する。							

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	7	子育て支援費	会計名	一般会計
事業名		8	妊婦のための支援給付事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	妊婦の方	総合計画における位置づけ							
			⑧こどもが健やかに育つまちづくり							
			「4つの挑戦」から見た位置づけ							
			②教育に挑戦(子育て・教育のまち)							
			根拠法令・要綱等							
	意図 (対象をどうするか)	出産・子育てに対する不安の解消により、妊娠数の増加につなげる。	名称	妊婦のための支援給付金支給事業実施要綱						
			URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001146.html						
			名称							
			URL							
	成果の視点 (どのような効果があるか)	出産・子育てに対して、経済的な不安が少しでも解消されることで、出生数が増加する。	名称							
URL										
決算増減の理由				執行率の理由						
非該当				非該当						
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減						
	4,689,110 円	4,786,581 円	97,471 円	2.1 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減	本年度執行率	98.9 %				
	5,040 千円	4,840 千円	△ 200 千円	△ 4.0 %						
【事業内容】										
妊娠届出時より妊婦に寄り添い、低年齢期の子育て家庭を支援していくため、継続的に情報発信や相談支援を行い 伴走型相談支援の充実を図るとともに、経済的支援を行う。										
【決算の状況】 (計画) 支給対象者・・・町内に住所を有する妊婦										
① 妊娠届出時等において妊婦であることの申請・認定後に給付金5万円を支給する。										
② ①の後、妊娠しているこどもの人数の届出により、妊娠しているこども(胎児を含む)の人数×5万円を支給する。										
・出生した場合は、出生届及びこどもの人数の届出により支給する。										
・流産・死産の場合は、母子健康手帳の確認及び胎児の数の届出により、胎児×5万円を支給する。										
※妊娠届出前に流産等をした場合は、医師の診断書等の提示及び胎児の数の届出により、①と②を支給する。										
妊娠届出時 ↓ 妊婦であることの申請 ↓ 妊婦給付対象者認定 ↓ 妊婦支援給付金5万円給付 妊娠期 出産 ↓ 出生届 ↓ こどもの数を届出 ↓ こどもの数×5万円給付										
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節		科 目 名 称		前年度決算額	本年度決算額	節		前年度決算額	本年度決算額	
14-2-2-4		妊婦のための支援給付金		2,853,000	4,020,000	10 需用費		19,496	19,091	
14-2-2-4		出産・子育て応援交付金(繰越分)		0	266,000	11 役務費		19,614	17,490	
15-2-2-5		妊婦のための支援給付金		785,000	9,000	18 負担金補助及び交付金		4,650,000	4,750,000	
		一般財源		1,051,110	491,581					
		計		4,689,110	4,786,581	計		4,689,110	4,786,581	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		給付金を支給することで、妊婦または子育てにおいての経済的負担を和らげる。また、精神的不安に寄り添う伴走型相談支援を丁寧に行うことで安心して出産・子育てができる環境を提供する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		経済的、精神的を並行し寄り添う支援を継続することで、対象者がより安心して出産に臨めるように配慮する。							
	解決すべき課題への方策		伴走型相談支援と並行して支援を行うことで対象者が安心して利用するため、申請時の別室対応では保健師・助産師と連携して対応する。また、申請実績を踏まえ、計画的な予算確保に努める。							

事業名	8	妊婦のための支援給付事業	所属名	子育て支援課																																																												
(歳出内訳) (単位:円) <table><tr><td>節</td><td>細節</td><td>予算</td><td>決算</td><td>内容</td></tr><tr><td>需用費</td><td>消耗品費</td><td>20,000</td><td>19,091</td><td>事務用品代</td></tr><tr><td>役務費</td><td>通信運搬費</td><td>20,000</td><td>17,490</td><td>郵送代、切手代</td></tr><tr><td rowspan="2">負担金補助及び交付金</td><td rowspan="2">その他補助金</td><td>2,400,000</td><td>2,150,000</td><td>給付金①</td></tr><tr><td>2,400,000</td><td>2,600,000</td><td>給付金②</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>4,840,000</td><td>4,786,581</td><td></td></tr></table> (歳入内訳) ・給付金 (単位:円) <table><tr><td>負担割合</td><td>概算交付額</td><td>実績額</td><td>差額</td></tr><tr><td>国 100/100</td><td>4,000,000</td><td>4,750,000</td><td>750,000</td></tr><tr><td>合計</td><td>4,000,000</td><td>4,750,000</td><td>750,000</td></tr></table>令和8年度に追加交付予定 ・事務費 (単位:円) <table><tr><td>負担割合</td><td>概算交付額</td><td>実績額</td><td>差額</td></tr><tr><td>国 1/2</td><td>20,000</td><td>18,000</td><td>△ 2,000</td></tr><tr><td>県 1/4</td><td>9,000</td><td>9,000</td><td>0</td></tr><tr><td>町 1/4</td><td>9,000</td><td>9,000</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>38,000</td><td>36,000</td><td>△ 2,000</td></tr></table>令和8年度に返還予定 年度内清算済み (実績) (1) 成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 実績 申請数が増えた。 1回目 5万円×43人＝215万円 2回目 5万円×52人＝260万円 理由 制度周知や相談支援の実施により申請数が当初見込みを上回り、補正予算を計上して対応するなど、多くの妊婦等に必要な支援を届けることができたため。 (2) 活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 実績 伴走型相談支援と給付金の支給を一体的に実施し、妊婦等が安心して出産・子育てできる環境づくりを推進した。 理由 面談等による継続的な相談支援と給付金の支給により、妊娠・出産に伴う不安や経済的負担の軽減につなげることができたため。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 問題 死産・流産を経験された方への申請受付・窓口対応において、心情に配慮した支援体制が十分ではなかった。 理由 死産・流産を経験された方への対応について、心情に配慮した支援を行うための専門職との連携体制が十分に構築できておらず、担当者による対応が中心となったため。 (2) 達成出来なかったこと(問題)とその理由 問題 申請件数が見込みを上回り、補正予算による対応が必要となった。 理由 申請件数が当初見込みを上回ったことから、より早期かつ効果的な需要予測や事業計画の策定に課題が残った。 (参考) 当初予算 ①5万円×40人＝200万円 ②5万円×40人＝200万円 補正予算 ①5万円×43人＝215万円 ②5万円×53人＝265万円					節	細節	予算	決算	内容	需用費	消耗品費	20,000	19,091	事務用品代	役務費	通信運搬費	20,000	17,490	郵送代、切手代	負担金補助及び交付金	その他補助金	2,400,000	2,150,000	給付金①	2,400,000	2,600,000	給付金②	合計		4,840,000	4,786,581		負担割合	概算交付額	実績額	差額	国 100/100	4,000,000	4,750,000	750,000	合計	4,000,000	4,750,000	750,000	負担割合	概算交付額	実績額	差額	国 1/2	20,000	18,000	△ 2,000	県 1/4	9,000	9,000	0	町 1/4	9,000	9,000	0	合計	38,000	36,000	△ 2,000
節	細節	予算	決算	内容																																																												
需用費	消耗品費	20,000	19,091	事務用品代																																																												
役務費	通信運搬費	20,000	17,490	郵送代、切手代																																																												
負担金補助及び交付金	その他補助金	2,400,000	2,150,000	給付金①																																																												
		2,400,000	2,600,000	給付金②																																																												
合計		4,840,000	4,786,581																																																													
負担割合	概算交付額	実績額	差額																																																													
国 100/100	4,000,000	4,750,000	750,000																																																													
合計	4,000,000	4,750,000	750,000																																																													
負担割合	概算交付額	実績額	差額																																																													
国 1/2	20,000	18,000	△ 2,000																																																													
県 1/4	9,000	9,000	0																																																													
町 1/4	9,000	9,000	0																																																													
合計	38,000	36,000	△ 2,000																																																													

款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	7	子育て支援費	会計名	一般会計
事業名		9	乳児紙おむつ支援事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	乳児及び保護者の方						総合計画における位置づけ		
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
								根拠法令・要綱等		
	意図 (対象をどうするか)	紙おむつの支出に係る費用の負担軽減を行うことにより安心して育児を行うことができる。						名称	南部町乳児紙おむつ支援事業実施要綱	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001067.html	
								名称		
								URL		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	おむつを確実に届けることで子育ての一助となれる。また、専門職員が子育ての相談を聞くことで必要な支援に繋げることができる。						名称		
URL										
決算増減の理由								執行率の理由		
支給人数の増とおむつの値上がりのため								非該当		
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		100.0 %			
	2,297,304 円	3,013,755 円	716,451 円	31.2 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	2,400 千円	3,014 千円	614 千円	25.6 %						
【事業内容】										
・ 新生児に対して12カ月分の紙おむつを進呈する。 ・ 毎月の使用数を紙おむつ3パックと想定し12カ月分の合計36パック分をチケットとして配布する。 ・ 保護者は毎月チケットを健康管理センターすこやかに持参し、紙おむつに交換して使用する。 ・ すこやかで手渡しすることで伴走型相談支援も兼ねることができる。 伴走型相談支援とは…おむつの交換を手渡しで行うことで、助産師や保健師等の職員が、産後の悩みや相談に応じたり、子育て支援や子育て環境の提供を行い、子育て家庭を支援すること。										
【決算の状況】										
(計画)										
令和7年4月以降の出生見込み数を40人とし算定する。 月額5,000円×12カ月×40人分＝2,400,000円										
(実績)										
(単位:人)										
区分		R6	R7	備考						
出生		40	44							
転入		9	8	1歳までの乳児の転入						
合計		49	52							
おむつ購入数:1,613パック おむつ購入金額:3,013,755円 (1月当たりの金額(おむつ3パック分):約5,605円)										
(1)成果上の実績										
①達成出来たこと(成果実績)とその理由 経済的支援と伴走型相談支援により、安心して子育てできる環境を提供できた。										
②達成出来なかったこと(問題)とその理由 申請件数が見込みを上回り補正予算で対応したが需要予測や事業計画の精度向上に課題が残った。										
(2)活動上の実績										
①実施出来たこと(活動実績)とその理由 保健師や助産師を中心に対象世帯への周知が図れた。										
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 外部要因により調達先の供給体制に支障が生じ、在庫不足に伴い、配布時期の調整を行うこととなった。										
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称		前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額			
15-2-2-5	市町村子育て応援交付金		422,000	535,653	19 扶助費	2,297,304	3,013,755			
17-1-3-1	企業版ふるさと納税		0	500,000						
	一般財源		1,875,304	1,978,102						
	計		2,297,304	3,013,755	計	2,297,304	3,013,755			
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		紙おむつの進呈は保護者の負担軽減につながり好評である。また、健康管理センターすこやかでの手渡しを通じて育児相談や状況把握が可能となり、伴走型相談支援の推進につながっているため、今後も継続する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		転入世帯に対し、おむつが行き渡るよう対面での面談を行い、紙おむつを手渡しする際に、産後の心配事や悩みなどに助産師や保健師が寄り添う機会をもつことで、該当世帯への伴走型相談支援を行う。							
	解決すべき課題への方策		サイズ別の必要数量を事前に把握し、予算確保のうえ早期発注や複数の調達先確保により安定的な調達を図る。							

款	4	衛生費	項	1	保険衛生費	目	4	母子衛生費	会計名	一般会計
事業名		1	不妊治療費助成事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	①不妊治療を行っている夫婦 ②20代30代の男女						総合計画における位置づけ		
								④心豊かな自律した子どもの育成		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
	意図 (対象をどうするか)	①経済的負担が軽減され、こどもを望む夫婦、若者が安心して産み育てることができる。 ②将来の健やかな妊娠・出産ができる。						根拠法令・要綱等		
								名称	南部町不妊治療費助成要綱	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000674.html	
								名称		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	①不妊治療の費用助成を行うことにより、経済的負担の軽減を図ることができる。 ②若い時からの妊娠のしにくさのチェックを受ける機会を持つことでこどもを望んだ時にすこやかな妊娠出産につながる事が期待できる。						URL		
								URL		
名称										
URL										
前年度比較		前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	決算増減の理由 全額自費診療で実施される特定不妊治療に係る申請が予定より多かったため。		執行率の理由 非該当		
		167,254 円	320,880 円	153,626 円	91.9 %					
		前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減					
		212 千円	322 千円	110 千円	51.9 %					
						本年度執行率	99.7 %			
【事業内容】 ○不妊治療にかかった治療費について助成する。 (対象者) ①申請時に夫婦又はいずれか一方が1年以上継続して町内に住所を有する方 ②鳥取県不妊治療費助成金の交付を受けた方 (助成金額) ①保険診療と併用して実施される先進医療の特定不妊治療に係るもの 鳥取県特定不妊治療費助成金による助成額を治療費から控除し、その残額に対し助成する。 (助成の上限額)1回当たり2万5千円 ②全額自費診療で実施される特定不妊治療に係るもの 鳥取県特定不妊治療費助成金による助成額を治療費から控除し、その残額に対し助成する。 (助成の上限額)1回当たり8万円 (参考)南部町こども計画 https://www.town.nanbu.tottori.jp/user/filer_public/92/18/9218feee-b7da-4c49-a345-cf44f669045d/kodomokeikaku.pdf ○プレコンセプションケア健診モデル事業 不妊やハイリスク妊娠が増加傾向にあり、婚姻後に不妊に気付き不妊治療を始める場合がある。 将来の健やかな妊娠・出産のため、妊娠前に健康状態を調べる検査に要した費用を助成する。(上限あり) (対象者) 町内に住所を有する20代・30代の男女(配偶者の有無を問わない) (実施方法) 推奨するプレコンセプションケアに関する検査項目を指定した上で、補助上限の範囲内で医療機関に健診実施するように依頼する。 【決算の状況】 (計画) (実績) ○不妊治療 ○不妊治療 ①25,000円×2件＝50,000円 延べ申請件数 80,000円×4件＝320,000円 ②80,000円×1件＝80,000円 実人数 1人 ○プレコンセプションケア健診モデル事業 ○プレコンセプションケア健診モデル事業 30,000円×5件＝150,000円 啓発活動として、二十歳の集いで県チラシを配布したが、 ・補助率:県1/2、町1/2 ・補助上限:30,000円/1回 周知不足により実績なし。										
(歳入内訳 単位:円)					(歳出内訳 単位:円)					
款-項-目-節	科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節	前年度決算額	本年度決算額		
15-2-2-5	プレコンセプションケア健診モデル事業補助金			0	0	10 需用費	0	220		
						11 役務費	414	660		
						18 負担金補助及び交付金	166,840	320,000		
	一般財源			167,254	320,880					
	計			167,254	320,880	計	167,254	320,880		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		出産を望む夫婦を支援するために事業を継続する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		医療保険適用になり、不妊治療が受けやすくなり、前年度より大幅に申請件数が増加しており、引き続き事業を実施する。							
	解決すべき課題への方策		プレコンセプションケア健診への啓発活動を行い、若い世代にも関心を持ってもらう。							

事業名	1	不妊治療費助成事業	所属名	子育て支援課																									
○歳出内訳 (単位:円) <table><tr><td>節</td><td>細節</td><td>予算</td><td>決算</td><td>内容</td></tr><tr><td>需用費</td><td>消耗品費</td><td>1,000</td><td>220</td><td>コピー代</td></tr><tr><td>役務費</td><td>通信運搬費</td><td>1,000</td><td>660</td><td>郵送料</td></tr><tr><td>負担金補助及び 交付金</td><td>その他補助金</td><td>130,000</td><td>320,000</td><td>特定不妊治療費助成金</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>132,000</td><td>320,880</td><td></td></tr></table> (1) 成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 保険適用外となる先進医療の費用や自費治療分に対して経済的負担を軽減することができた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 制度の周知は行っているが、実際に不妊治療を望む方々へのアプローチが難しい。 (2) 活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 プレコンセプションケアについて、二十歳の集いでチラシを配布し、周知を図った。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 若い男女が若いうちから将来のライフデザインを考えられる機会を持っていないので、専門職からの講演など働きかけが必要である。					節	細節	予算	決算	内容	需用費	消耗品費	1,000	220	コピー代	役務費	通信運搬費	1,000	660	郵送料	負担金補助及び 交付金	その他補助金	130,000	320,000	特定不妊治療費助成金	合計		132,000	320,880	
節	細節	予算	決算	内容																									
需用費	消耗品費	1,000	220	コピー代																									
役務費	通信運搬費	1,000	660	郵送料																									
負担金補助及び 交付金	その他補助金	130,000	320,000	特定不妊治療費助成金																									
合計		132,000	320,880																										

款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	母子衛生費	会計名	一般会計
事業名		2	未熟児養育事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		①身体の発達が未熟な状態で生まれた赤ちゃん ②小児慢性特定疾患医療受診券をお持ちの方					総合計画における位置づけ		
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
	意図 (対象をどうするか)		①未熟児に必要な医療を提供することで、健やかに成長ができる。 ②日常生活用具の給付により日常生活の便宜を図る。					根拠法令・要綱等		
								名称	南部町未熟児養育医療実施要綱	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000701.html	
								名称	南部町小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業実施要綱	
	成果の視点 (どのような効果があるか)		①養育者、特に母親の精神的な負担、不安の緩和を図り、養育に係る経済的な負担の軽減を図る。 ②養育者の経済的な負担の軽減を図り、福祉の増進に資する。					URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000866.html	
								名称		
URL										
決算増減の理由								執行率の理由		
		本事業の該当となる方がいなかったため					本事業の該当となる方がいなかったため			
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率		0.0 %			
	219,495 円	0 円	△ 219,495 円	△ 100.0 %						
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減						
	501 千円	211 千円	△ 290 千円	△ 57.9 %						
【事業内容】										
①養育医療の給付 母子保健法第6条第6項に規定する未熟児(出生時の体重が2,000g以下または医師が入院養育を必要と認めた乳児)が指定医療機関で入院治療を受ける場合に、保険診療による入院医療費の自己負担分を助成する。(世帯の所得税額等に応じた自己負担金あり)										
②小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付 日常生活を営むのに著しく支障のある在宅の小児慢性特定疾病児童等に対し、日常生活の便宜を図ることを目的として、特殊寝台等の日常生活用具の助成をする。(世帯の所得税額等に応じた自己負担金あり)										
【決算の状況】										
(計画)										
①養育医療の給付										
・ 養育のため入院を必要とする未熟児に対し、その養育医療に要する費用を支給する。										
・ 届出のあった未熟児に対して、養育上必要と認められたときは保健師又は助産師が未熟児の保護者を訪問して必要な指導を行う。										
②小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費の助成										
・ 小児慢性特定疾病児童等に対し、日常生活用具を助成する。										
(給付できる用具) 便器、特殊マット、特殊便器、特殊寝台、歩行支援用具、入浴補助用具、特殊尿器、体位変換器、車いす、頭部保護帽、電気式たん吸引器、クールベスト、紫外線カットクリーム										
〈歳入〉国庫負担金68,100円はR8年度に返還予定。										
(歳入内訳 単位:円)										
(実績)										
(1)成果上の実績										
①達成出来たこと(成果実績)とその理由										
(①養育医療の給付)										
実績		R5	R6	R7						
人数(人)		0	1	0						
金額(円)		0	219,422	0						
・ R7年度は該当者がいなかった。										
・ 県西部で、令和7年度は37人が該当した。										
(②小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費の助成)										
実績		R5	R6	R7						
人数(人)		0	0	0						
金額(円)		0	0	0						
・ R7年度は該当者がいなかった。										
・ 県西部で、令和7年度は2人が該当した。										
②達成出来なかったこと(問題)とその理由										
(①養育医療の給付)										
・ 未熟児の出生を1名で予算を組んでいたが、該当者がいなかったため執行率0となった。										
(②小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費の助成)										
・ 小児慢性特定疾病児童は8人いるが、令和7年度は助成の申請がなかったため、実績はなし。										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節	科 目 名 称		前年度決算額	本年度決算額	節		前年度決算額	本年度決算額		
12-2-3-1	未熟児養育医療費負担金		86,750	0	11	役務費	73	0		
14-1-2-1	未熟児養育事業国庫負担金		99,577	68,100	19	扶助費	219,422	0		
15-1-2-2	未熟児養育事業県負担金		33,168	0						
	一般財源		0	△ 68,100						
	計		219,495	0	計		219,495	0		
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		①助産師の訪問指導や給付による養育者の負担軽減に効果があるため継続する。 ②日常生活用具の助成による養育者の負担軽減に効果があるため継続する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	①産婦人科やNICU等での妊娠中からの周知を徹底する。 ②医療機関と連携し、保護者への周知を徹底する。								
		解決すべき課題への方策								
		①妊産婦の切れ目ない相談体制としてワンストップ窓口の構築を検討する。 ②子育て家庭の継続支援につながる相談体制としてワンストップ窓口の構築を検討する。								

事業名	2	未熟児養育事業	所属名	子育て支援課
(2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 (①養育医療の給付) ・実績はなかったが、未熟児医療の対象となる方がいつでも申請ができるように、予算の準備など支援体制を整えた。 (②小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費の助成) ・実績はなかったが、小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費の助成の対象となる方がいつでも申請ができるように、予算の準備など支援体制を整えた。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 (①養育医療の給付) ・低出生体重児の養育者の不安や精神的負担を軽減するためには、対象児や養育者の状況を把握し、必要な支援につなげることが必要である。 (②小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費の助成) ・小児慢性特定疾病児童等の養育者の不安や精神的負担を軽減するためには、対象児や養育者の状況を把握し、必要な支援につなげることが必要である。				

款	10	災害復旧費	項	5	厚生労働施設災害復旧費	目	1	民生施設災害復旧費	会計名	一般会計
事業名		4	公設民営保育園災害復旧事業						所属名	子育て支援課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	さくら保育園						総合計画における位置づけ		
								⑧こどもが健やかに育つまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								②教育に挑戦(子育て・教育のまち)		
	根拠法令・要綱等									
	意図 (対象をどうするか)	地震による損傷箇所の修繕を行い、安全で利用しやすい施設となっている。						名称	児童福祉法	
								URL	https://laws.e-gov.go.jp/law/322AC0000000164	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	修繕を行うことで、利用者が安全・快適に施設を利用することができる。						名称	南部町保育所条例	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r048RG00000266.html	
									名称	
								URL		
								決算増減の理由	執行率の理由	
								新規事業のため	非該当	
前年度比較	前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減			
	0 円		115,500 円		115,500 円		皆 増 %			
	前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減		本年度執行率	
	0 千円		116 千円		116 千円		皆 増 %		99.6 %	
【事業内容】 1月6日に発生した震度5弱の地震により、さくら保育園の建物に被害が発生したため修繕対応を行う。										
【決算の状況】 (計画)										
工事名		被害状況				予算額(千円)		決算額(円)		
公設民営保育園		遊戯室	天井部の隙間修繕			39		38,500		
災害復旧事業		外テラス	ひび割れ補修			77		77,000		
合計						116		115,500		
(実績)										
(1)成果上の実績										
①達成出来たこと(成果実績)とその理由 修繕を行ったことで園児が安心して通園できるようになった。										
②達成出来なかったこと(問題)とその理由 工事期間中は遊戯室・テラスの利用を制限した。										
(2)活動上の実績										
①実施出来たこと(活動実績)とその理由 園舎の破損箇所の修繕工事を完了し、安全な保育環境を確保した。										
②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 被災箇所に限られた工事のため、施設全体の老朽化には対応できなかった。										
・ 遊戯室天井部 (地震による隙間)										
(施工前) (施工後)										
										
・ 外テラス (ひび割れ)										
(施工前) (施工後)										
										
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節		科 目 名 称		前年度決算額	本年度決算額	節		前年度決算額	本年度決算額	
						10 需用費		0	115,500	
		一般財源		0	115,500					
		計		0	115,500	計		0	115,500	
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		園舎の損傷箇所を復旧し、利用者が安全に利用できる施設環境を整備する。							
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策		日頃から施設内外の点検を行い、安全性の維持・向上を図る。							
	解決すべき課題への方策		施設内外の安全点検を実施し、危険箇所の早期発見・対応に努める。							